



IIxil テラス囲い(出隅・入隅・袖) 取付け説明書

- この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。
- 本製品の取付けに際しては、「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)、「テラス囲い(造付け納まり)取付け説明書」(MAN-310/M957)及び「テラス囲い(開口部)取付け説明書」(MAN-311/M956)を併せてご使用ください。
- 取付けの注意、お願い事項は「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)の冒頭に掲載してありますので、必ずお読みください。

INDEX

■出隅取付け説明書	2	■袖・部分入隅・躯体側出幅違い仕様	
■ 施工の流れ	2	取付け説明書	51
■ 構造説明図	4	■ 構造説明図	51
■ 寸法図	6	■ 部材の加工	53
■ 取付け詳細	7	■ 袖納まりの取付け順序	58
■ 参考納まり図	20	■ 部分入隅の取付け順序	59
■入隅取付け説明書	22	■ 躯体側出幅違いの取付け順序	60
■ 施工の流れ	22	■ 梱包明細表	61
■ 構造説明図	24	■ 参考納まり図	62
■ 寸法図	26	■はね出し仕様取付け説明書	65
■ 取付け詳細	27	■ 構造説明図	65
■ 参考納まり図	40	■ 寸法図	66
■ 梱包明細表(出隅・入隅)	42	■ はね出し取付け順序	66
		■ シーリング	70
		■ 梱包明細表	71
		■ 参考納まり図	72

施工の流れ

■出隅納まり

※本図は、代表例として床納まりの施工の流れを示しています。

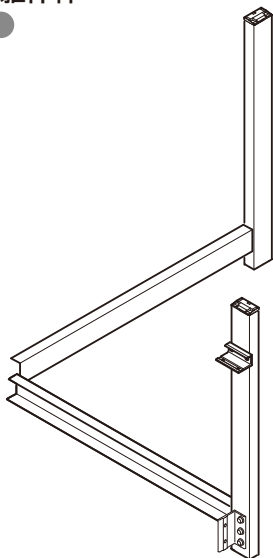
出隅

入隅

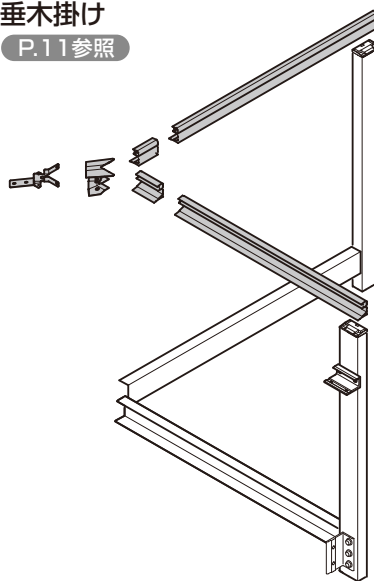
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

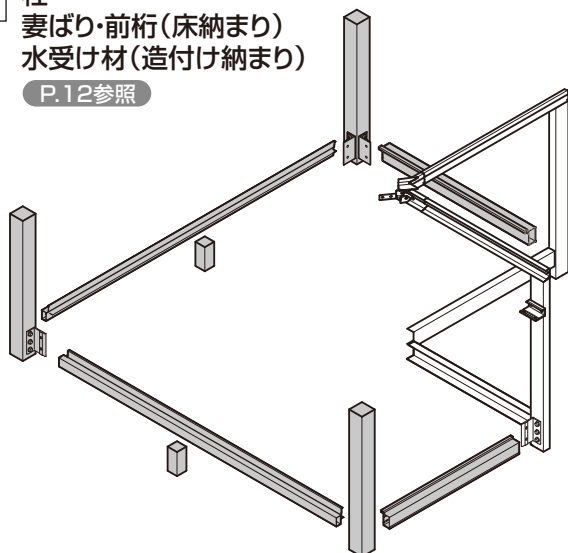
1 根太掛け・躯体枠 P.10参照



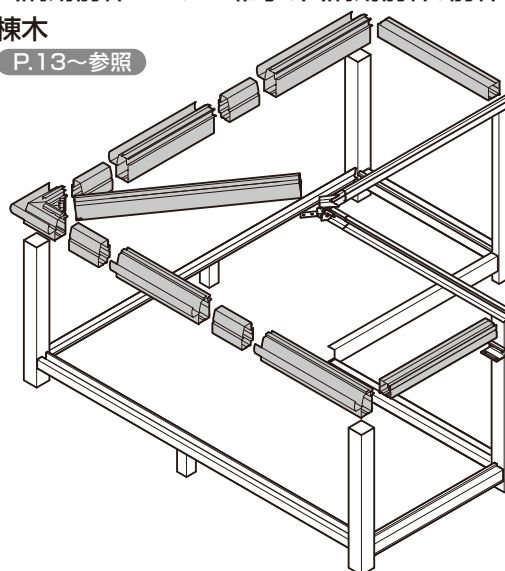
2 垂木掛け P.11参照



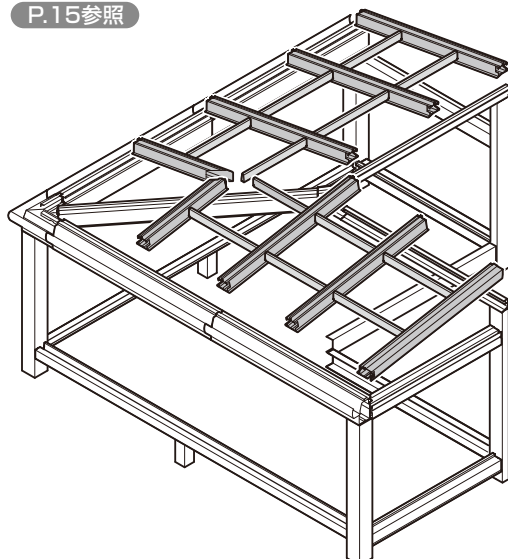
3 柱 妻ばり・前桁(床納まり) 水受け材(造付け納まり) P.12参照



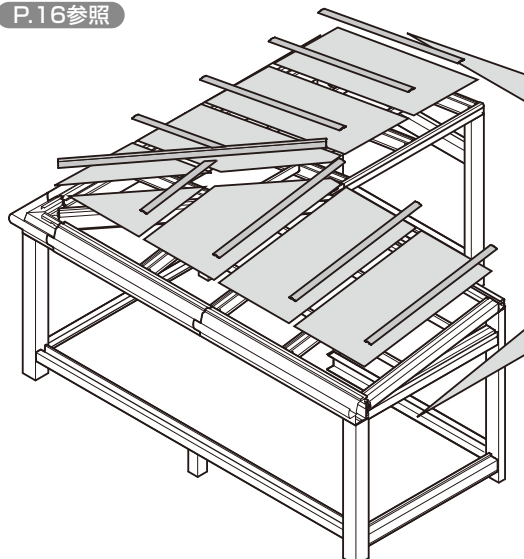
4 出隅用前枠コーナー継手、出隅用前枠、前枠、側枠、棟木 P.13～参照



5 屋根材(端部垂木・中間垂木・野縁) P.15参照



6 パネル材(パネル・棟木カバー・垂木カバー・ランマパネル) P.16参照

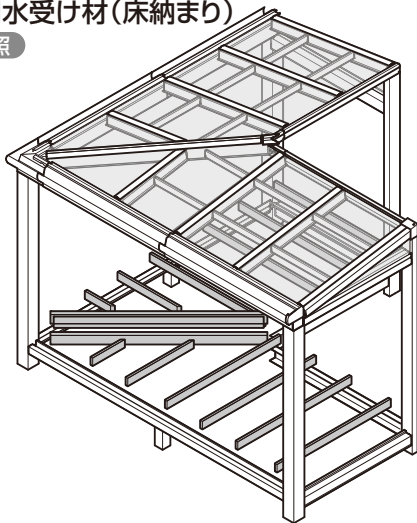


7 出入隅用根太掛け/小根太/横棧・根太(床納まり)

P.17参照

8 出入隅用水受け材(床納まり)

P.18参照

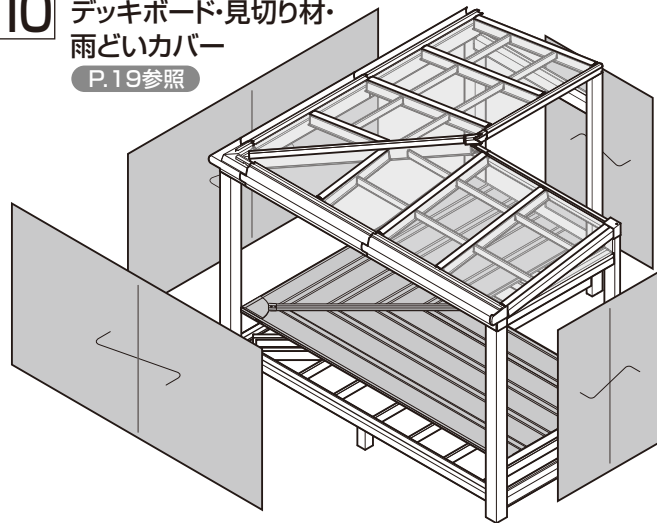


9 開口部

※テラス囲い(開口部)を参照してください。

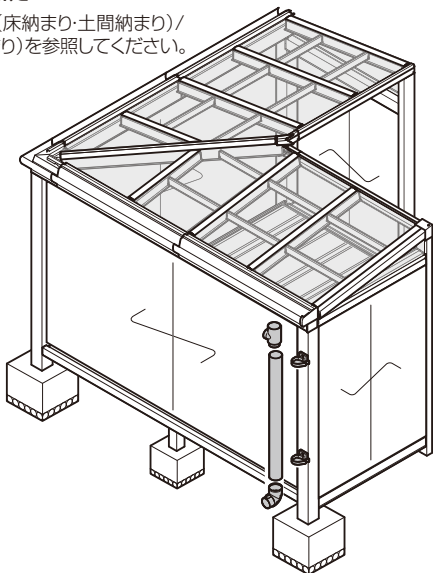
10 デッキボード・見切り材・雨どいカバー

P.19参照



11 雨どい・基礎

※テラス囲い(床納まり・土間納まり)/
(造付け納まり)を参照してください。



出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

出隅納まり

構造説明図

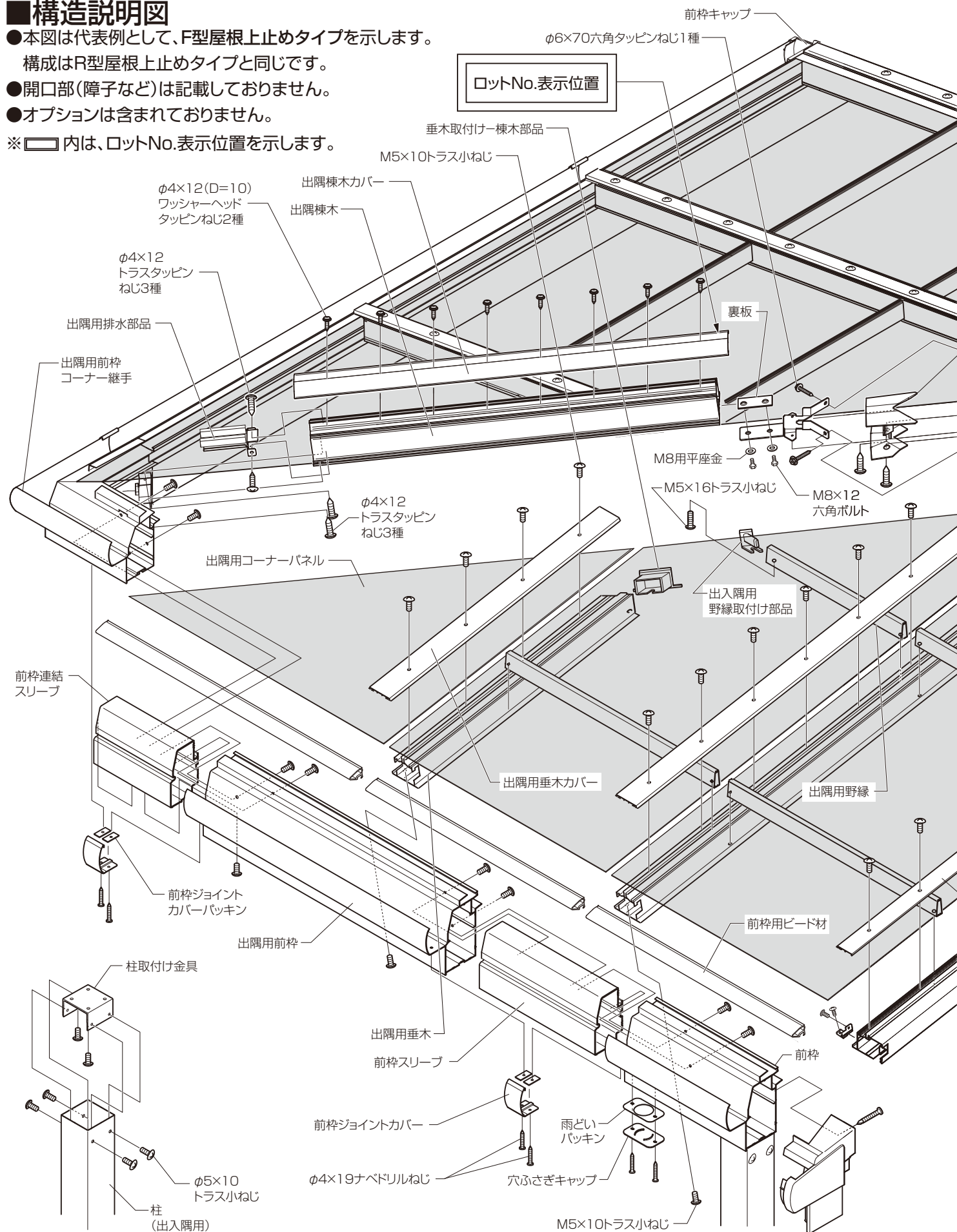
●本図は代表例として、F型屋根上止めタイプを示します。

構成はR型屋根上止めタイプと同じです。

●開口部(障子など)は記載しておりません。

●オプションは含まれておりません。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。



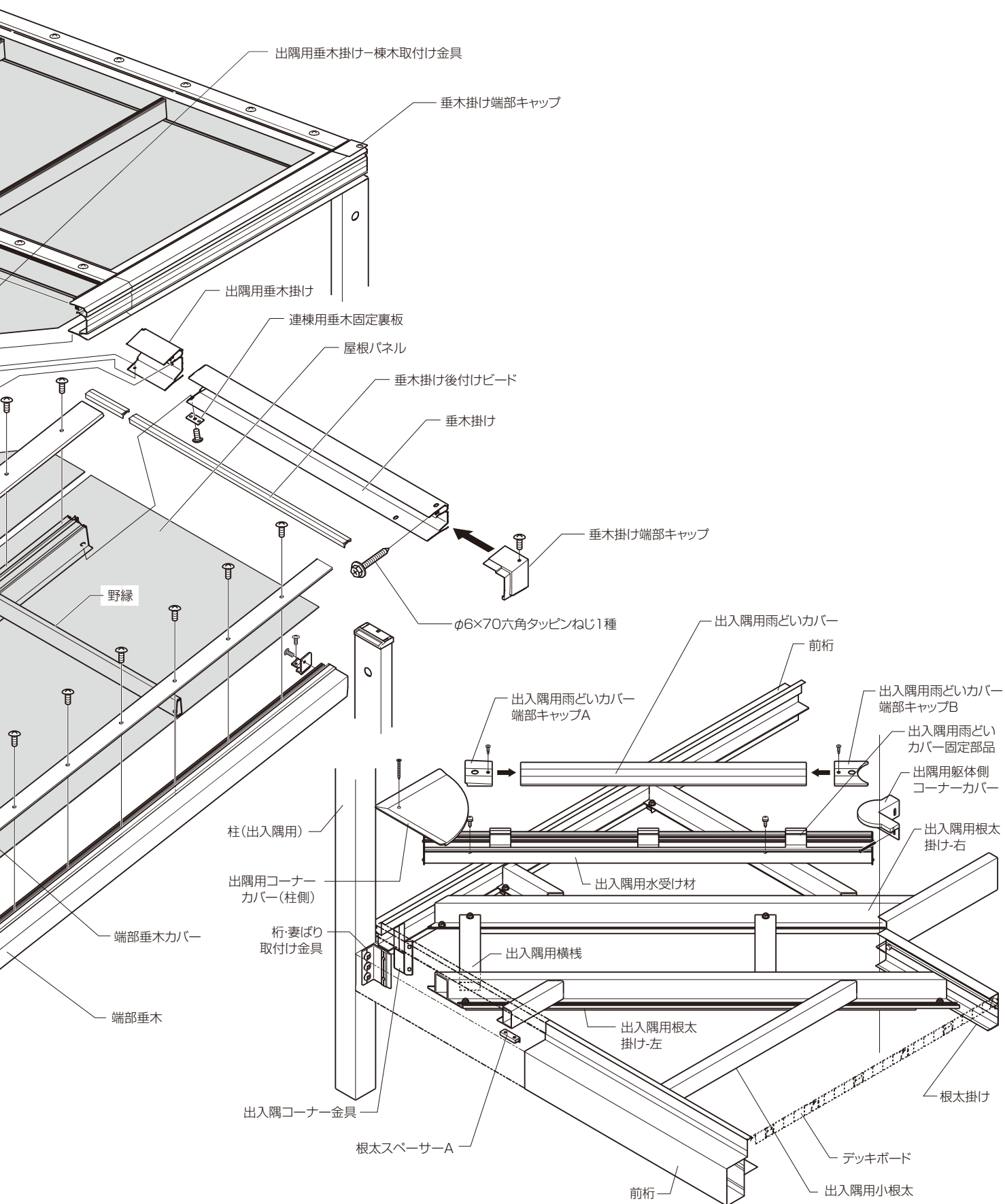
MAN317C_201703
M950_201703D

出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

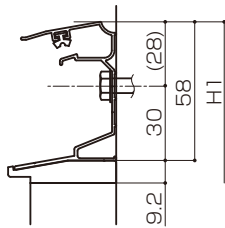
はね出し



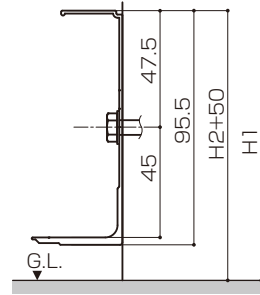
寸法図

●各部材の寸法

垂木掛け

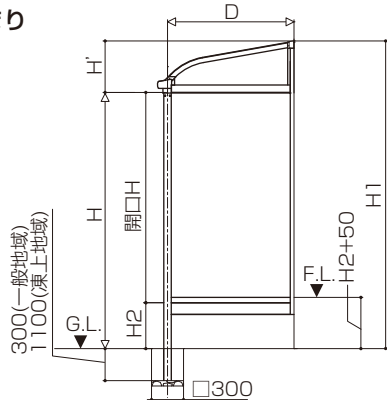


根太掛け

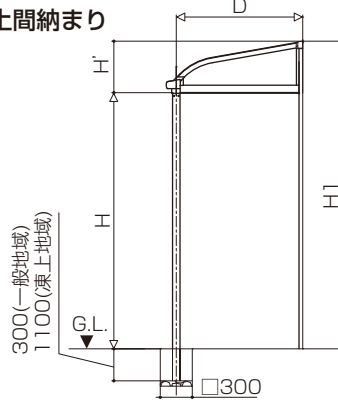


●側面寸法図(R型屋根)

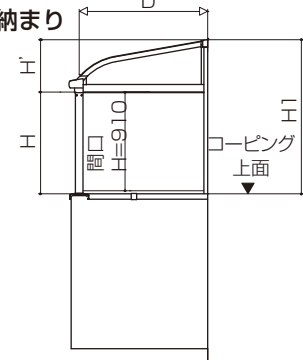
床納まり



土間納まり



造付け納まり



【高さ寸法表】 R型屋根 (H2=430 規格品の場合)

強度	出幅	床納まり・土間納まり		造付け納まり		H'
		H	H1	H	H1	
600	3尺	2400	2829.5	938	1367.5	429.5
	4尺	2400	2882.5	938	1420.5	482.5
	5尺	2400	2935.5	938	1473.5	535.5
	6尺	2400	2988.5	938	1526.5	588.5
1500	3尺	2400	2864.5	938	1402.5	464.5
	4尺	2400	2917.5	938	1455.5	517.5
	5尺	2400	2970.5	938	1508.5	570.5
	6尺	2400	3023.5	938	1561.5	623.5

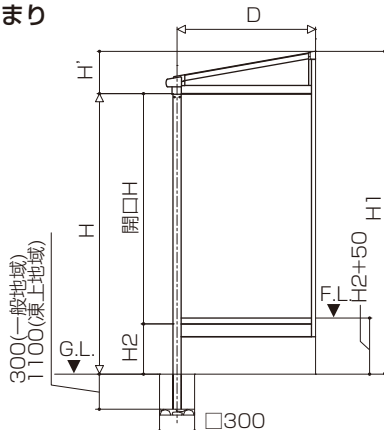
■H1寸法公式

600タイプ… $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 274$

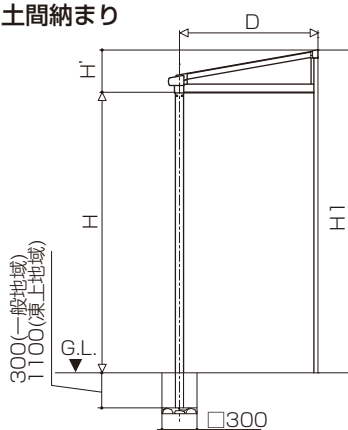
1500・3000タイプ… $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 309$
($\tan 10^\circ = 0.176$)

●側面寸法図(F型屋根)

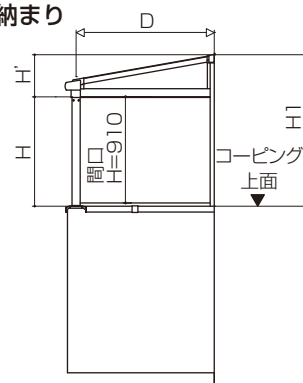
床納まり



土間納まり



造付け納まり



【高さ寸法表】 F型屋根 (H2=430 規格品の場合)

強度	出幅	床納まり・土間納まり		造付け納まり		H'
		H	H1	H	H1	
600	3尺	2400	2708.5	938	1246.5	308.5
	4尺	2400	2761.5	938	1299.5	361.5
	5尺	2400	2814.5	938	1352.5	414.5
	6尺	2400	2867	938	1405	467
1500	3尺	2400	2728.5	938	1266.5	328.5
	4尺	2400	2781.5	938	1319.5	381.5
	5尺	2400	2834.5	938	1372.5	434.5
	6尺	2400	2887	938	1425	487

【出幅寸法表】

出幅	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785

■H1寸法公式

600タイプ… $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 153$

1500・3000タイプ… $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 173$
($\tan 10^\circ = 0.176$)

取付け詳細

1 取付け寸法の確認

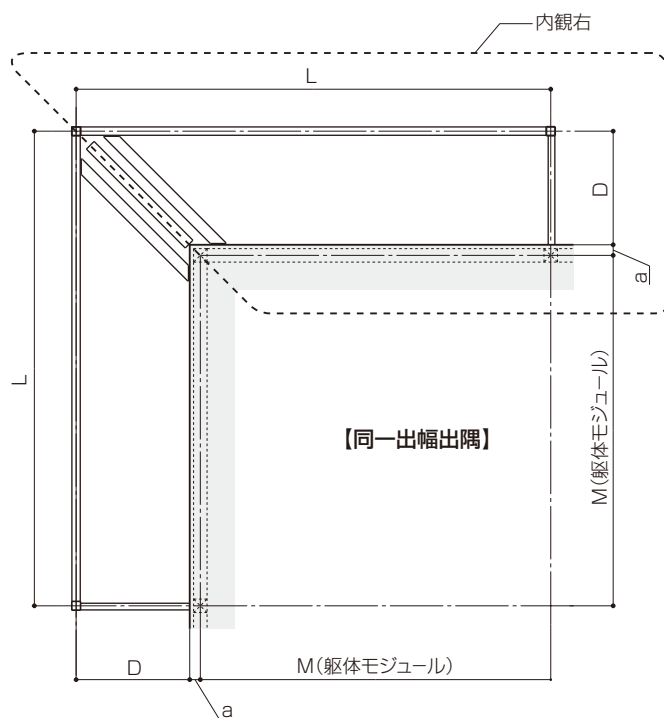
※躯体状況を確認し、各部の基本寸法を決定してください。

※a寸法は、躯体柱芯より外壁面までの寸法を示します。

※D寸法が同一の仕様のみの設定になります。

2 部材の加工

※各部の基本寸法をもとに部材を切断してください。

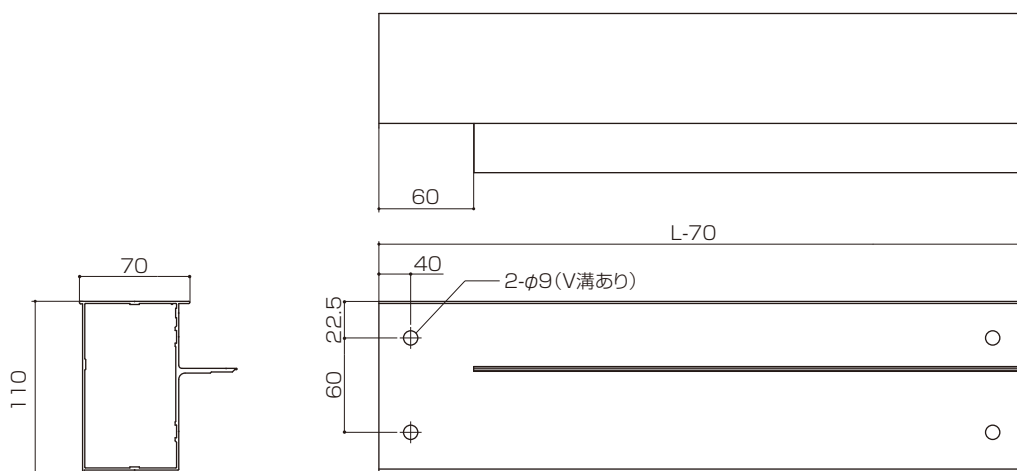


■切断寸法公式表(出隅)

部材名	同一出幅
前 桁	L-70
見切り材(前桁用)	L-120
垂木掛け	M+a-30
根太掛け	M+a-105
妻ばり	D-70
根 太	D-50
出入隅用根太掛け	加工図参照
出入隅用水受け材	加工図参照
出入隅用雨どいカバー	加工図参照
出入隅用小根太	実測の上切断
水受け材 ※造付け納まり	L-70, D-70

※本加工は内観右の加工を示します。内観左は本図と対称に加工してください。

●前桁



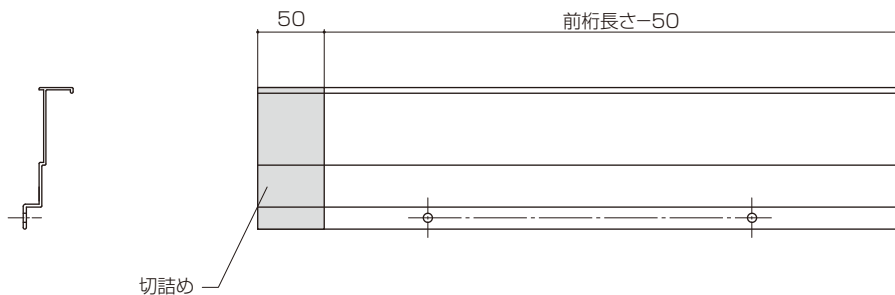
出
隅

入
隅

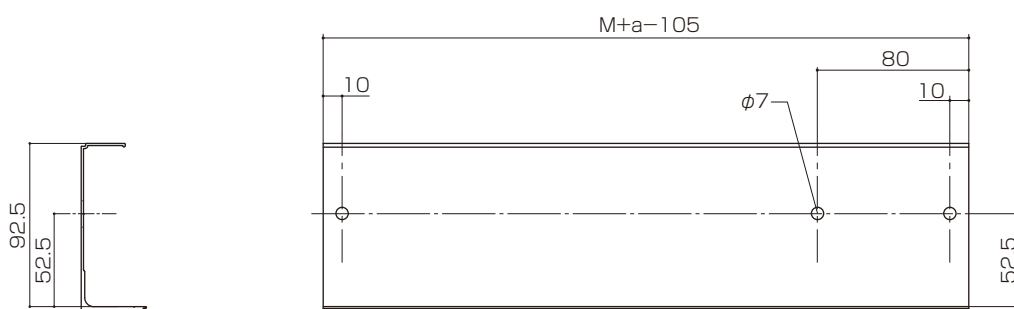
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

●見切り材(前桁用)

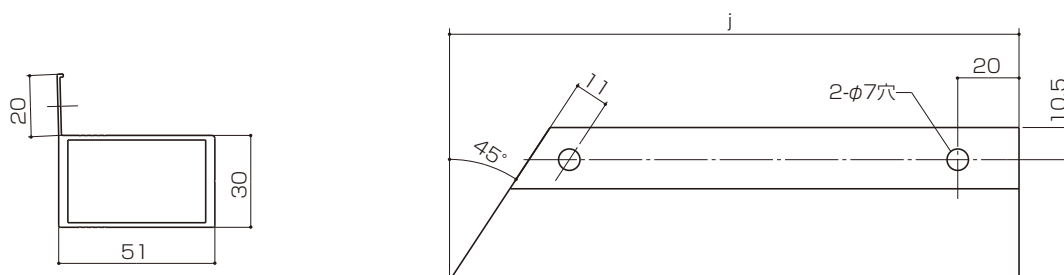


●根太掛け

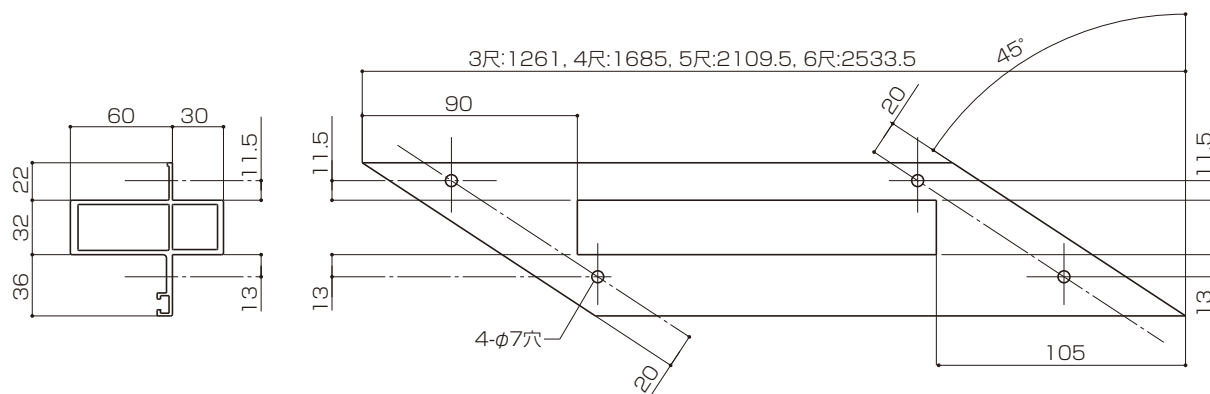


●出入隅用小根太(加工済)

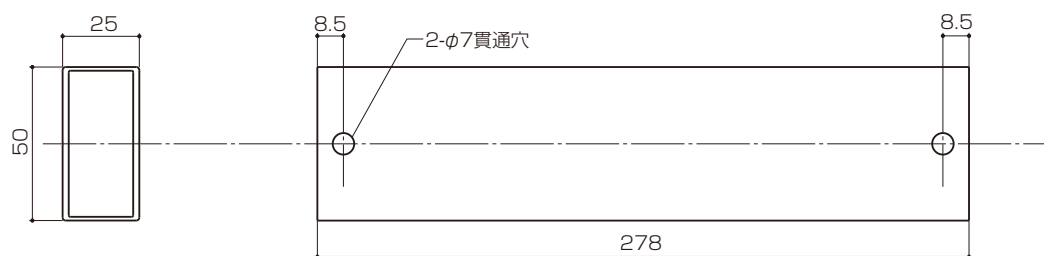
※j…実測で根太ピッチが400mm以下になるようにしてください。



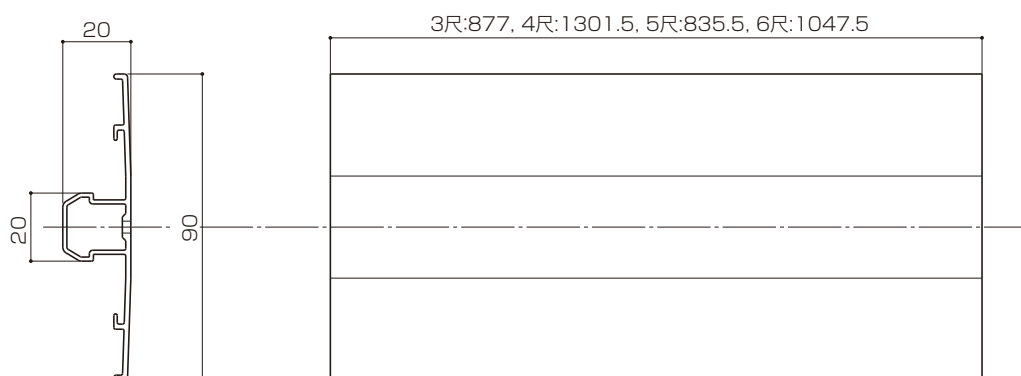
●出入隅用根太掛け(加工済)



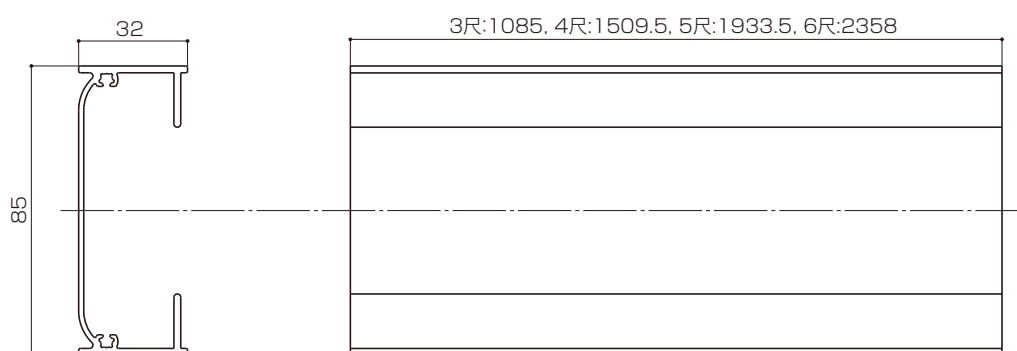
●出入隅用横棧(加工済)



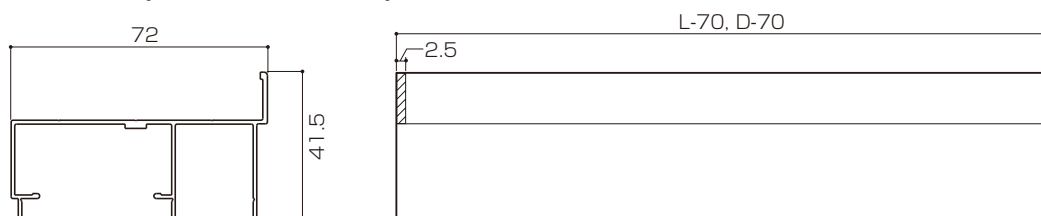
●出入隅用雨どいカバー(加工済)



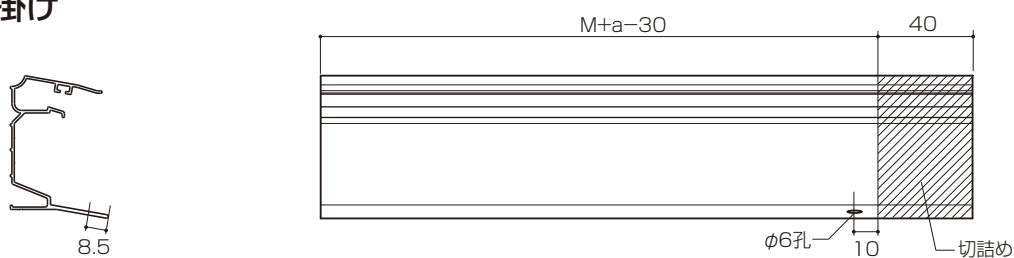
●出入隅用水受け材(加工済)



●水受け材(※造付け納まり) ※本加工は、内観右の加工を示します。内観左は本図と対称に加工してください。



●垂木掛け



出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

出隅

入隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

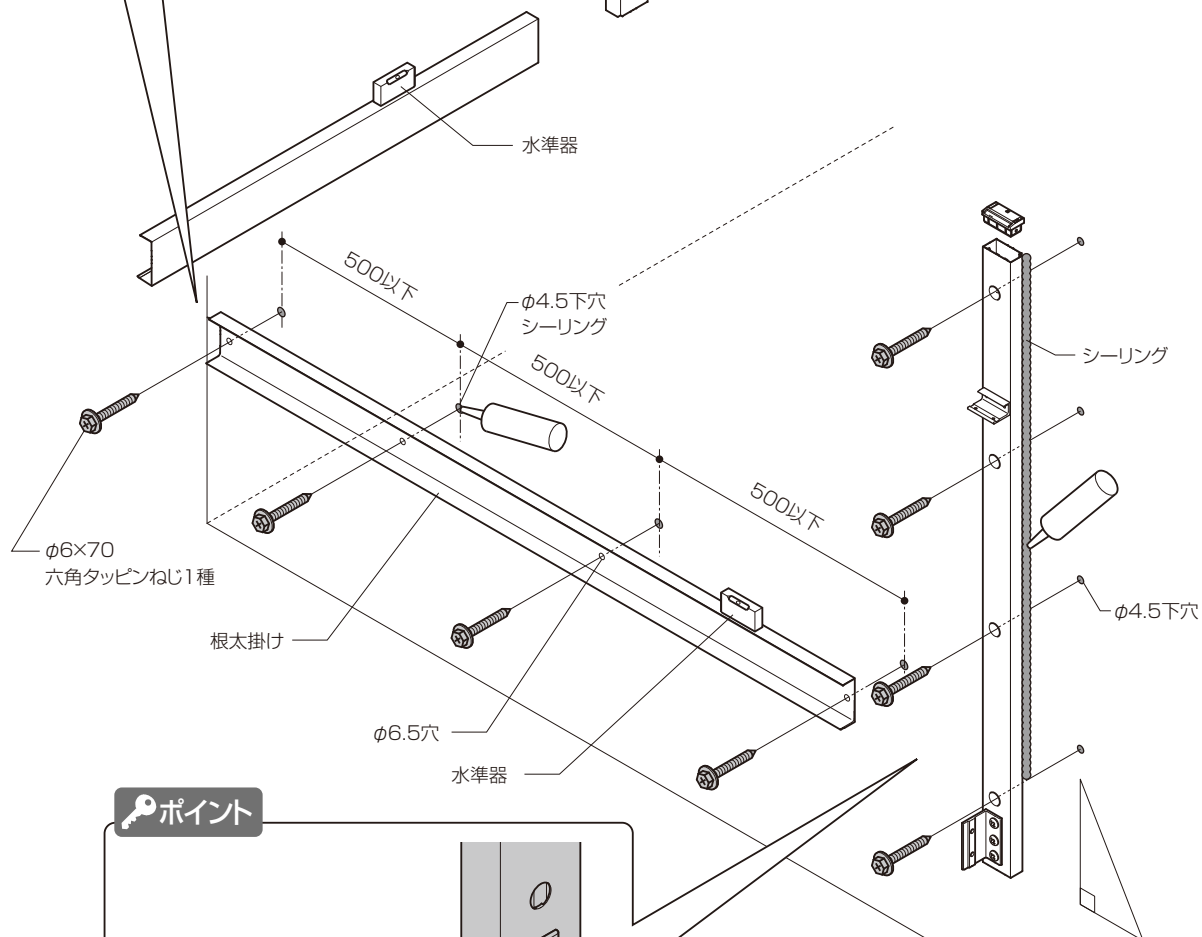
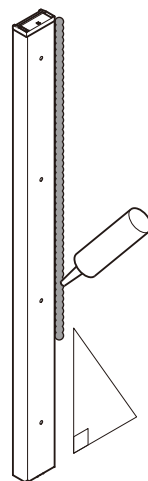
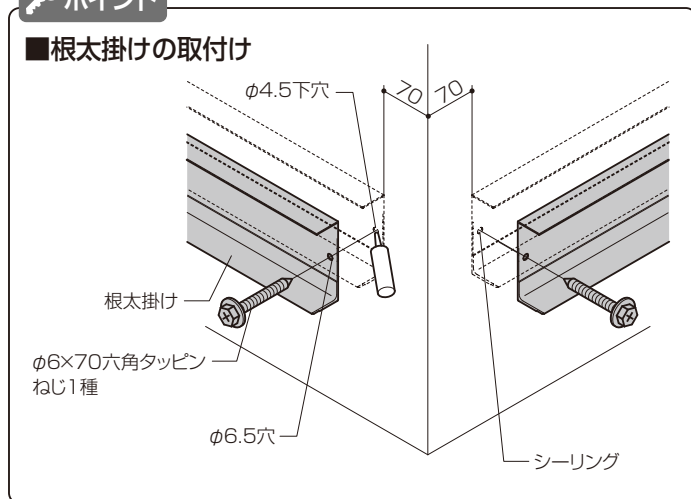
はね出し

3 根太掛け・躯体枠の取付け

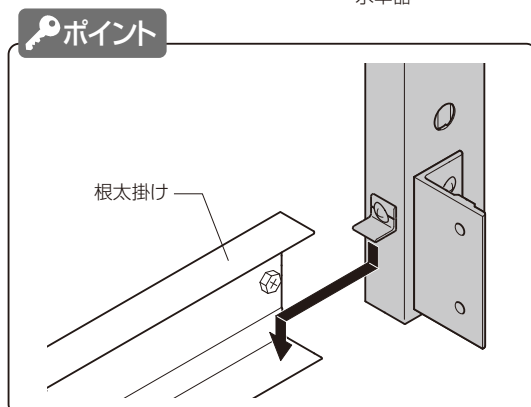
※躯体枠の切断および躯体枠の部品の取付けは、「テラス囲い(床納まり・土間納まり) 取付け説明書」(MAN-307/M960)、「テラス囲い(造付け納まり) 取付け説明書」(MAN-310/M957)を参照してください。

ポイント

■根太掛けの取付け

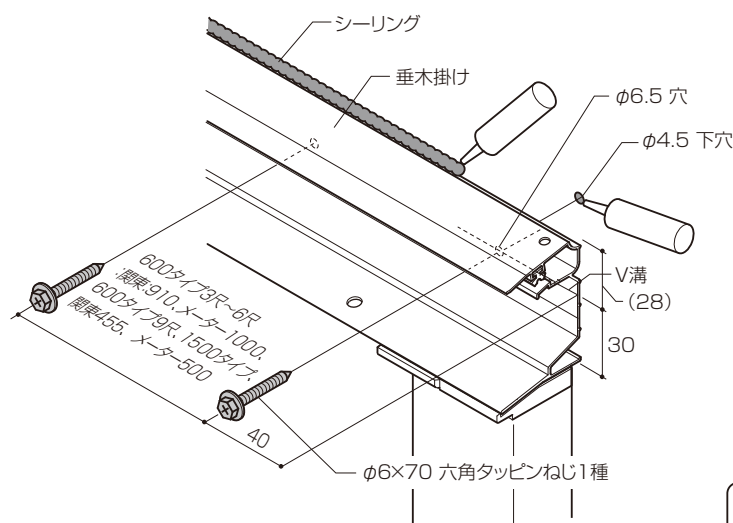


ポイント



4 垂木掛けの取付け

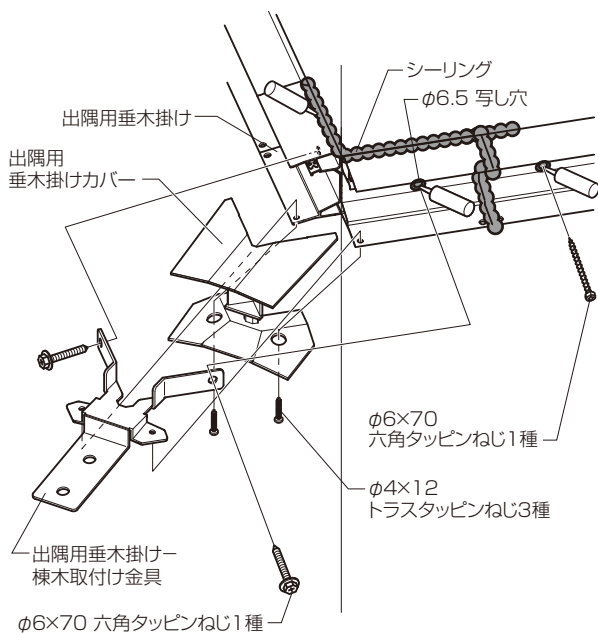
- 躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。



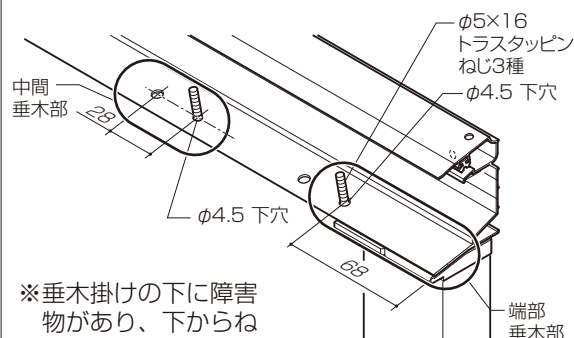
ポイント

■出隅用垂木掛けの取付け

- ① 出隅用垂木掛け、出隅用垂木掛け-棟木取付け金具、出隅用垂木掛けカバーを組立てます。
 - ② 位置を合わせ出隅用垂木掛けを躯体に取付けます。
 - ③ 躯体と垂木掛けのすき間にシーリングしてください。
- ※ 垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱に取付けてください。
※ 指定個所に確実にシーリングしてください。

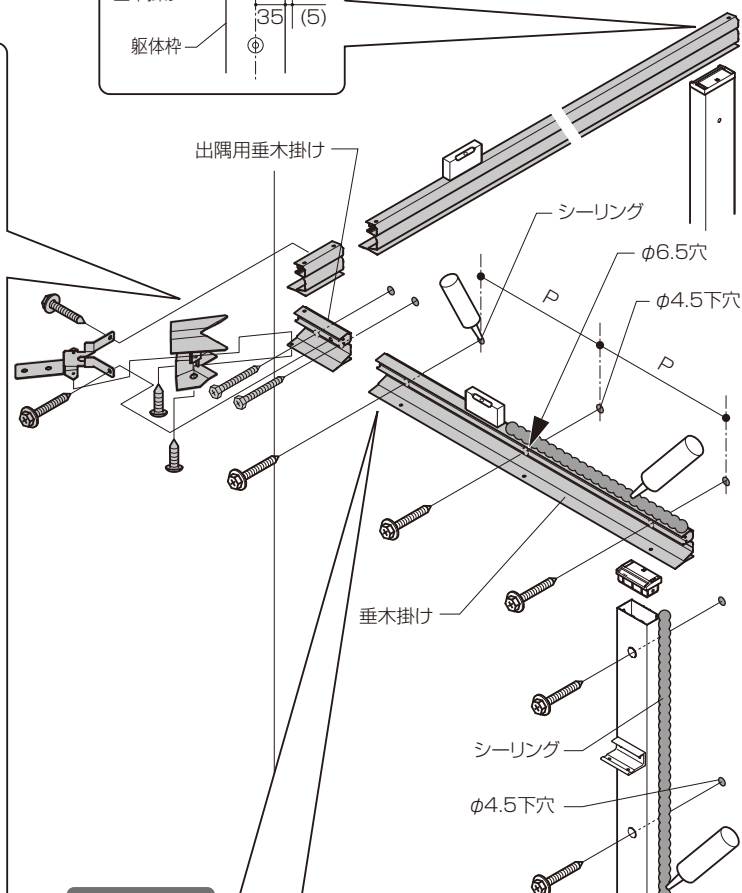
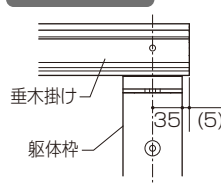


■垂木取付け部品を使用する場合



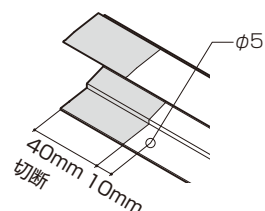
※ 垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。
※ 中間垂木部への加工は、既に加工されている穴の左右どちら側でもかまいません。

ポイント



ポイント

- 垂木掛けは片端部40mm切断してください。逆側も同様の加工になります。



出隅

入隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

出隅

入隅

躯体側出幅違い・部分入隅・

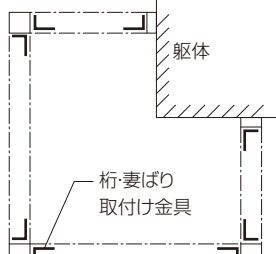
はね出し

5 妻ばり・柱・前桁の取付け

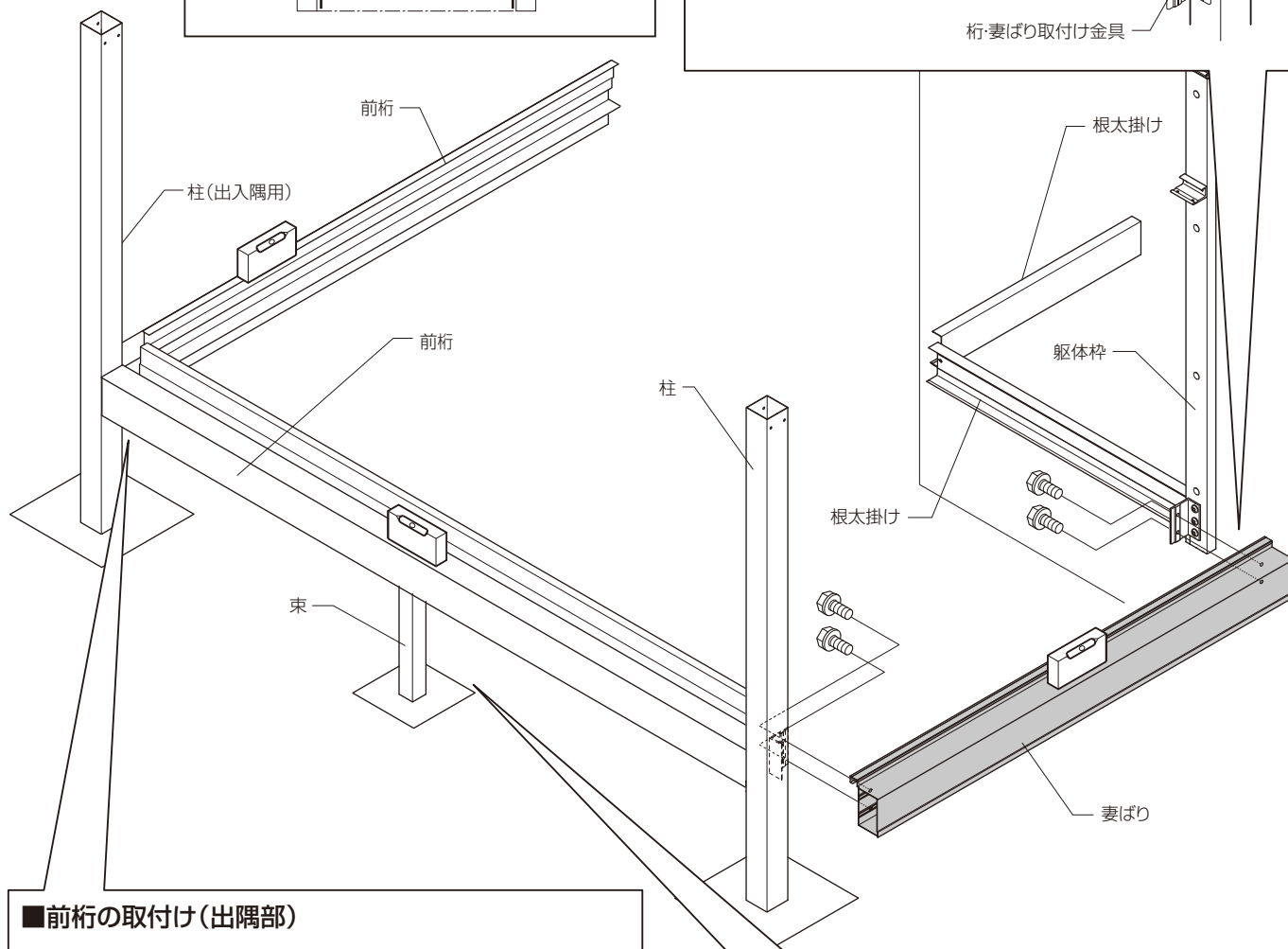
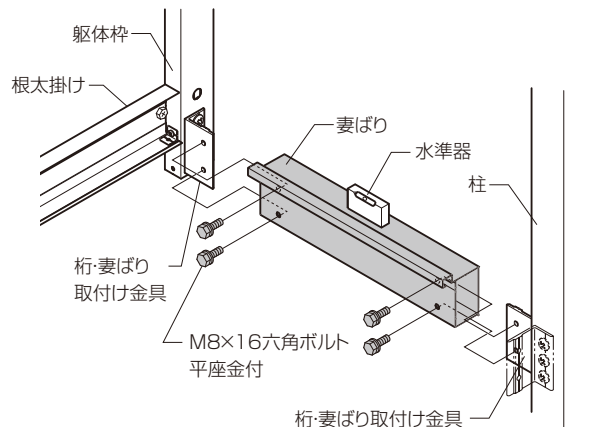
■柱の部品取付け

※水受け材の取付けは、「テラス囲い(造付け納まり) 取付け説明書」(MAN-310/M957)を参照してください。

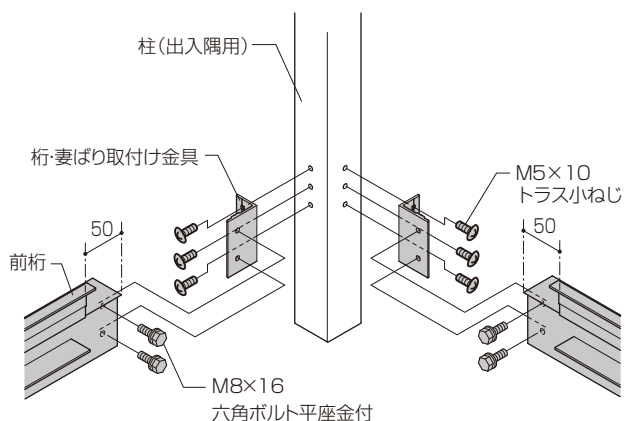
■桁・妻ばり取付け金具取付け方向



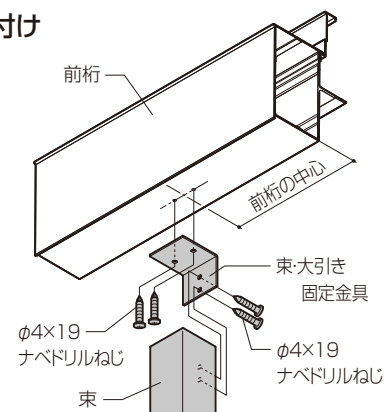
■妻ばりの取付け



■前桁の取付け(出隅部)



■束の取付け

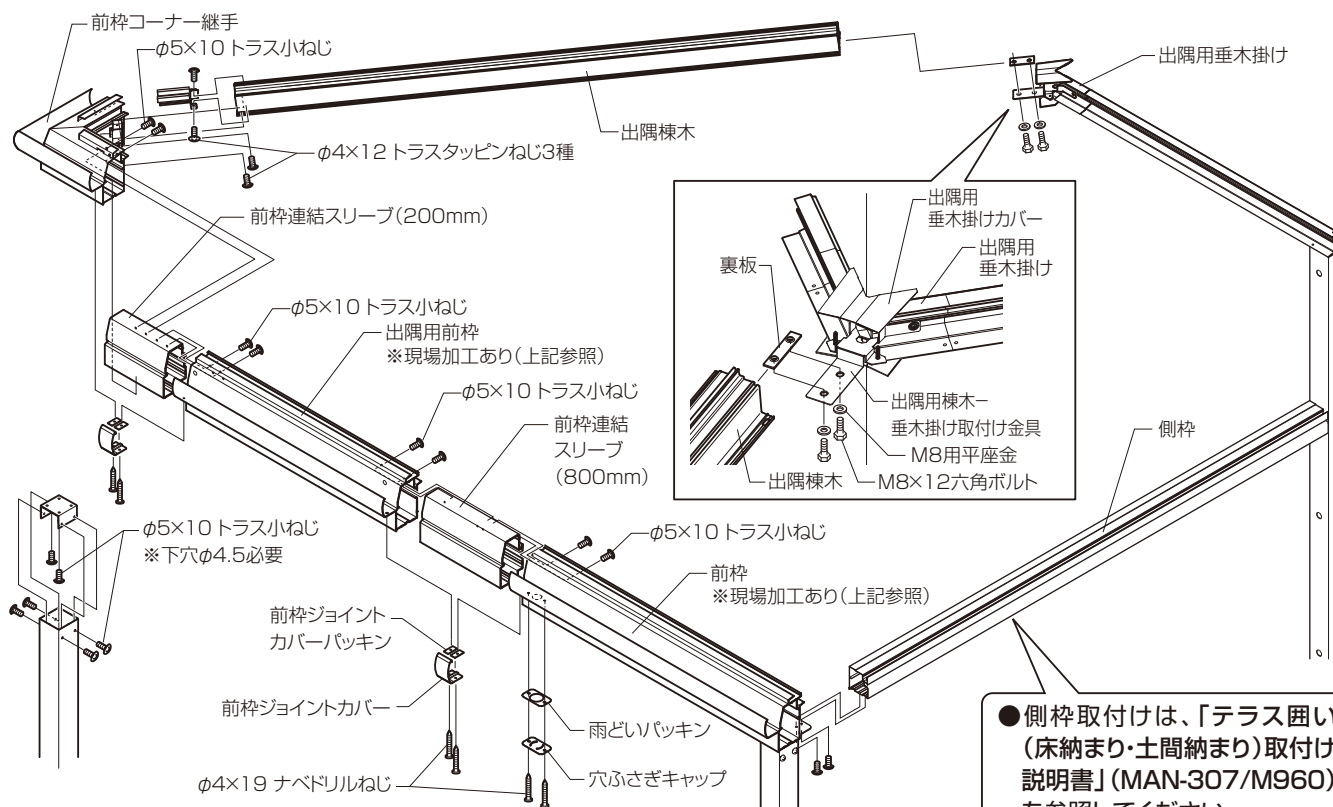


6 出隅用前枠コーナー継手、出隅用前枠、前枠、側枠、棟木の取付け

■前枠の加工

※本図は内観右用です。左用は左右対称の加工になります。

F 型	●出隅用前枠 600 	●前枠 600
	●出隅用前枠 1500 	●前枠 1500
R 型	●出隅用前枠 600 	●前枠 600
	●出隅用前枠 1500 	●前枠 1500



●側枠取付けは、「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)を参照してください。

MAN-317A_201606
M950_201606B

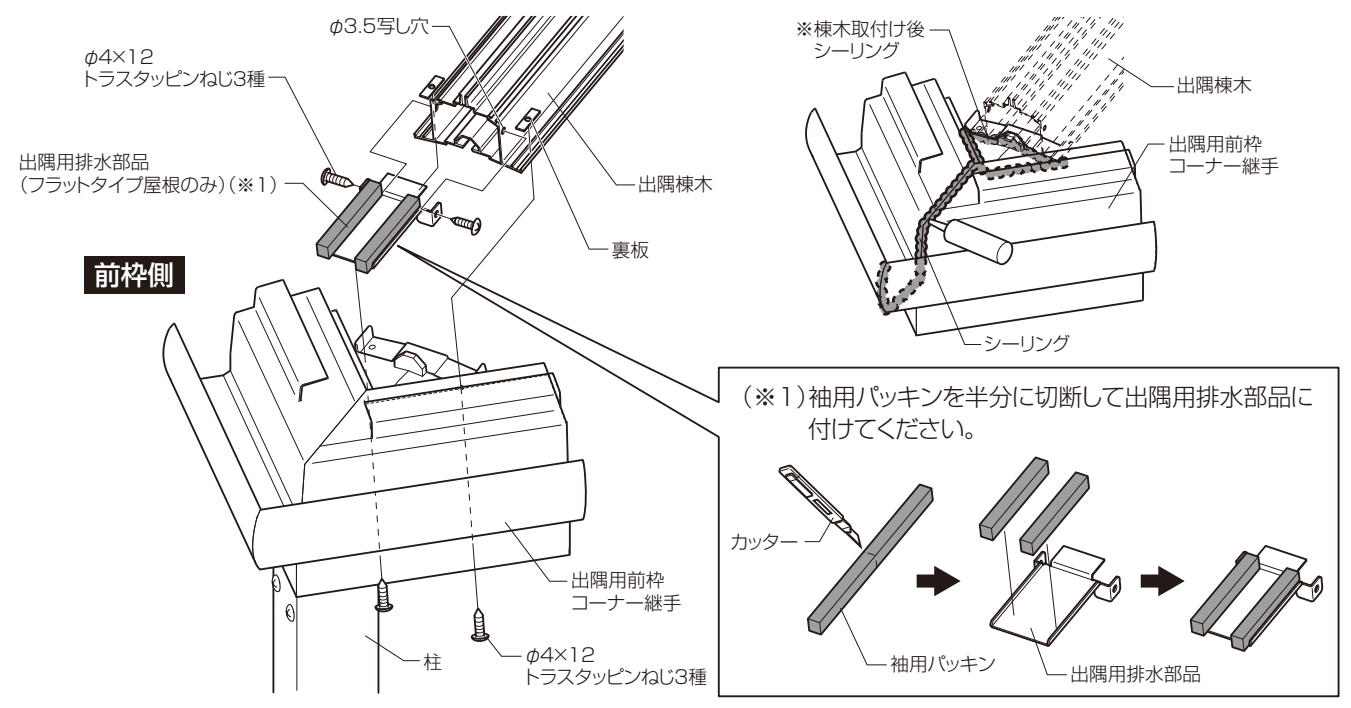
出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

ポイント



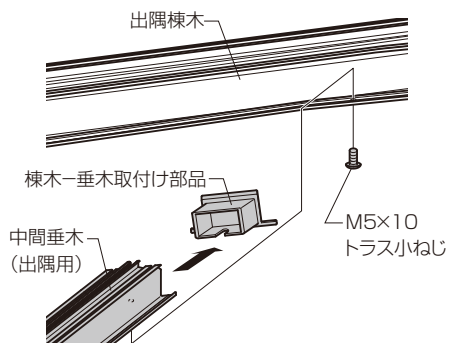
■前枠ジョイント部のシーリング個所

F型屋根	R型屋根
ポイント ●シーリングを中まで入れないでください。	

7 端部垂木・中間垂木・野縁の取付け

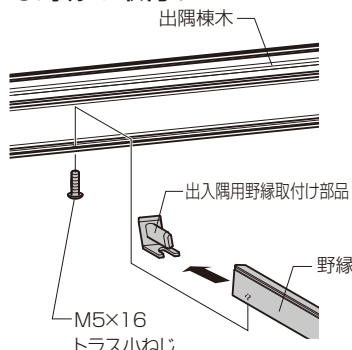
ポイント

●中間垂木(出隅用)の取付け

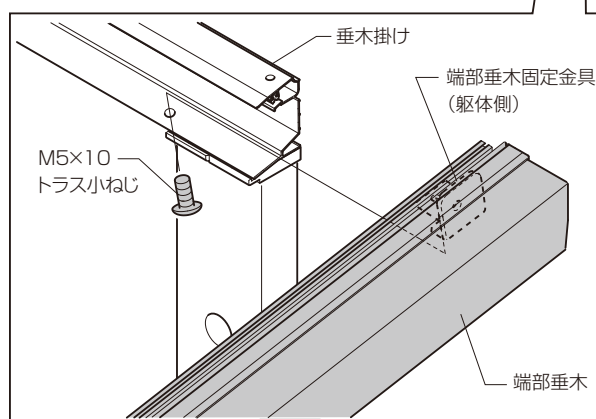
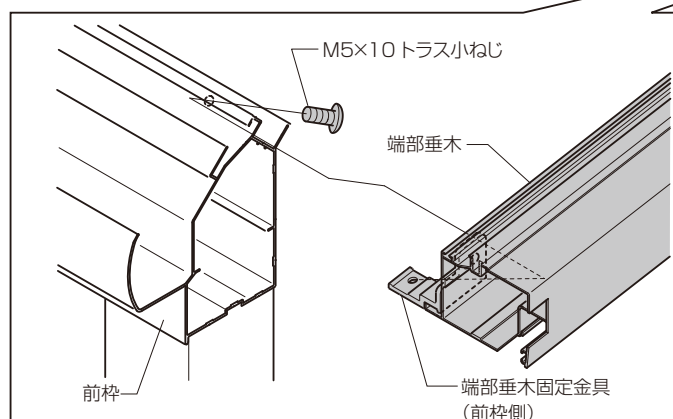
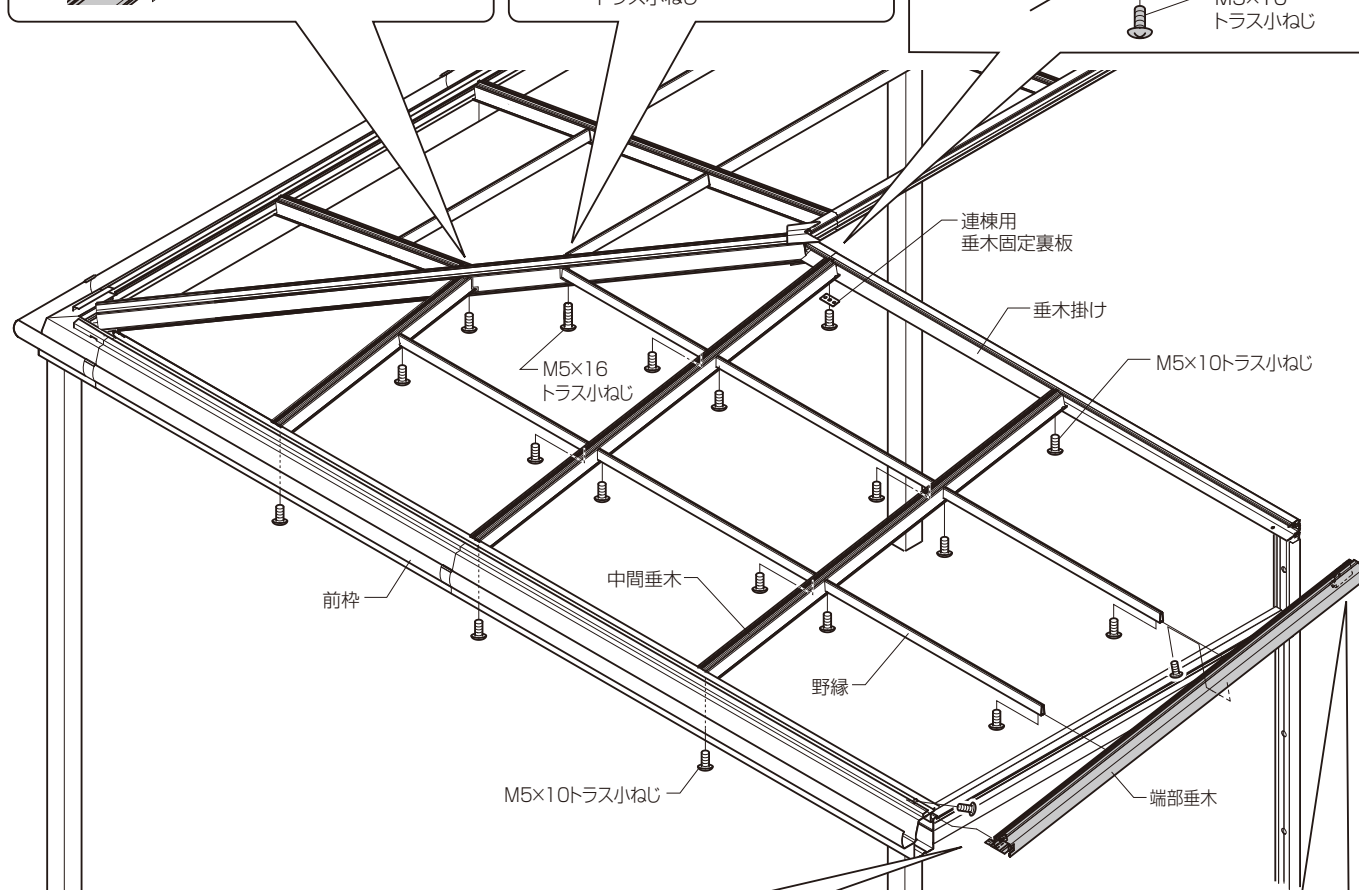
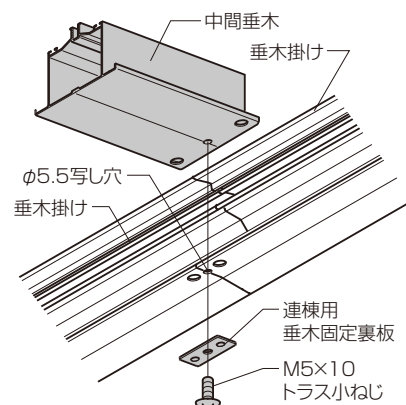


ポイント

●野縁の取付け



- 中間垂木の取付け(垂木掛け側)
- 裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。



出隅

入隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

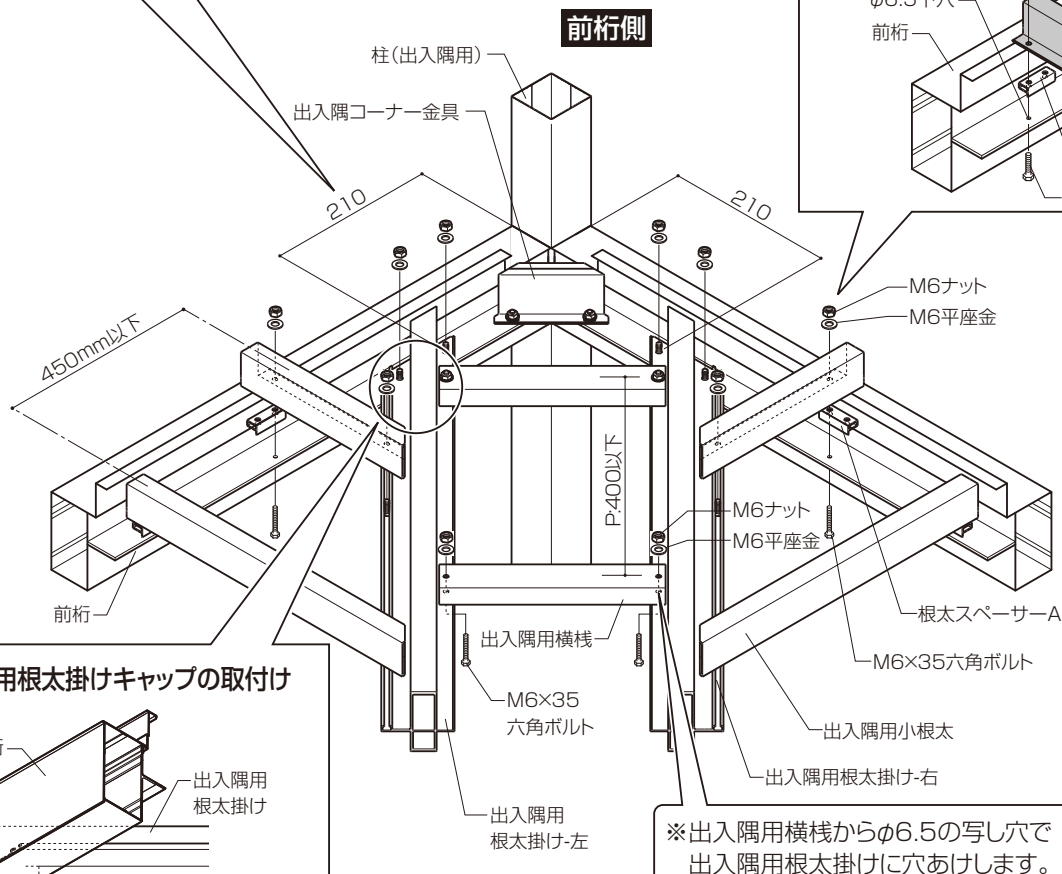
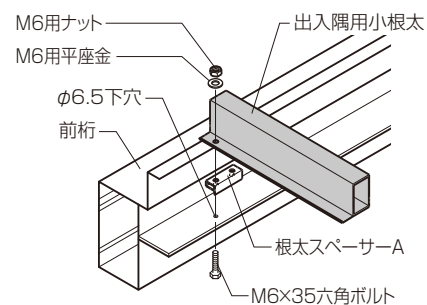
はね出し

9 出入隅用根太掛け、出入隅用小根太、出入隅用横棧、根太の取付け

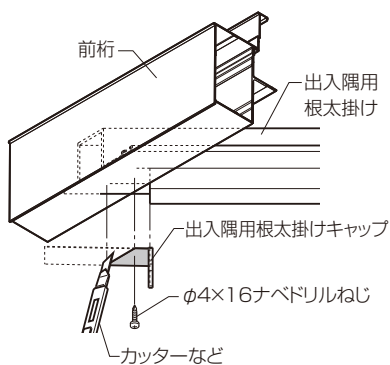
ポイント

- コーナーから210mmの位置にしてください。

■根太スペーサーの取付け



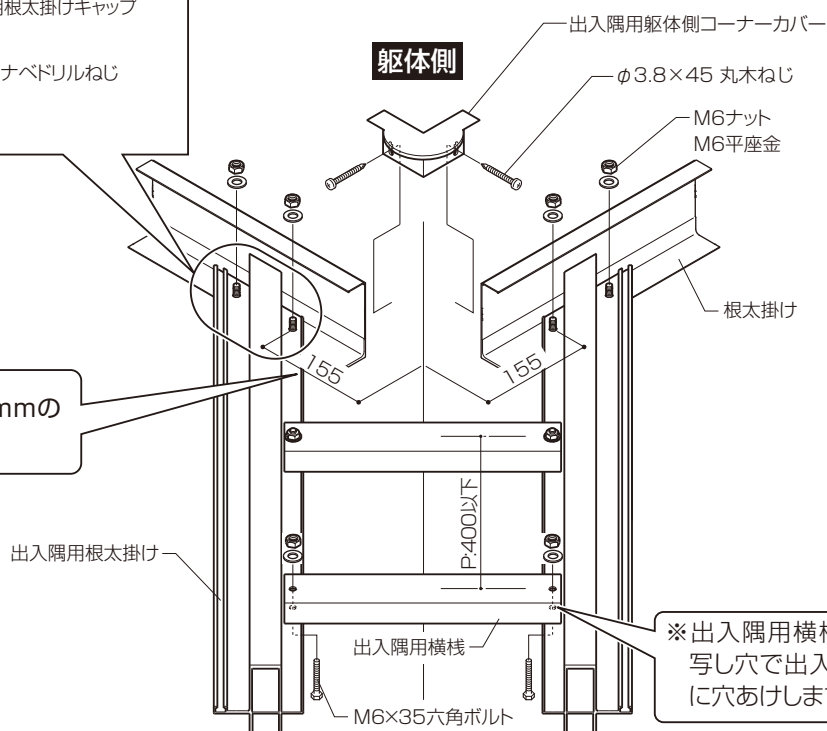
■出入隅用根太掛けキャップの取付け



※出入隅用横棧からφ6.5の写し穴で出入隅用根太掛けに穴あけします。

ポイント

- コーナーから155mmの位置にしてください。



※出入隅用横棧からφ6.5の写し穴で出入隅用根太掛けに穴あけします。

出隅

入隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

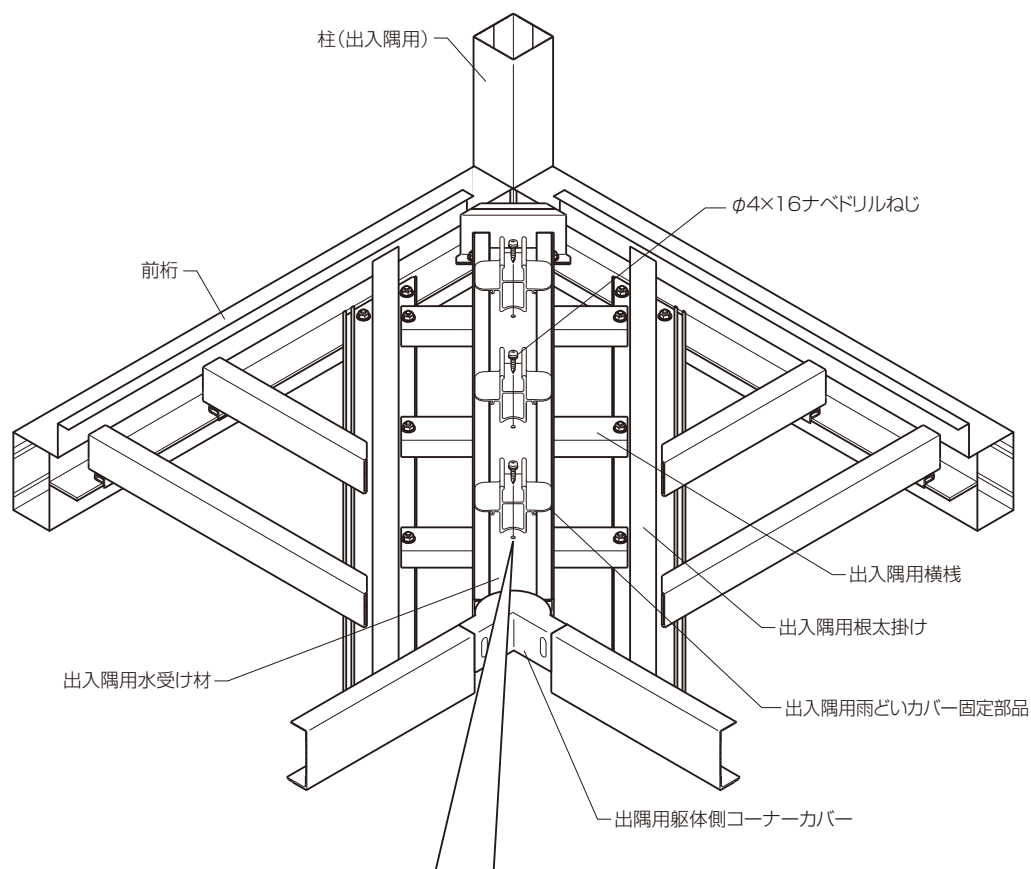
出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

10 出入隅用水受け材の取付け



※3・4尺は3個、
5・6尺は6個挿入
します。

出入隅用雨どいカバー固定部品

出入隅用水受け材

11 開口部の取付け

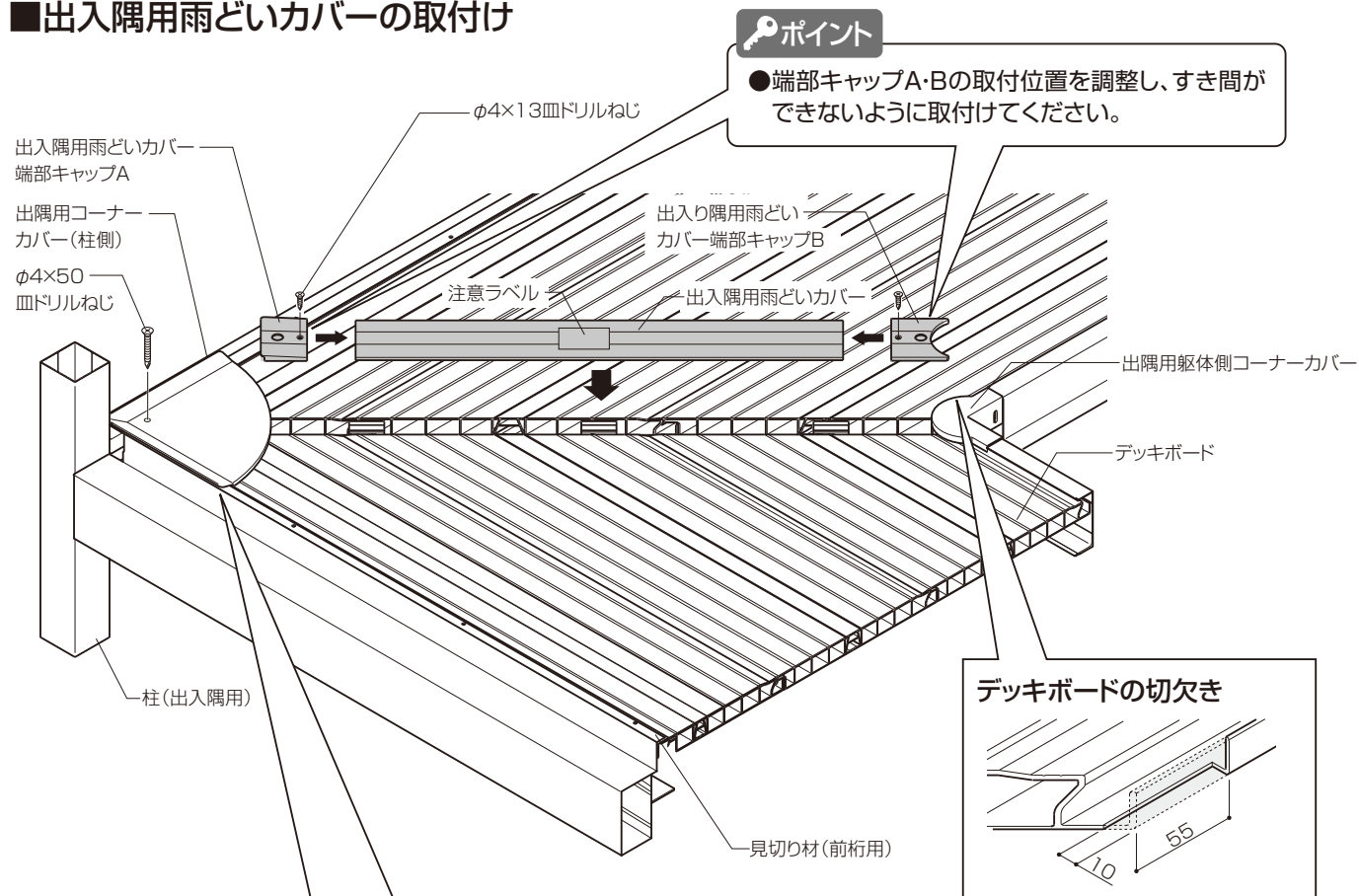


開口部は『テラス囲い(開口部)取付け説明書』(MAN-311/M956)を参照してください。

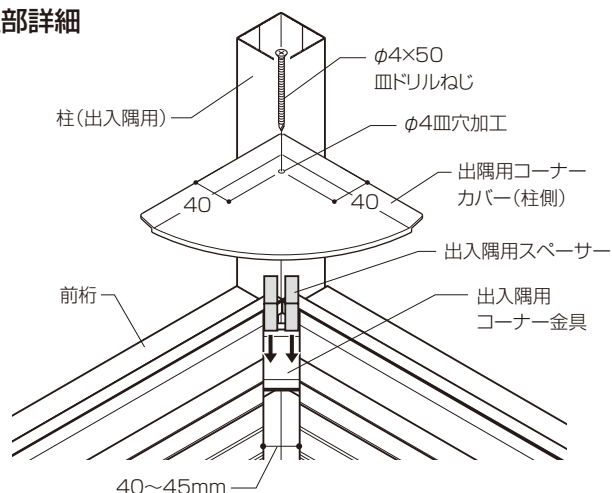
12 デッキボード・見切り材・雨どいカバーの取付け

※開口に方立が立つ場合は、『テラス囲い(床納まり・土間納まり) 取付け説明書』(MAN-307/M960)を参照してください。
※デッキボードを取付ける前に方立を取付けてください。

■ 出入隅用雨どいカバーの取付け

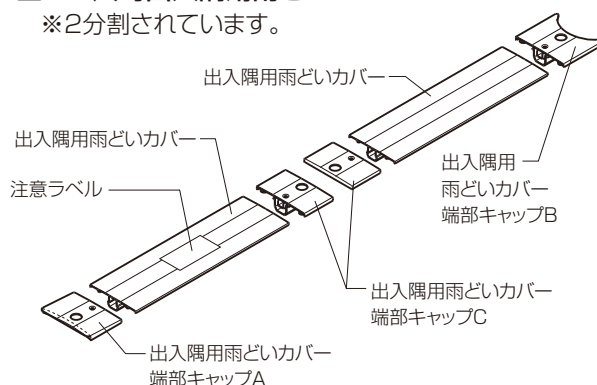


■ 柱部詳細



■ 5・6尺時出入隅用雨どいカバー

※2分割されています。



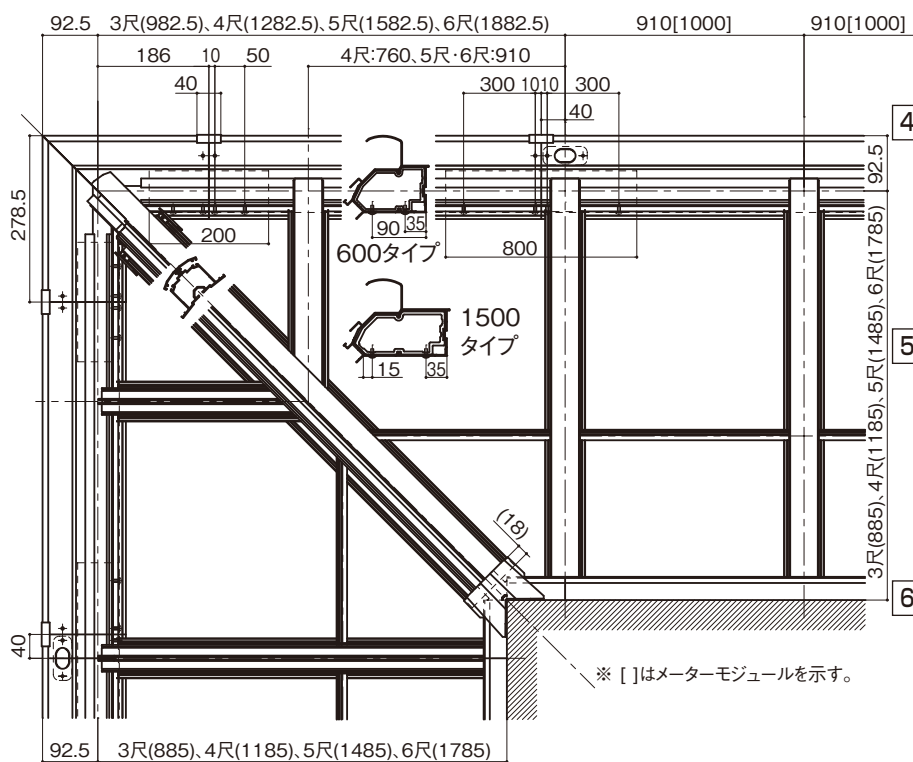
13 見切り材(妻ばり用)の取付け 14 雨どいの取付け 15 柱(基礎)



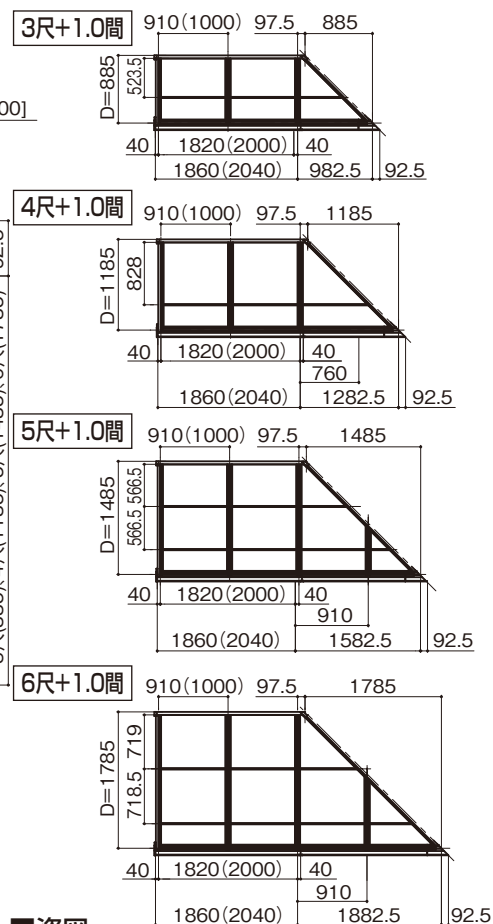
『テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書』(MAN-307/M960)を参照してください。

参考納まり図

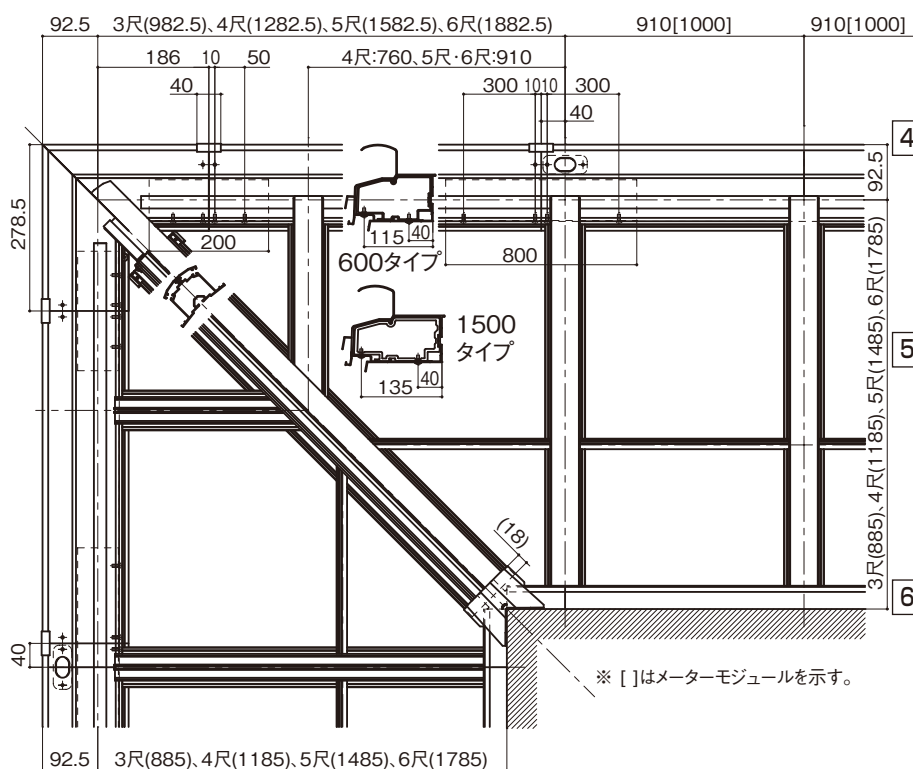
●R型屋根 出隅納まり



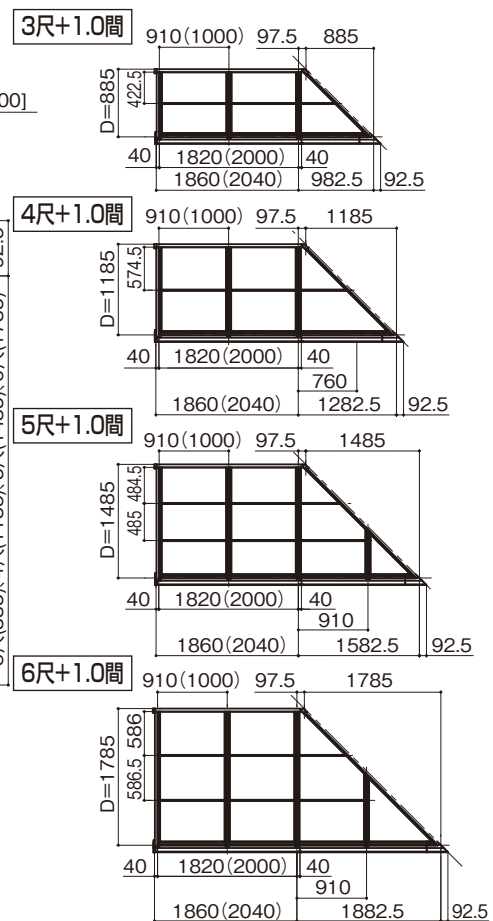
■姿図



●F型屋根 出隅納まり



■姿図



施工の流れ

■入隅納まり

※本図は、代表例として床納まりの施工の流れを示しています。

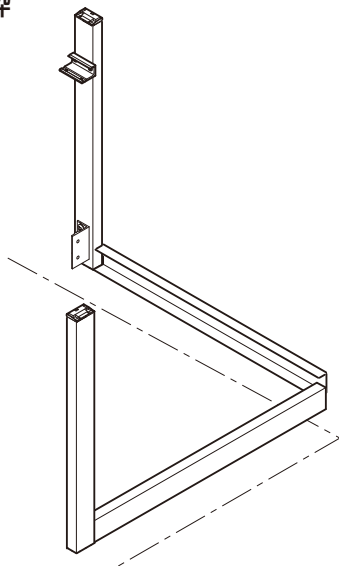
出
隅

入
隅

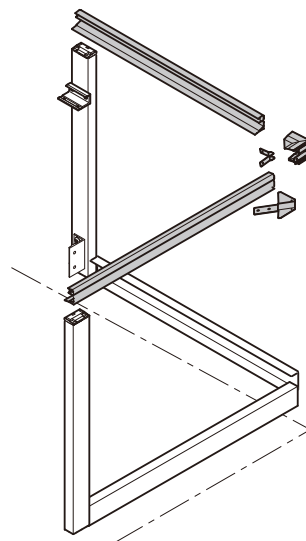
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

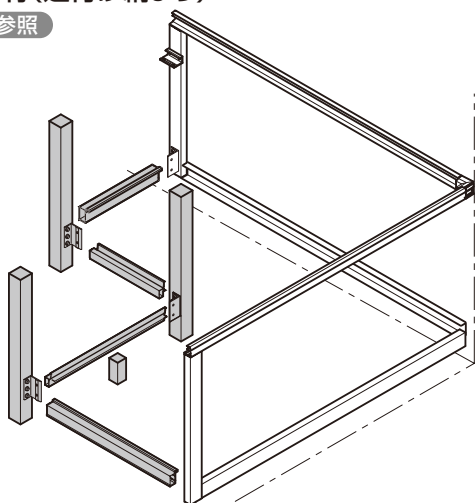
1 根太掛け・躯体枠 P.29参照



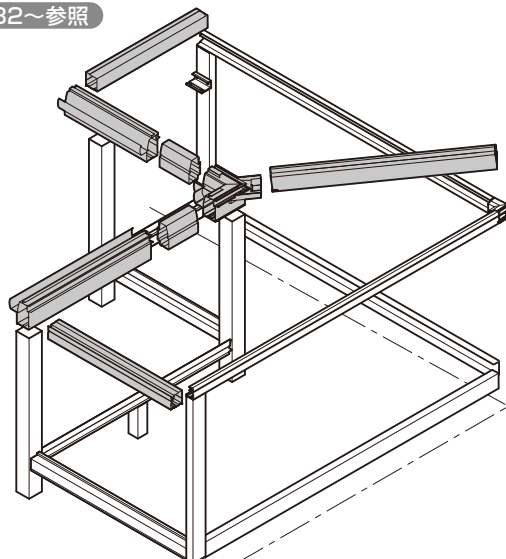
2 垂木掛け P.30参照



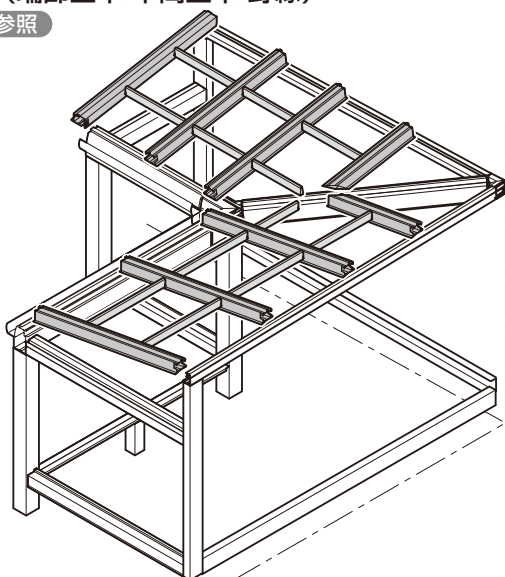
3 柱 妻ばり・前桁(床納まり) 水受け材(造付け納まり) P.31参照



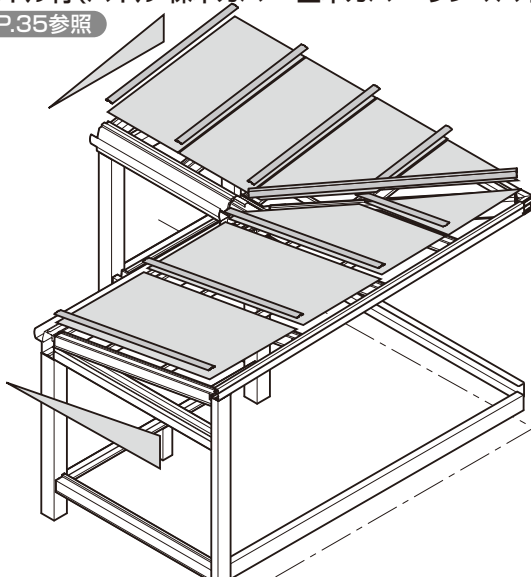
4 入隅用前枠コーナー継手、前枠、側枠、棟木 P.32～参照



5 屋根材(端部垂木・中間垂木・野縁) P.34参照



6 パネル材(パネル・棟木カバー・垂木カバー・ランマパネル) P.35参照



出
隅

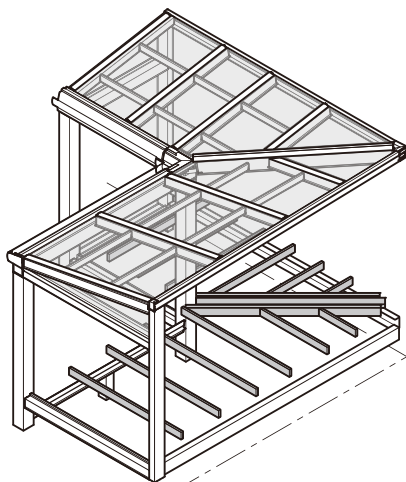
入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

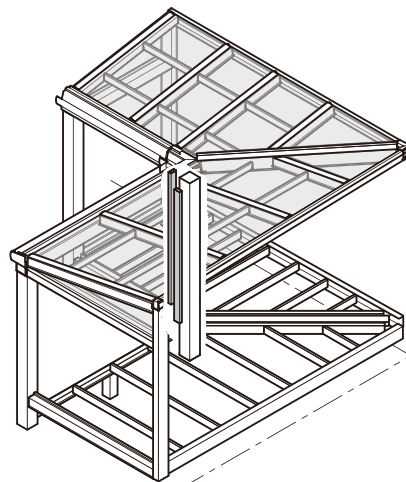
はね出し

7 出入隅用根太掛け/小根太/横棧・根太 P.36参照

8 出入隅用水受け材 P.37参照

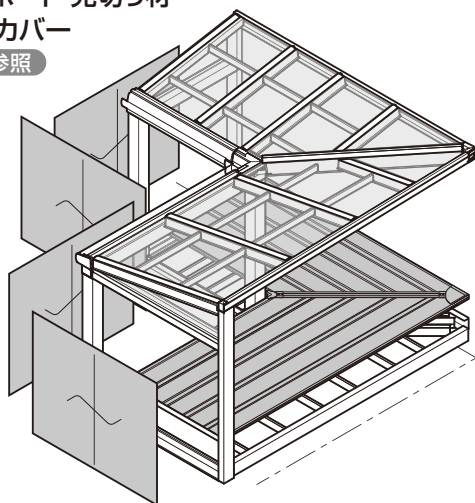


9 入隅用柱アタッチ材 P.38参照

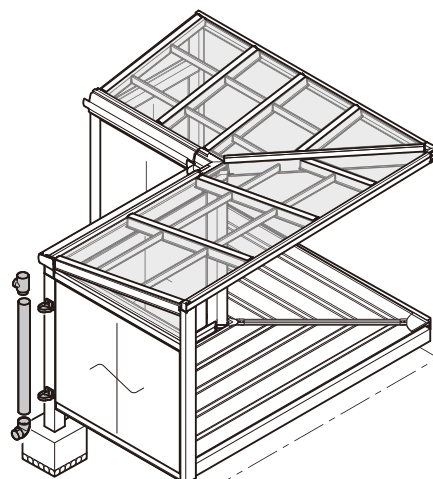


10 開口部
※テラス囲い(開口部)を参照してください。

11 デッキボード・見切り材・
雨どいカバー P.39参照



12 雨どい・基礎
P.39参照
※テラス囲い(床納まり・土間納まり)/(造付け納まり)を参照してください。



入隅納まり

構造説明図

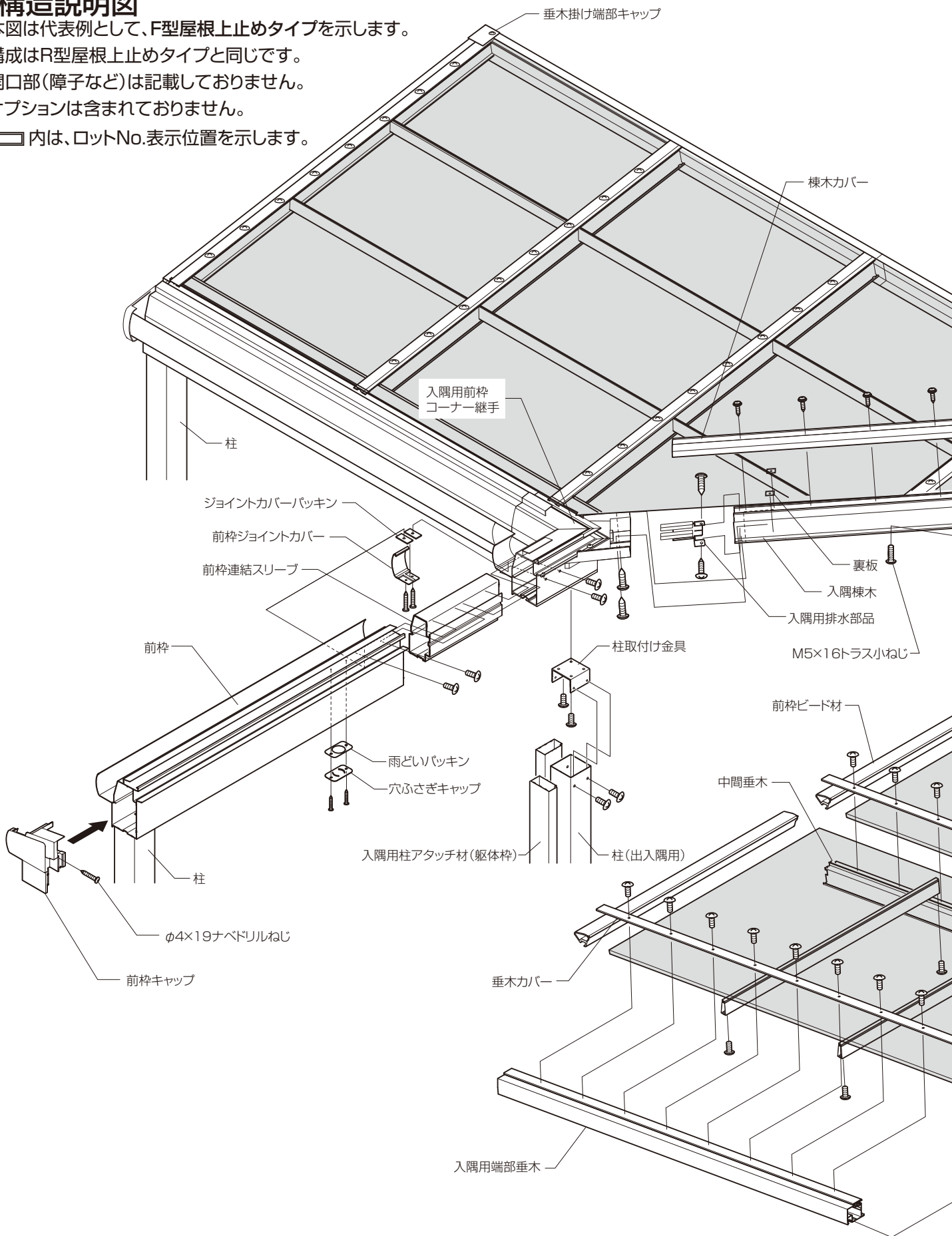
●本図は代表例として、F型屋根上止めタイプを示します。

構成はR型屋根上止めタイプと同じです。

●開口部(障子など)は記載しておりません。

●オプションは含まれておりません。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

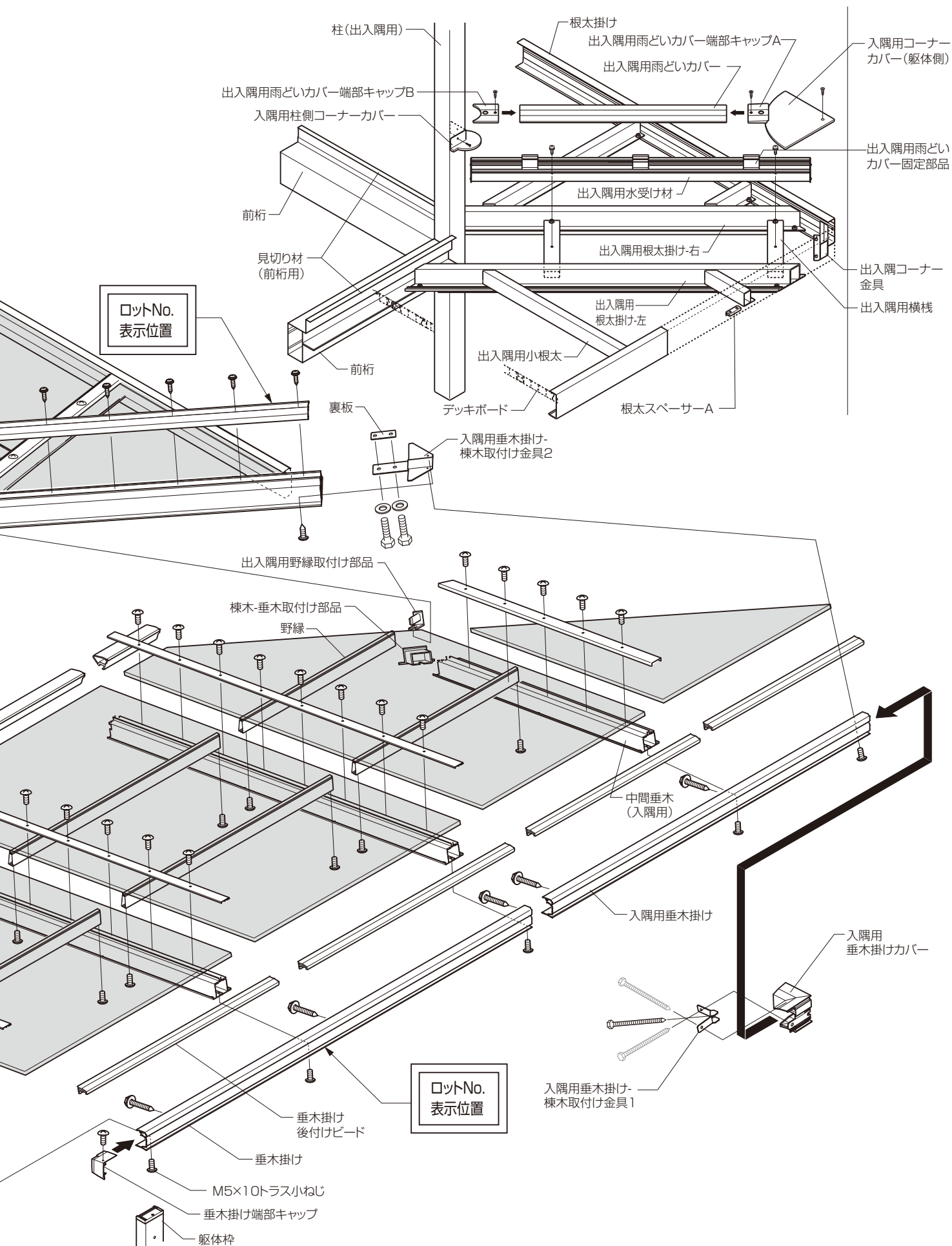


出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

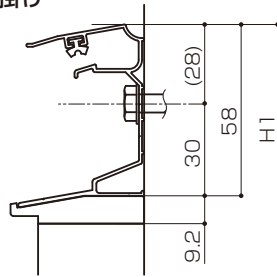
はね出し



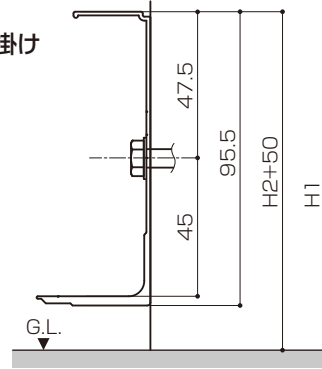
寸法図

●各部材の寸法

垂木掛け

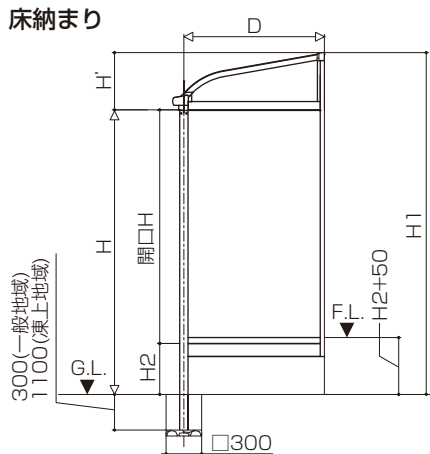


根太掛け

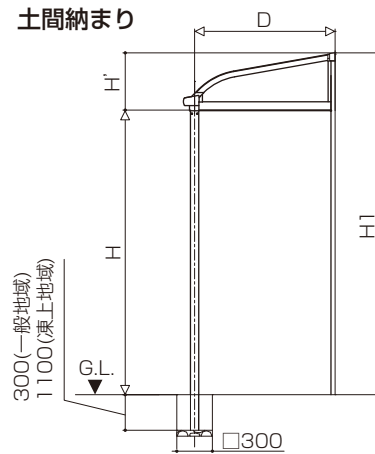


●側面寸法図(R型屋根)

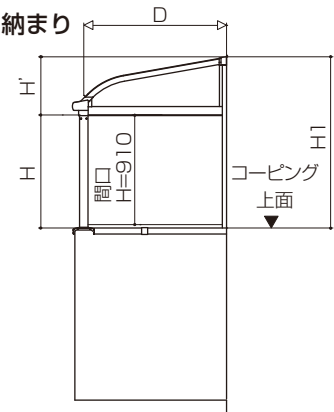
床納まり



土間納まり



造付け納まり

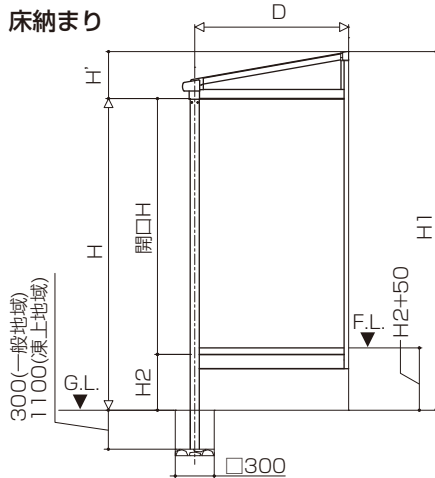


【高さ寸法表】 R型屋根 (H2=430 規格品の場合)

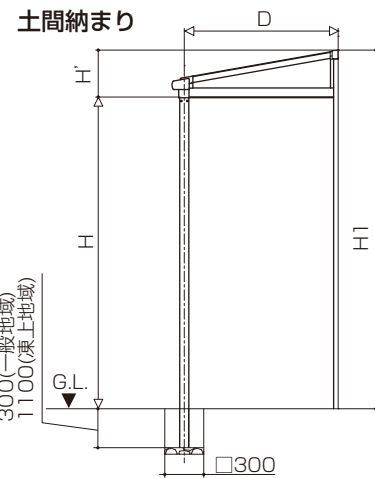
強度	出幅	床納まり・土間納まり		造付け納まり		H'
		H	H1	H	H1	
600	3R	2400	2829.5	938	1367.5	429.5
	4R	2400	2882.5	938	1420.5	482.5
	5R	2400	2935.5	938	1473.5	535.5
	6R	2400	2988.5	938	1526.5	588.5
1500	3R	2400	2864.5	938	1402.5	464.5
	4R	2400	2917.5	938	1455.5	517.5
	5R	2400	2970.5	938	1508.5	570.5
	6R	2400	3023.5	938	1561.5	623.5

●側面寸法図(F型屋根)

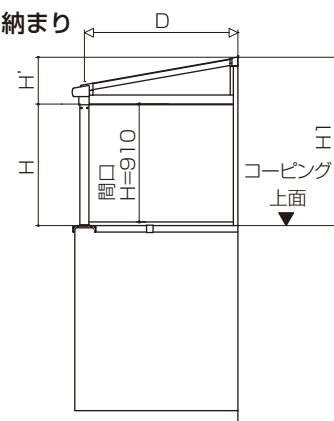
床納まり



土間納まり



造付け納まり



【高さ寸法表】 F型屋根 (H2=430 規格品の場合)

強度	出幅	床納まり・土間納まり		造付け納まり		H'
		H	H1	H	H1	
600	3R	2400	2708.5	938	1246.5	308.5
	4R	2400	2761.5	938	1299.5	361.5
	5R	2400	2814.5	938	1352.5	414.5
	6R	2400	2867	938	1405	467
1500	3R	2400	2728.5	938	1266.5	328.5
	4R	2400	2781.5	938	1319.5	381.5
	5R	2400	2834.5	938	1372.5	434.5
	6R	2400	2887	938	1425	487

【出幅寸法表】

出幅	D
3R	885
4R	1185
5R	1485
6R	1785

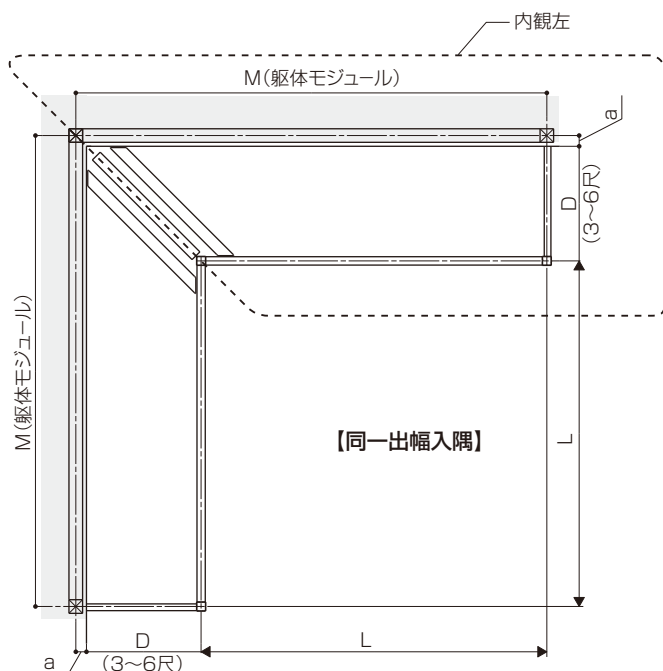
取付け詳細

1 取付け寸法の確認

- ※躯体状況を確認し、各部の基本寸法を決定してください。
- ※a寸法は、躯体柱芯より外壁面までの寸法を示します。
- ※D寸法が同一の仕様のみの設定になります。

2 部材の加工

- ※各部の基本寸法をもとに部材を切断してください。

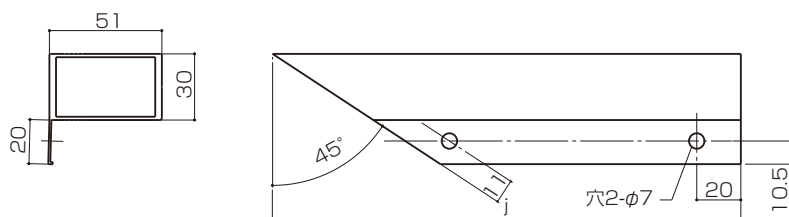


■切断寸法公式表(入隅)

部材名	同一出幅
前 桁・見切材(前桁用)	M-a-D-70
根太掛け	M-a-95
妻ばり	D-70
根 太	D-50
出入隅用根太掛け	加工図参照
出入隅用水受け材	加工図参照
出入隅用雨どいカバー	加工図参照
出入隅用小根太	実測の上切断
水受け材 ※造付け納まり	L-70, D-70

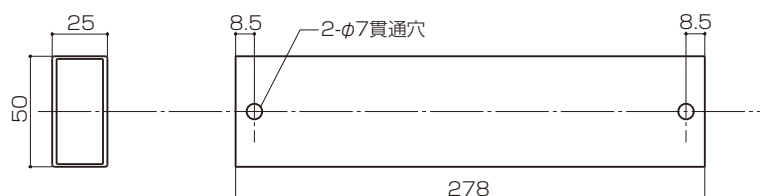
- ※本加工は内観左の加工を示します。内観右は本図と対称に加工してください。

● 出入隅用小根太(加工済)



- ※j…実測で根太ピッチが400mm以下になるようにしてください。

● 出入隅用横棧(加工済)



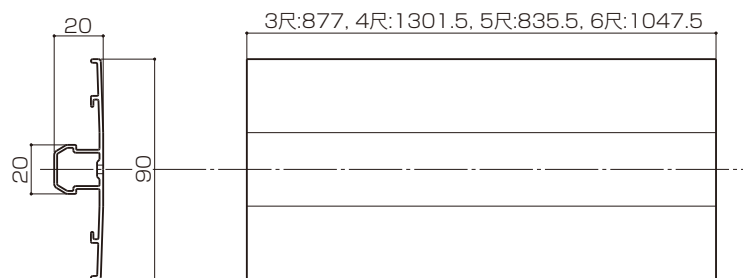
出
隅

入
隅

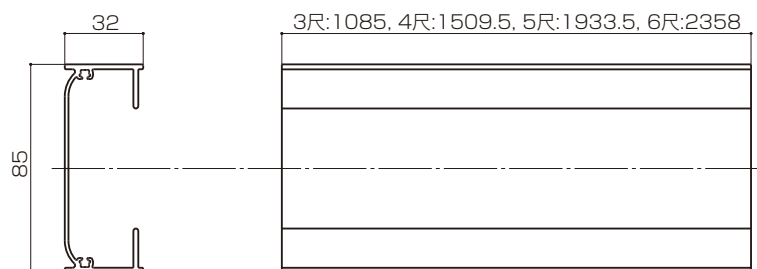
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

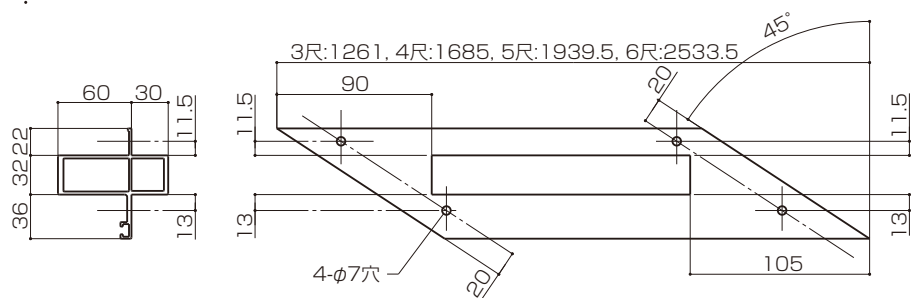
●出入隅用雨どいカバー(加工済)



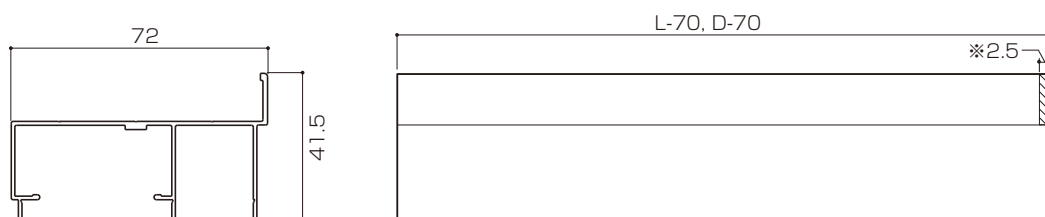
●出入隅用水受け材(加工済)



●出入隅用根太掛け(加工済)



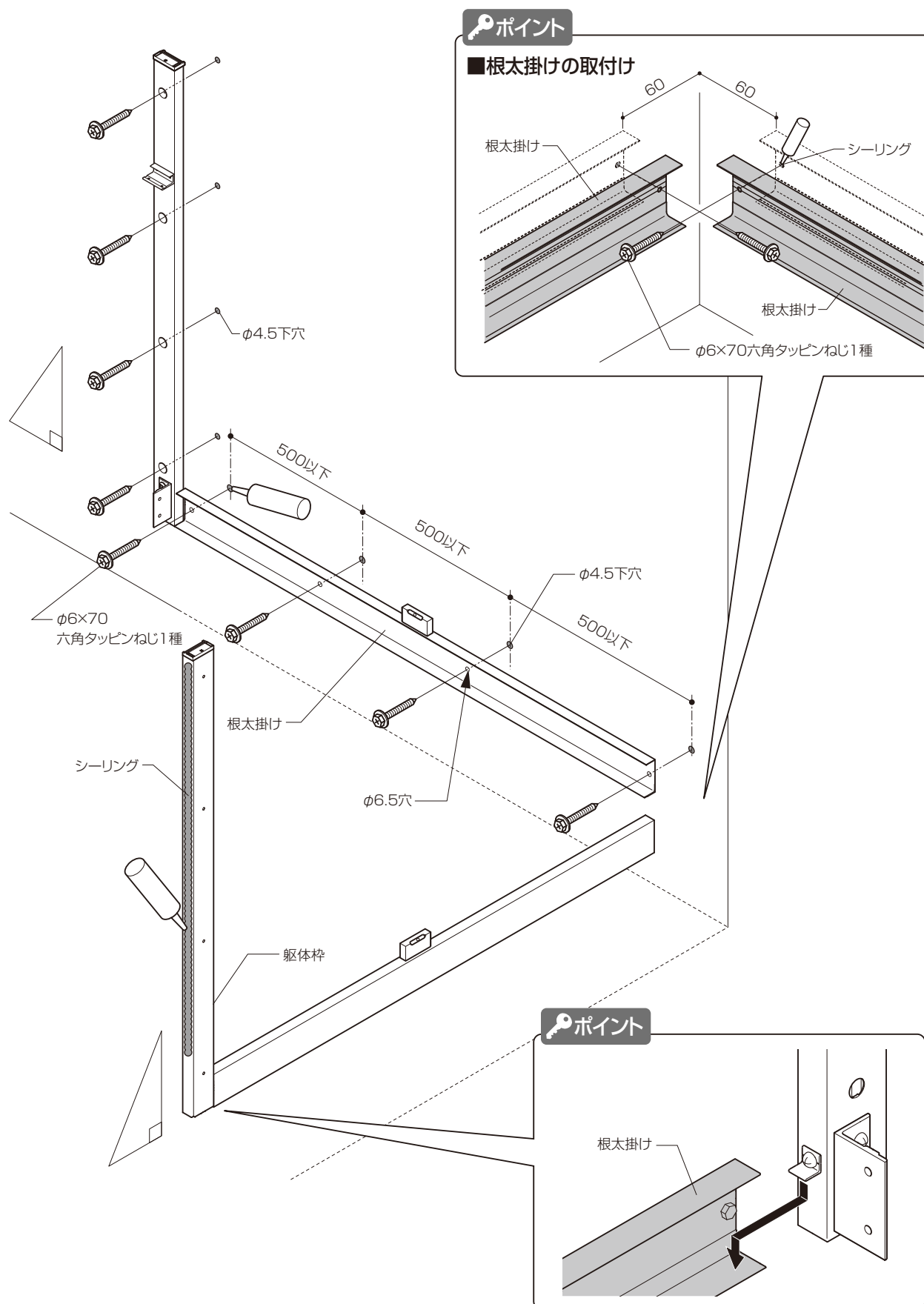
●水受け材(※造付け納まり) ※本加工は、内観左の加工を示します。内観右は本図と対称に加工してください。



※出幅(D-70側)のみ

3 根太掛け・躯体枠の取付け

※躯体枠の切断および躯体枠の部品の取付けは、「テラス囲い(床納まり・土間納まり) 取付け説明書」(MAN-307/M960)、「テラス囲い(造付け納まり) 取付け説明書」(MAN-310/M957)を参照してください。



出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

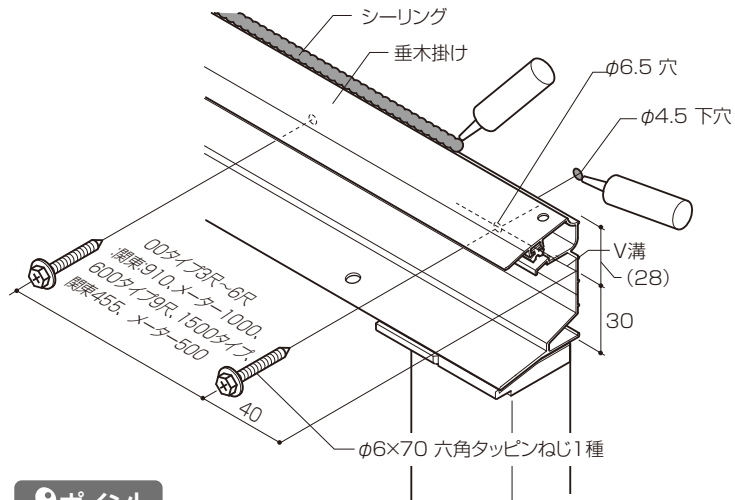
はね出し

出
隅入
隅躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

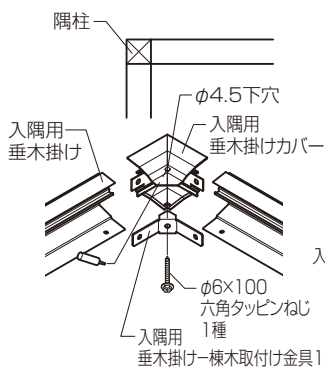
4 垂木掛けの取付け

- 躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置に $\phi 6.5$ の穴をあけてください。

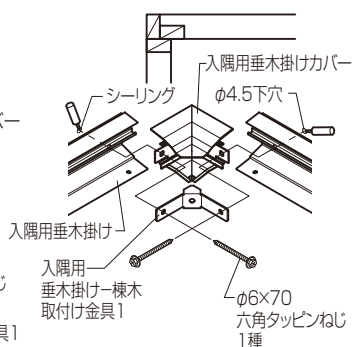


ポイント

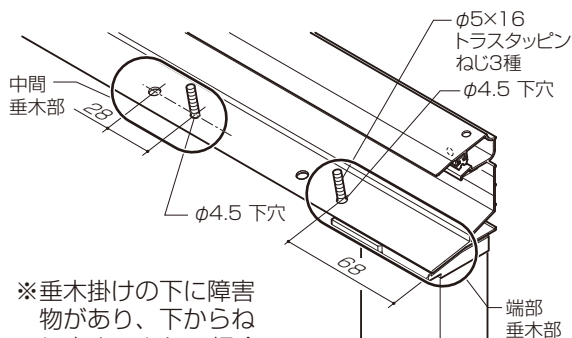
● 在来



● 2×4

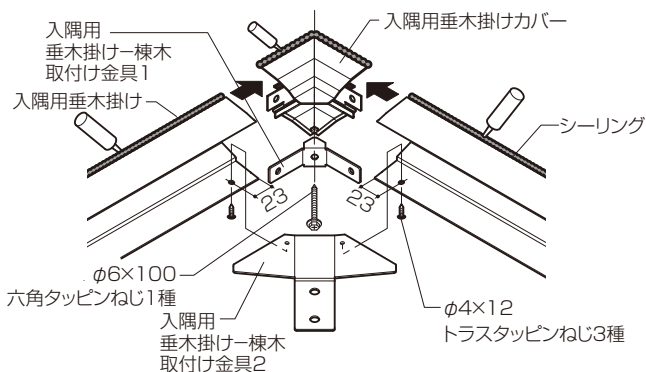


■ 垂木取付け部品を使用する場合

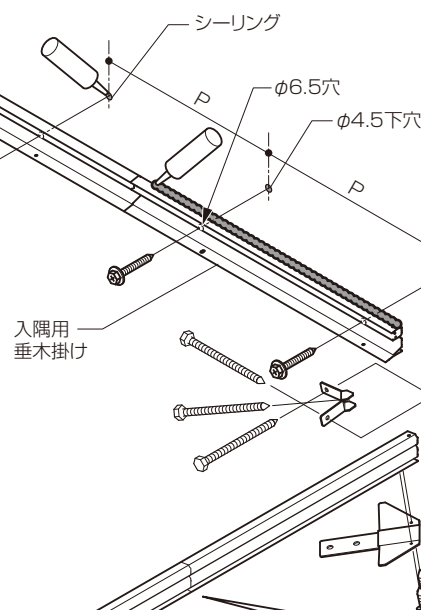
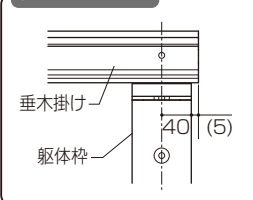


- ※ 垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。
- ※ 中間垂木部への加工は、既に加工されている穴の左右どちら側でもかまいません。

■ 入隅用垂木掛け、入隅用棟木取付け金具、入隅用垂木掛けカバーの取付け

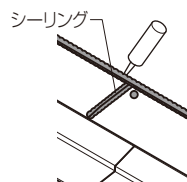


ポイント



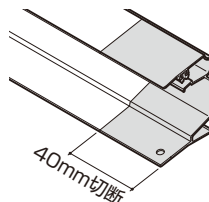
ポイント

- 垂木掛け屋根連棟部は、図のようにシーリングしてください。



ポイント

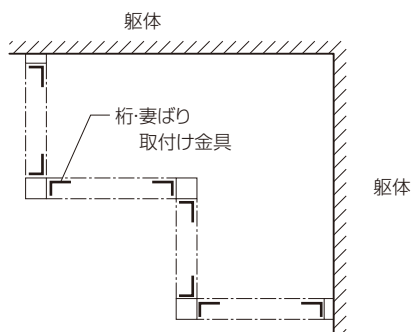
- 入隅用垂木掛けは片端部40mm切断してください。(図は内観左側)



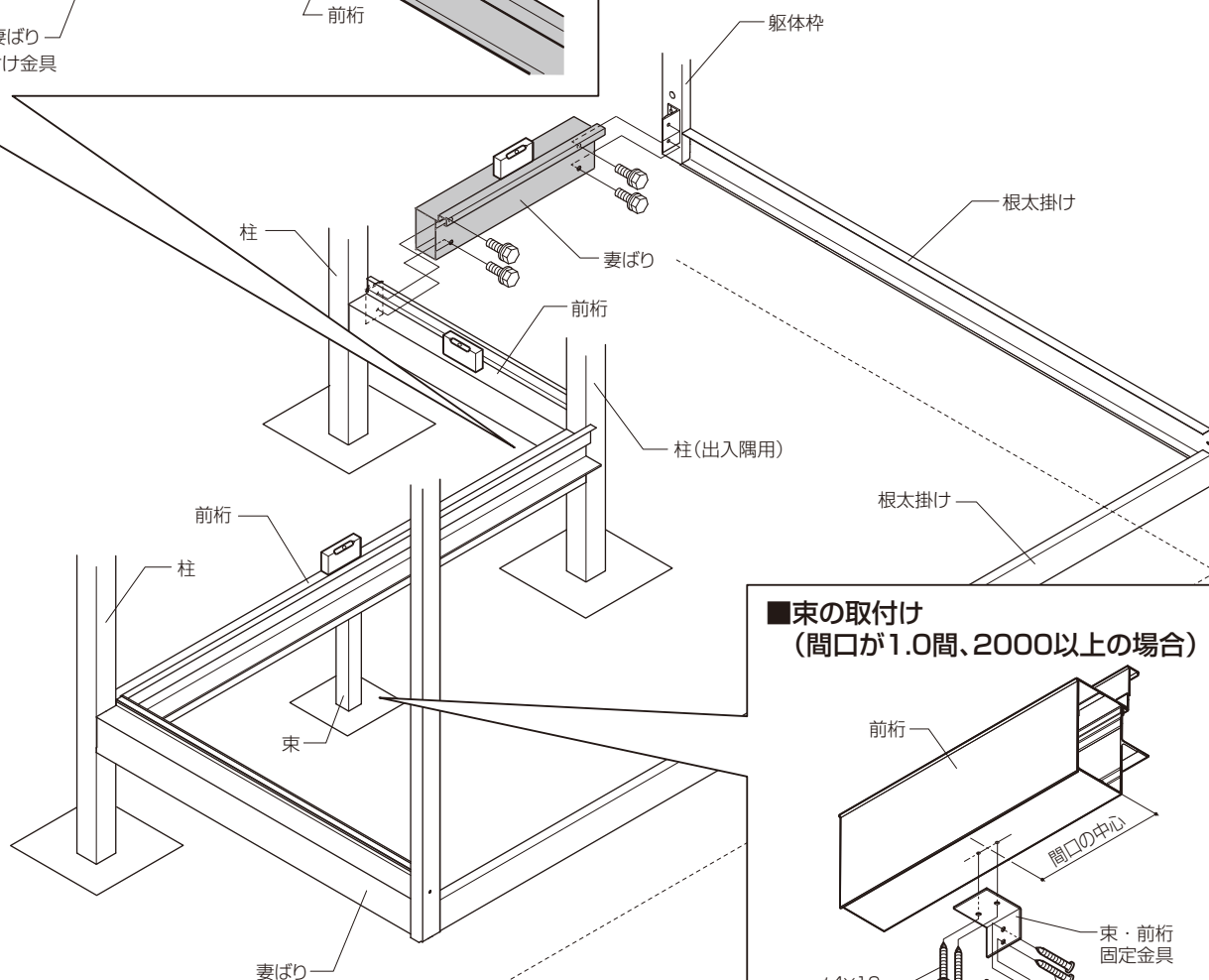
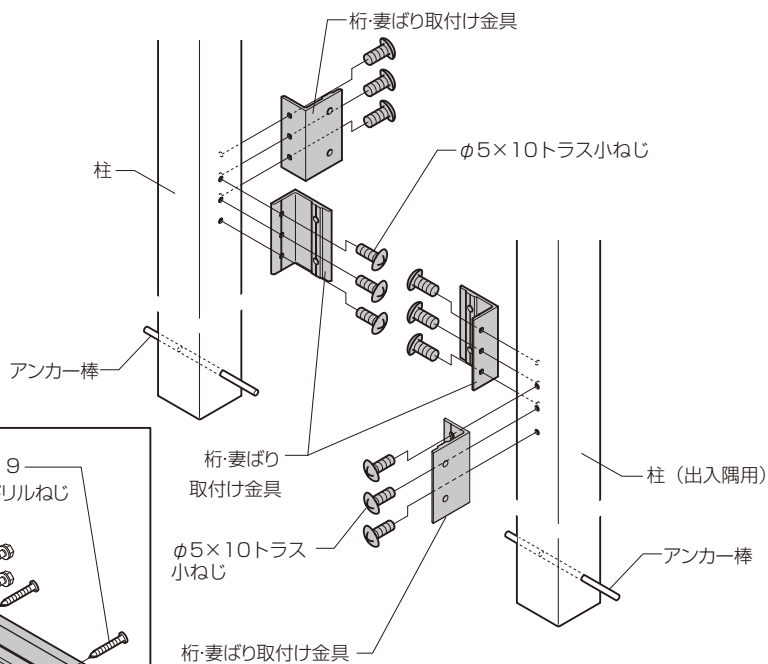
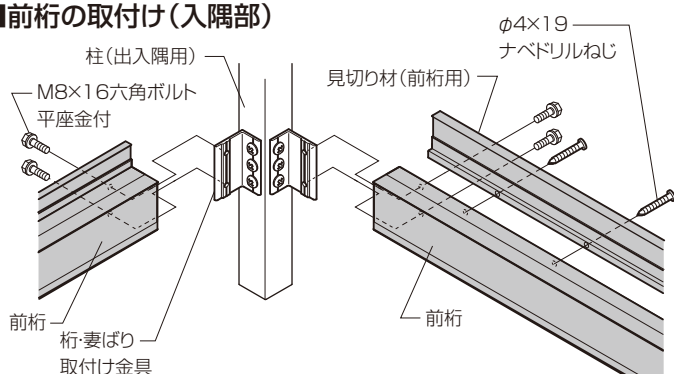
5 妻ばり・柱・前桁の取付け

※水受け材の取付けは、「テラス囲い(造付け納まり) 取付け説明書」(MAN-310/M957)を参照してください。

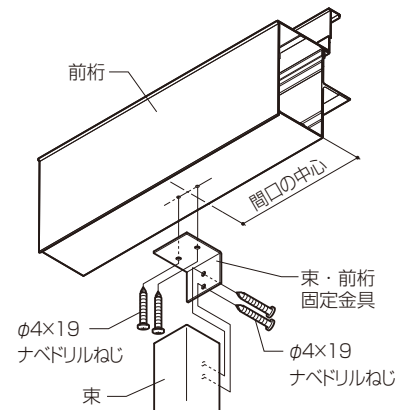
■桁・妻ばり取付け金具取付け方向



■前桁の取付け(入隅部)



■束の取付け (間口が1.0間、2000以上の場合)



出隅

入隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

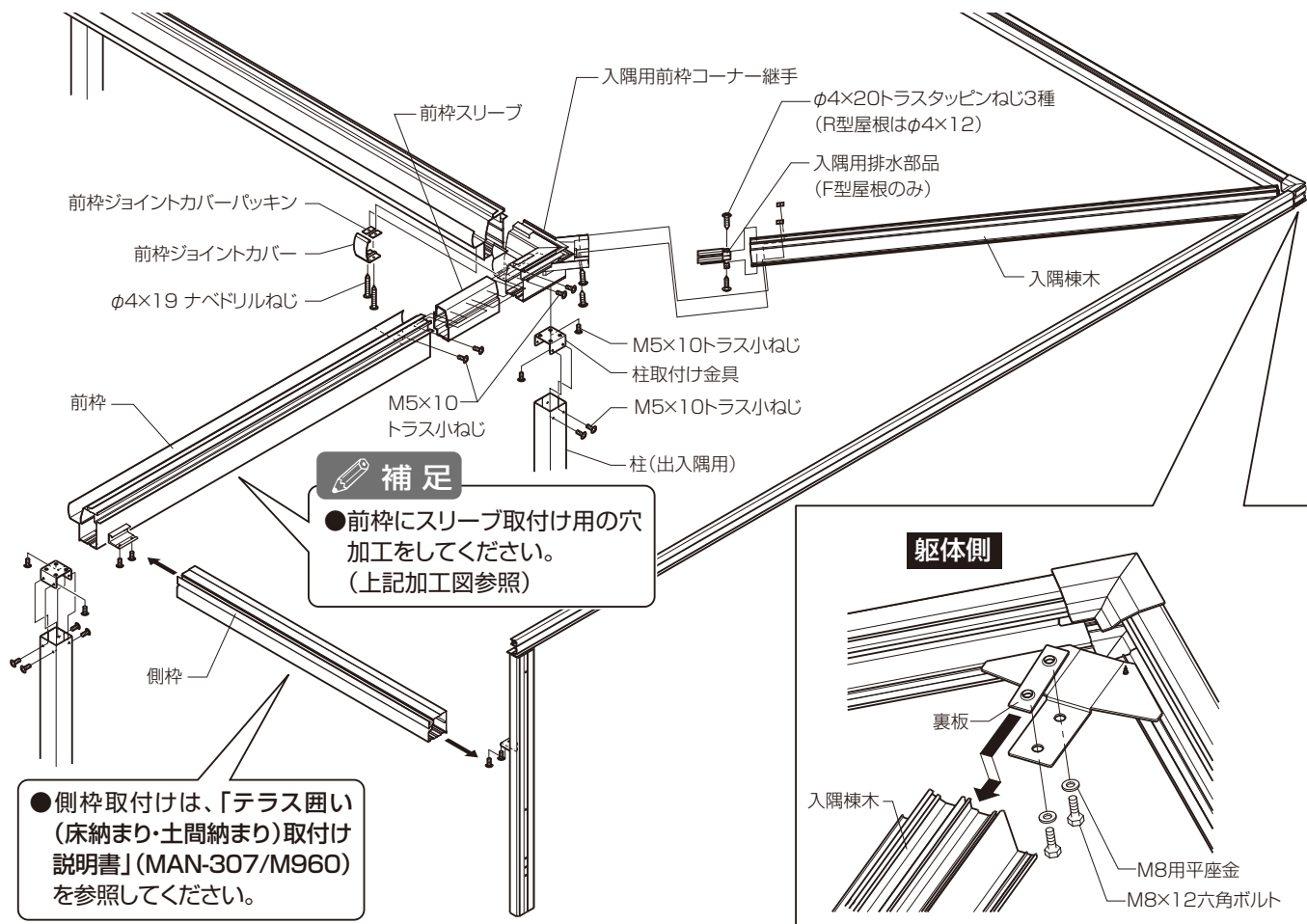
はね出し

6 入隅用前枠コーナー継手、前枠、側枠、棟木の取付け

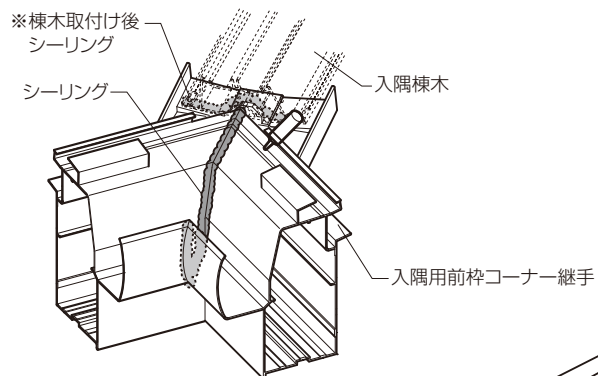
■前枠の加工

※本図は内観右用です。左用は左右対称の加工になります。

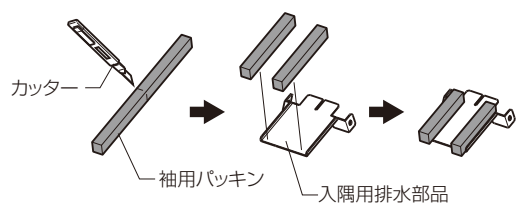
F型屋根	R型屋根
●前枠 600	●前枠 600
●前枠 1500	●前枠 1500



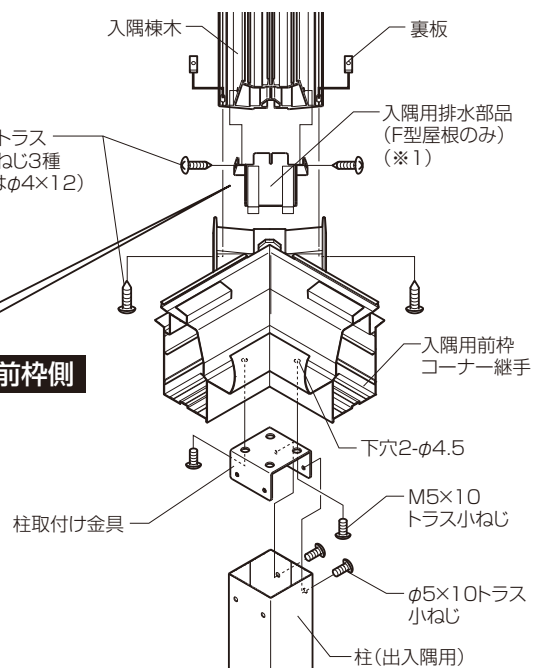
ポイント



(※1) 袖用パッキンを半分に切断して入隅用排水部品に付けてください。

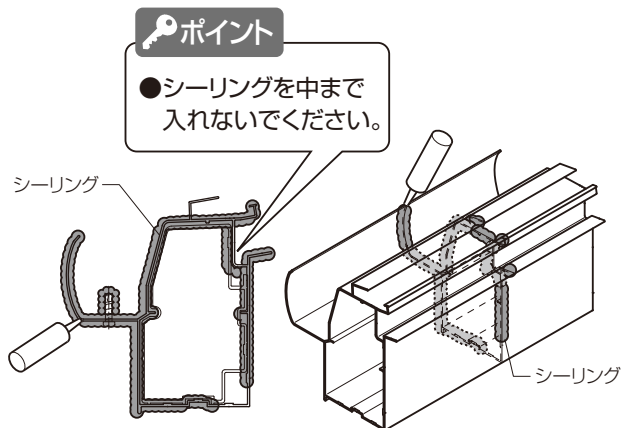


前枠側

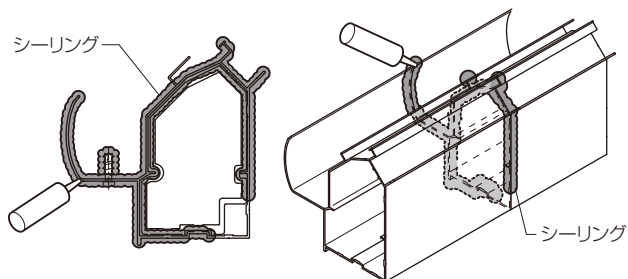


■前枠ジョイント部のシーリング箇所

F型屋根



R型屋根



出隅

入隅

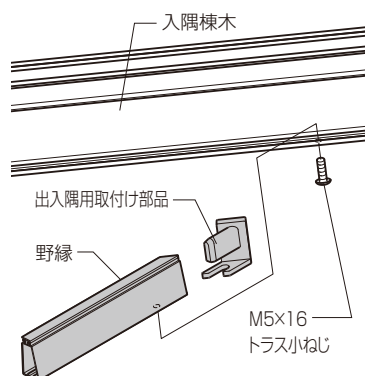
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

7 端部垂木・中間垂木・野縁の取付け

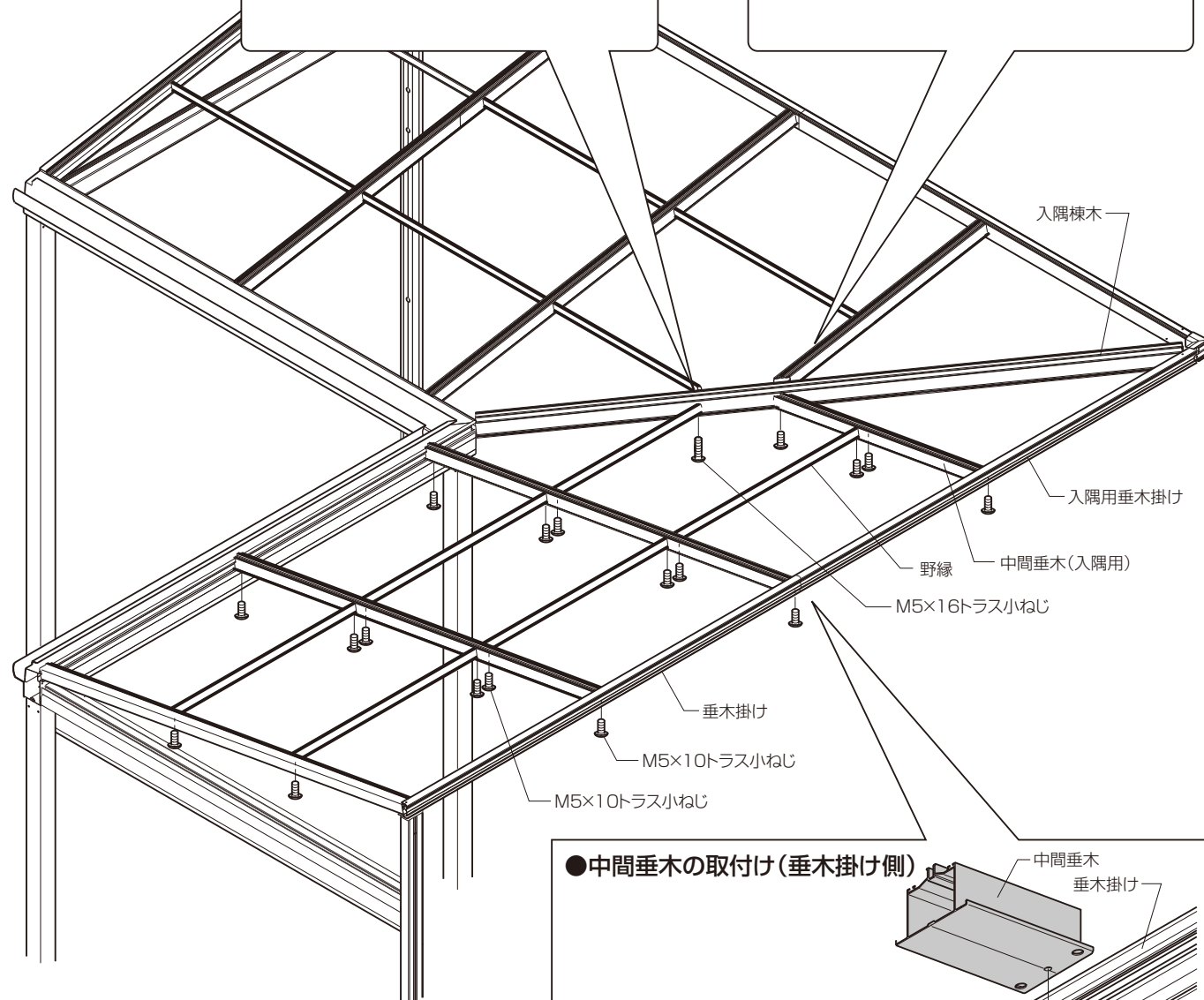
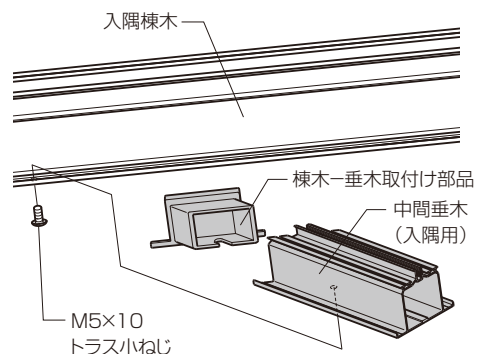
ポイント

●野縁の取付け

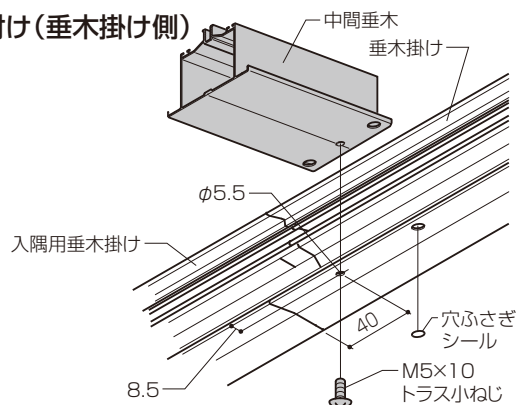


ポイント

●中間垂木(入隅用)の取付け



●中間垂木の取付け(垂木掛け側)

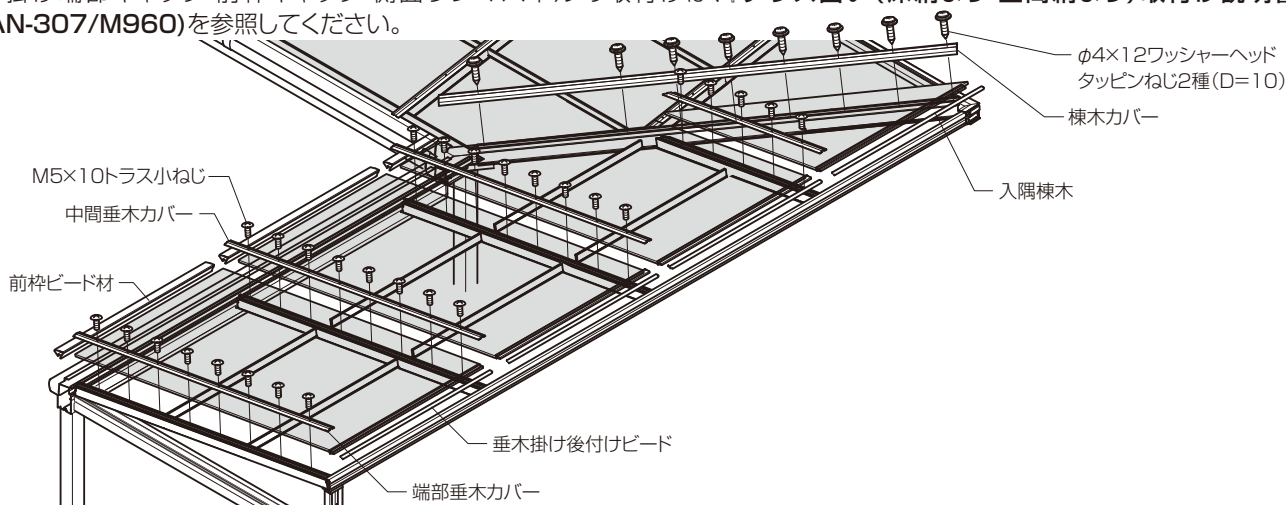


出
隅入
隅躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

8 屋根パネル、棟木カバー、垂木カバーの取付け

垂木掛け端部キャップ・前枠キャップ・側面ランマパネルの取付けは、『テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書』(MAN-307/M960)を参照してください。

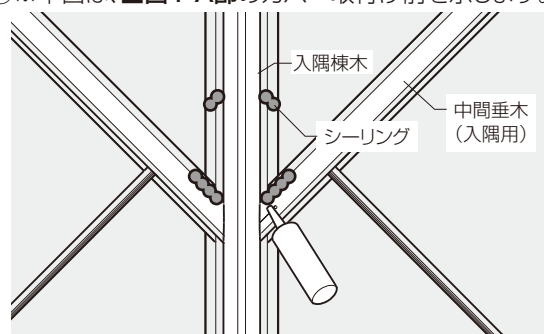


※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。

※取付け作業後、上面の養生シートをはがしてください。

- ①躯体側の屋根パネルを均等に取付け、屋根パネルにコーキング材を乗せてください。(右図参照)
 - ②棟木カバーを入隅用垂木掛けカバーの下にもぐり込ませて、入隅用垂木掛けに当たるまで差し込んでください。①のコーキング材がずれないようにねじ止めします。(矢視B参照)
 - ③入隅用垂木カバーの穴にコーキング材を充てんしてからねじ止めしてください。
 - ④垂木掛け後付けビードおよび前枠ビード材を取付けてください。
 - ⑤入隅用垂木掛けカバーの周囲および棟木カバーと垂木カバーの接合部にシーリングをします。その際、C部にコーキング材を充てんしてください。
- ※雨どい、キャップの取付けはテラス本体の取付け説明書を参照してください。

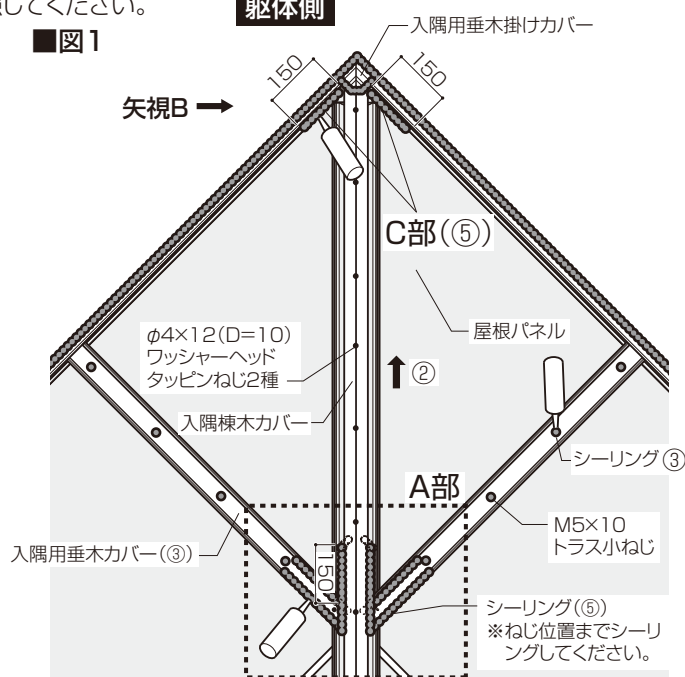
①※本図は、■図1-A部のカバー取付け前を示します。



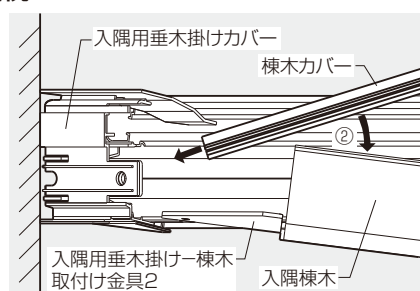
躯体側

■図1

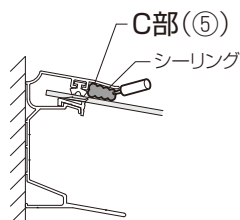
矢視B →



■矢視B

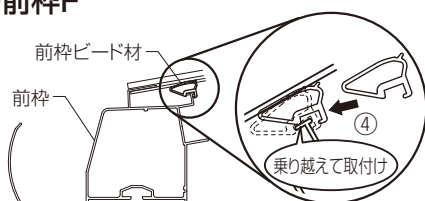


【断面図】

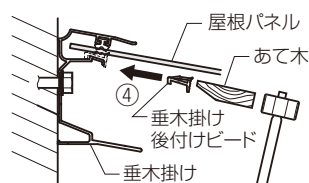


■後付けビード詳細図

●前枠F



●垂木掛け



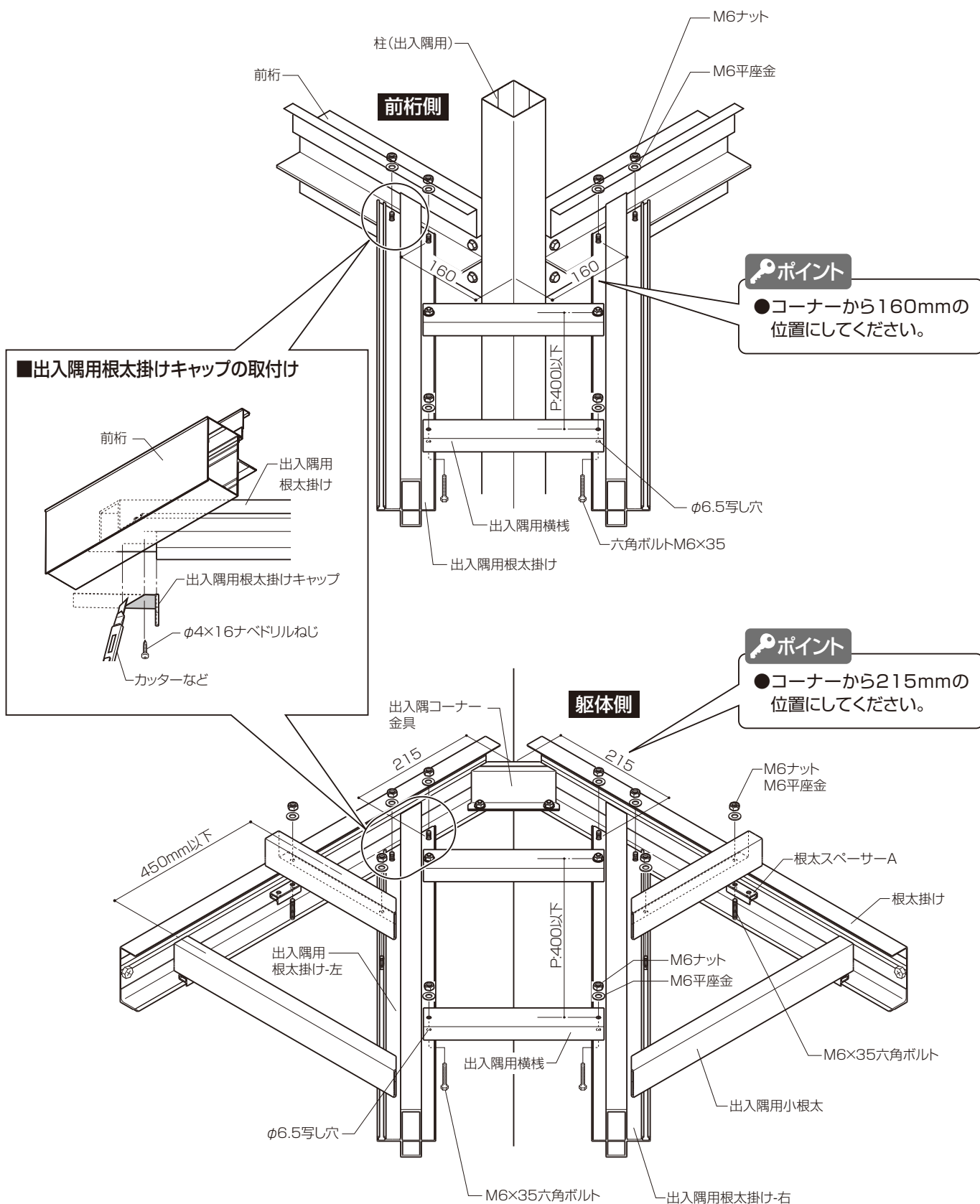
出
隅

入
隅

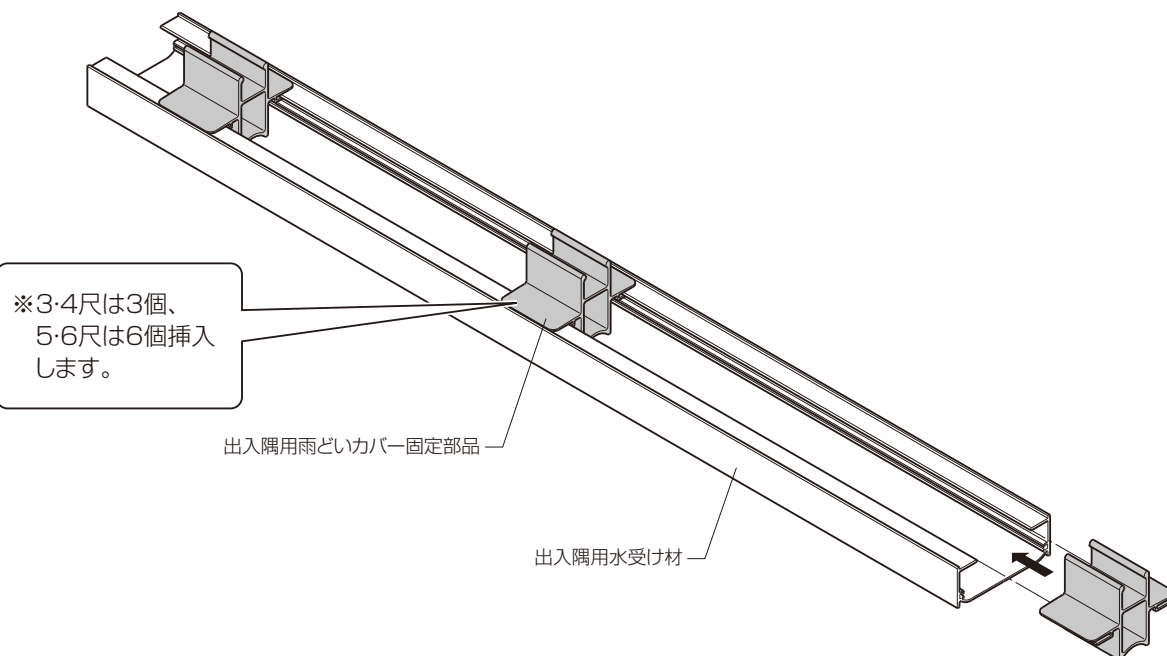
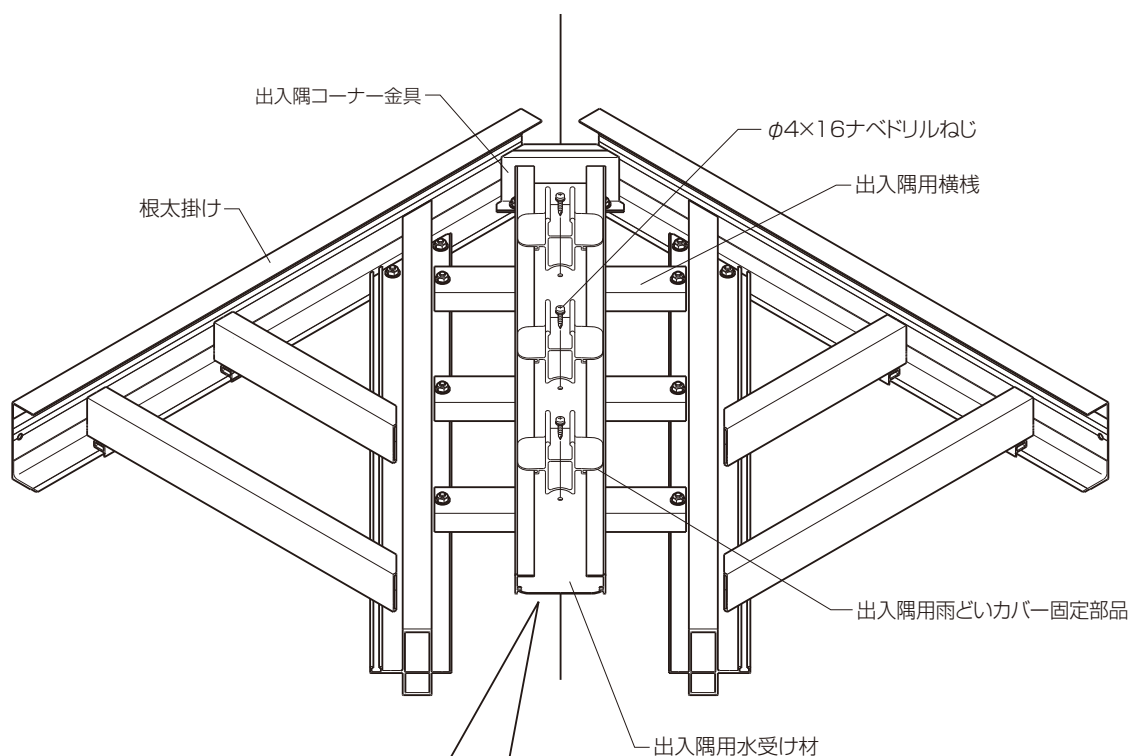
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

9 出入隅用根太掛け・出入隅用小根太・ 出入隅用横棧・根太の取付け



10 出入隅用水受け材の取付け



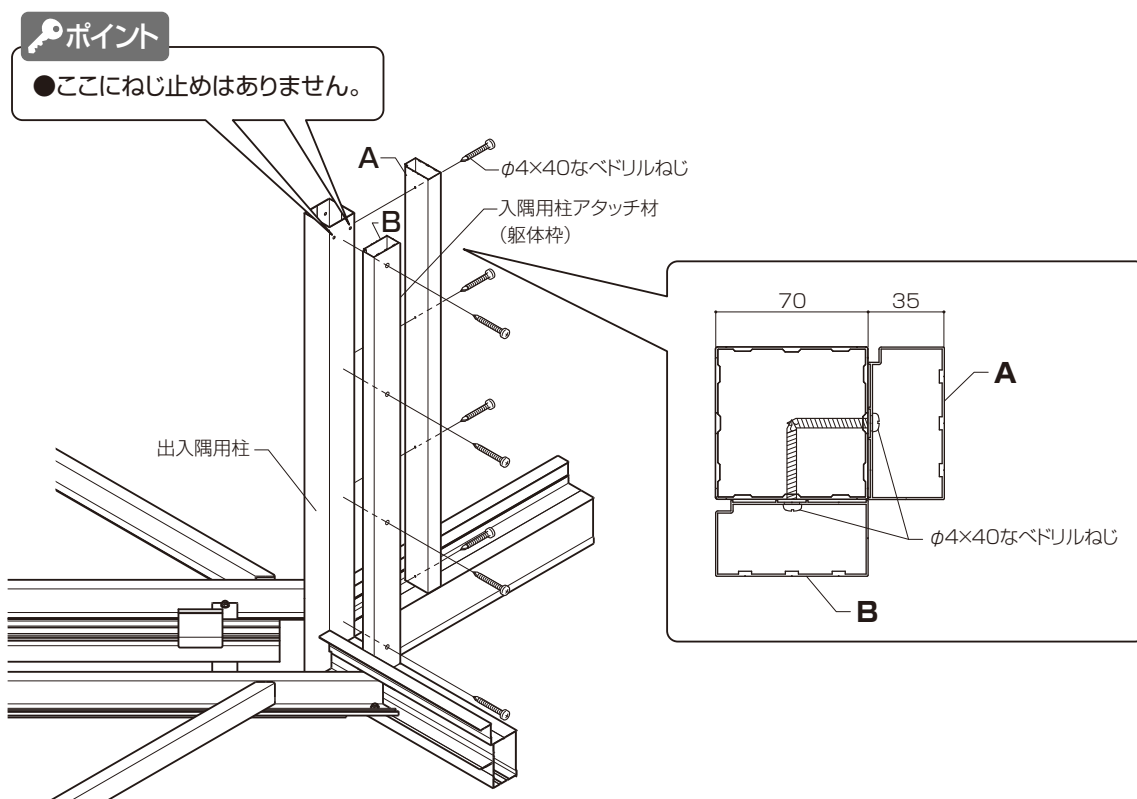
出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

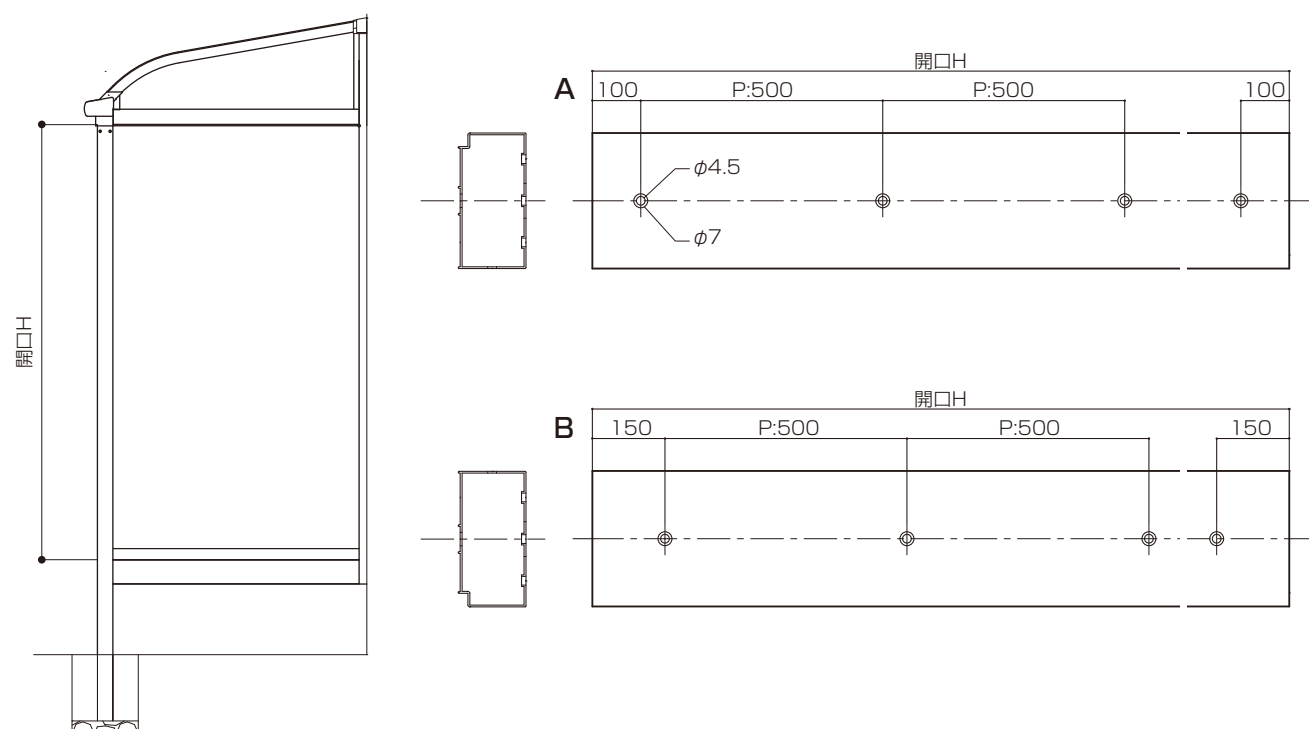
はね出し

Ⅱ入隅用柱アタッチ材(躯体枠)の取付け



●入隅用柱アタッチ材(躯体枠)

※下図はP型を示します。F型も同じ開口H長さです。



12開口部の取付け



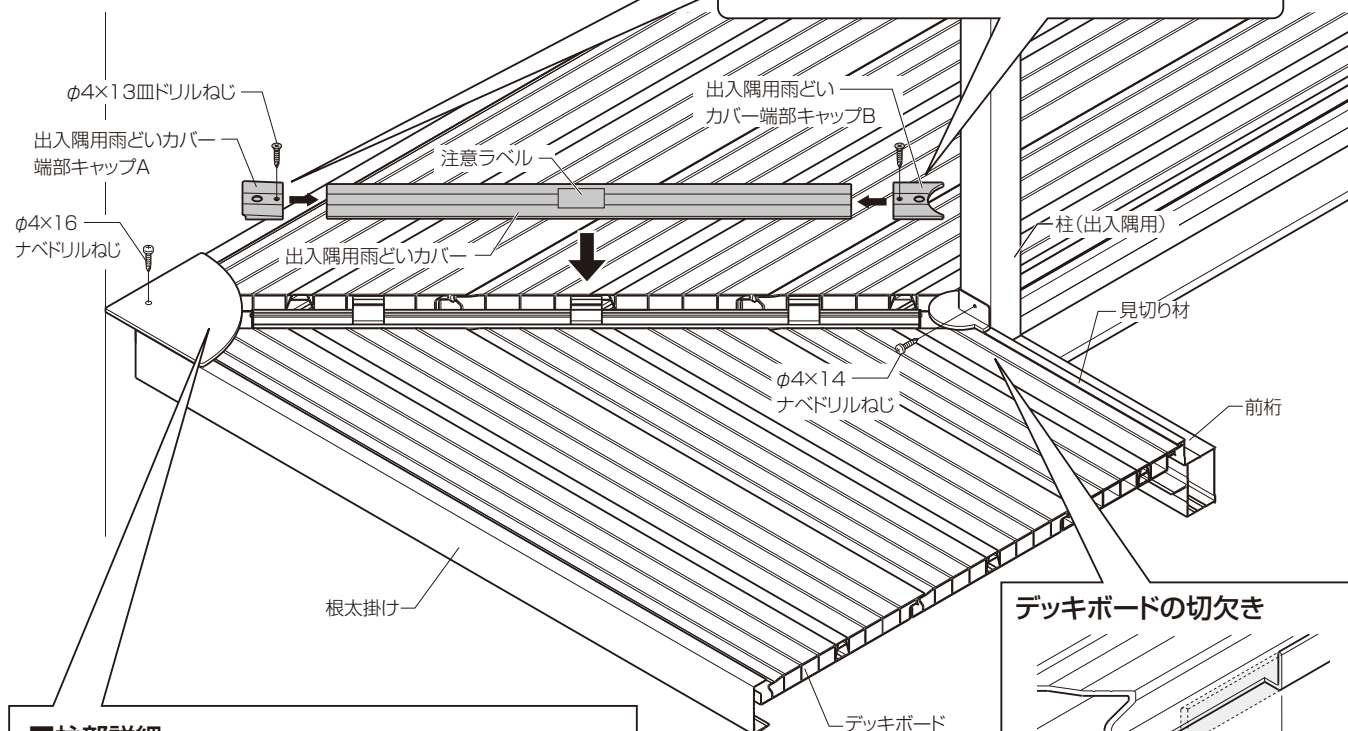
開口部は『テラス囲い(開口部)取付け説明書』(MAN-311/M956)を参照してください。

13デッキボード・見切り材・雨どいカバーの取付け

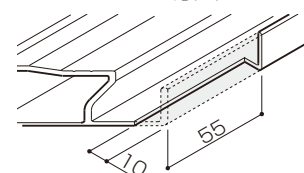
■出入隅用雨どいカバーの取付け

ポイント

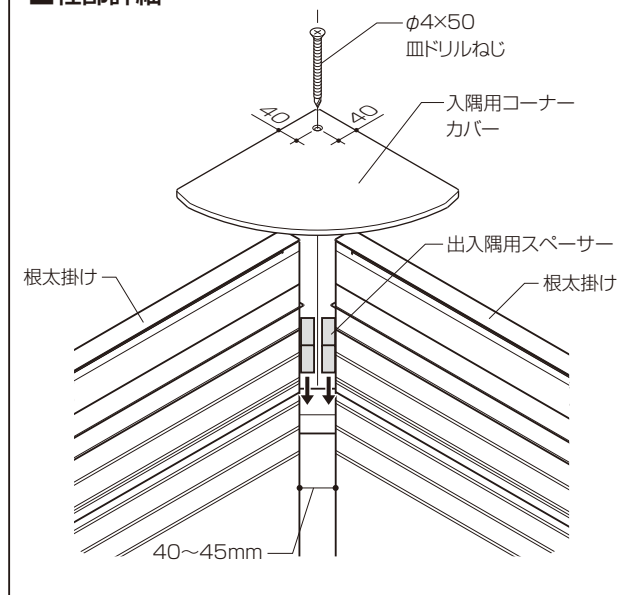
●端部キャップA・Bの取付位置を調整し、すき間ができないように取付けてください。



デッキボードの切欠き

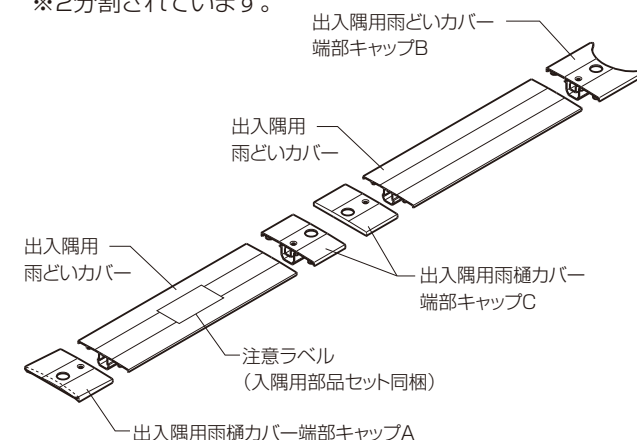


■柱部詳細



■5・6尺時出入隅用雨どいカバー

※2分割されています。



14見切り材(妻ばり用)の取付け

15雨どいの取付け

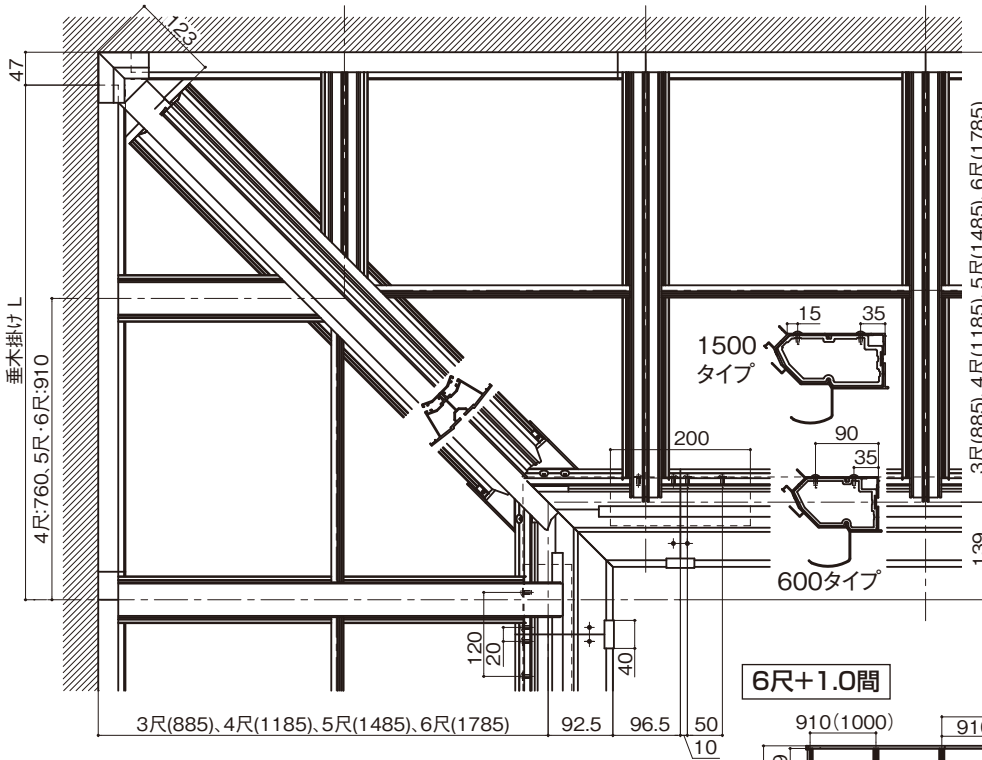
16柱(基礎)



『テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書』(MAN-307/M960)を参照してください。

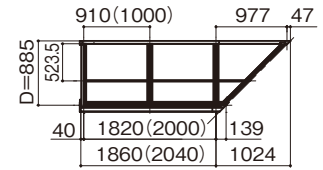
参考納まり図

●R型屋根入隅納まり

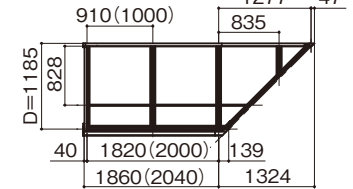


■姿図

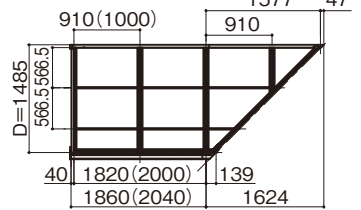
3R+1.0間



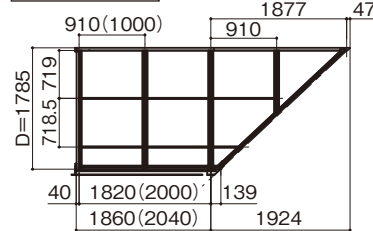
4R+1.0間



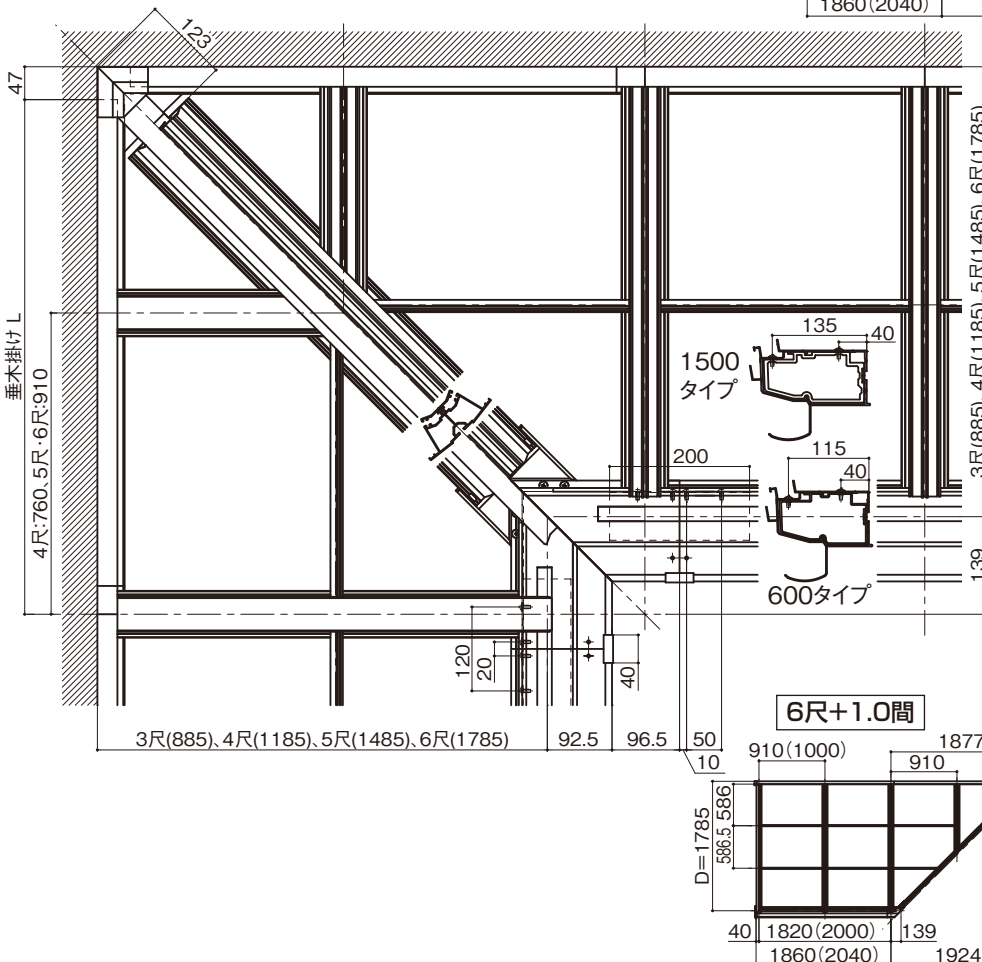
5R+1.0間



6R+1.0間

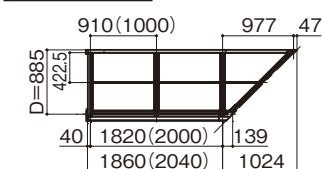


●F型屋根入隅納まり

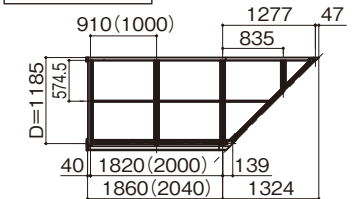


■姿図

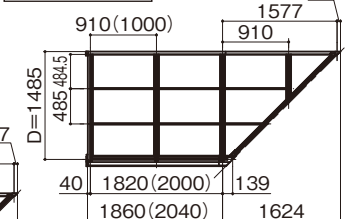
3R+1.0間



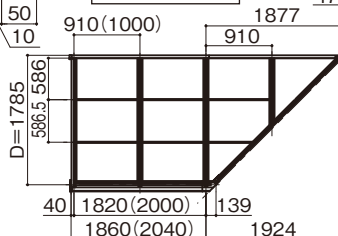
4R+1.0間



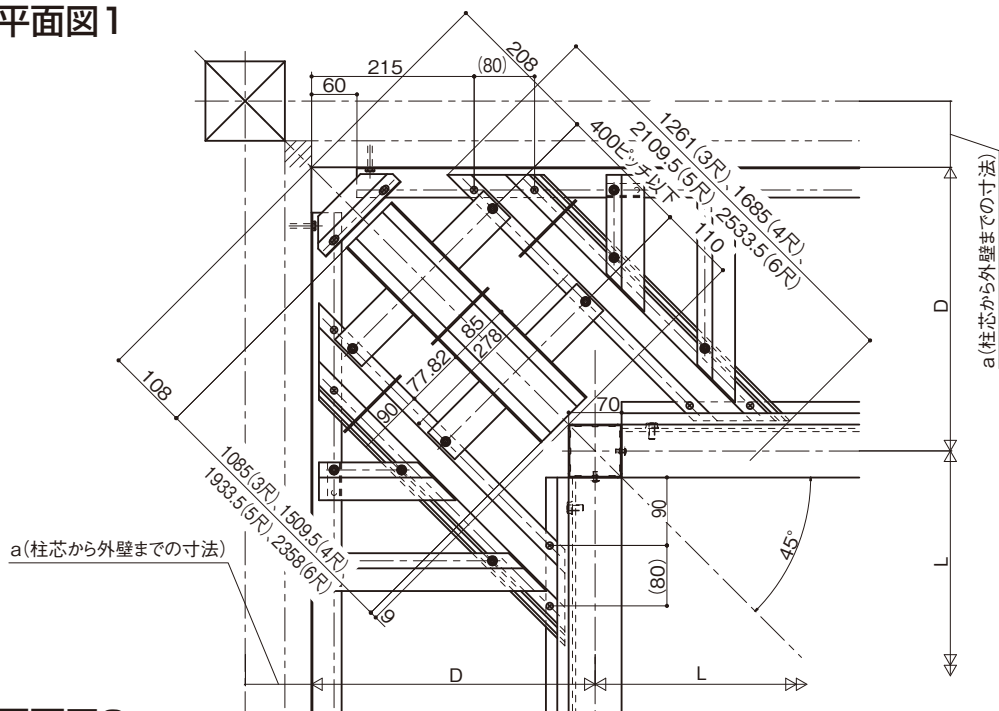
5R+1.0間



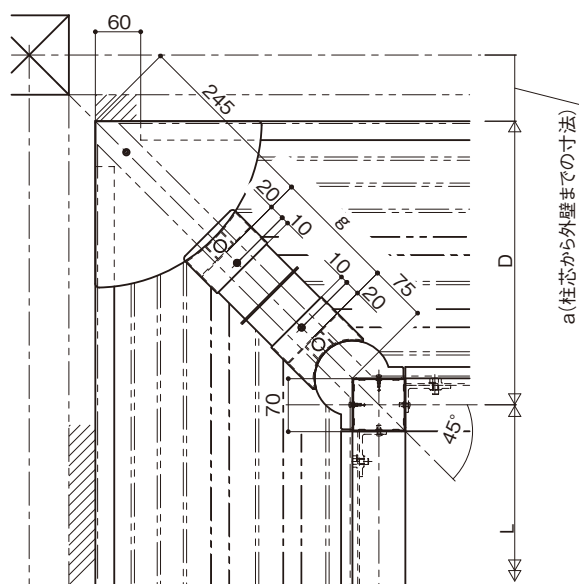
6R+1.0間



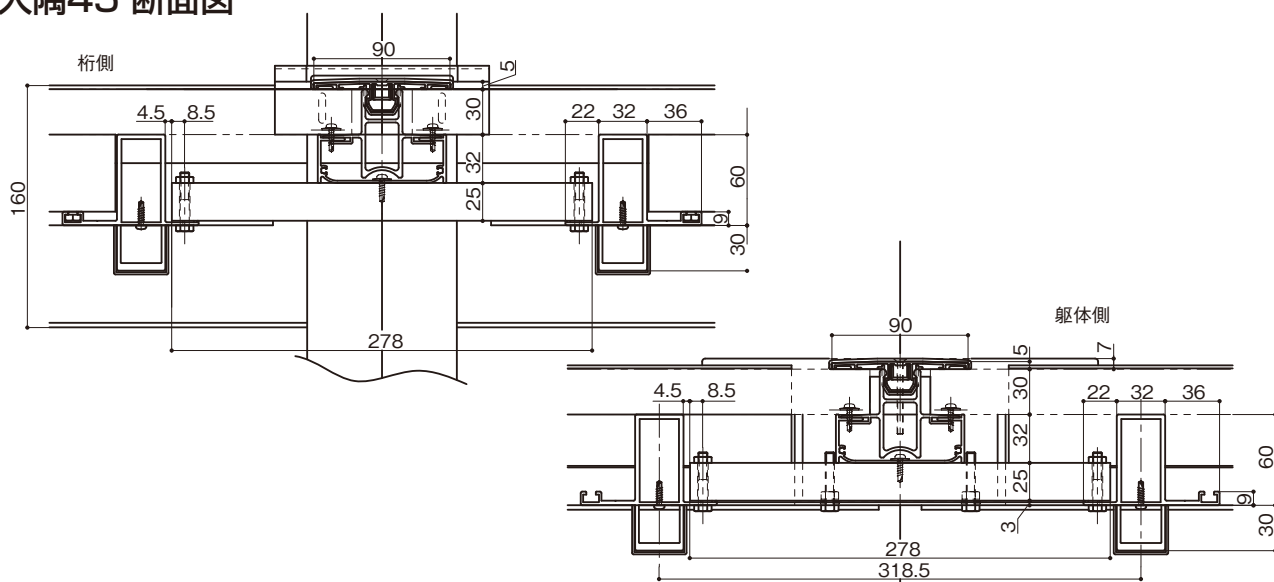
●入隅45°平面図1



●入隅45°平面図2



●入隅45°断面図



出隅

入隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

梱包明細表

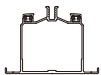
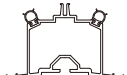
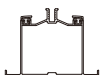
●出隅長さセット R型屋根 1.0間接続

名 称	略 図	600タイプ				1500タイプ			
		3尺用	4尺用	5尺用	6尺用	3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
出隅用スリーブ(R・600型)		2	2	2	2	—	—	—	—
出隅用スリーブ(R・1500型)		—	—	—	—	2	2	2	2
前枠(R・600型・出隅用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	—	—	—	—
前枠(R・1500型・出隅用)		—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
前枠後付ビード(L405)		—	2	—	—	—	2	—	—
前枠後付ビード(L860)		2	2	4	4	2	2	4	4

●出隅長さセット F型屋根 1.0間接続

名 称	略 図	600タイプ				1500タイプ			
		3尺用	4尺用	5尺用	6尺用	3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
出隅用スリーブ(F・600型)		2	2	2	2	—	—	—	—
出隅用スリーブ(F・1500型)		—	—	—	—	2	2	2	2
前枠(F・600型・出隅用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	—	—	—	—
前枠(F・1500型・出隅用)		—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
前枠後付ビード(L405)		—	2	—	—	—	2	—	—
前枠後付ビード(L860)		2	2	4	4	2	2	4	4

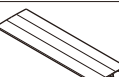
●出隅棟木セット

名 称	略 図	R型屋根				F型屋根			
		600・1500タイプ				600・1500タイプ			
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
野縁		2	2	4	6	2	2	4	4
中間垂木カバー		—	LR各1	LR各1	LR各1	—	LR各1	LR各1	LR各1
中間垂木R(出隅用)		—	LR各1	LR各1	LR各1	—	—	—	—
出隅棟木カバー		1	1	1	1	1	1	1	1
出隅棟木		1	1	1	1	1	1	1	1
中間垂木F(出隅用)		—	—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各1
ブランドラベル	—	2	2	2	2	2	2	2	2

●出隅屋根パネルセット

名 称	略 図	R型屋根				F型屋根			
		3尺用	4尺用	5尺用	6尺用	3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
出隅用コーナーパネル1	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出隅用コーナーパネル2	—	—	LR各1	LR各1	LR各1	—	LR各1	LR各1	LR各1

●出入隅用根太掛けセット

名 称	略 図	3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
出入隅用水受け材		1	1	1	1
出入隅用根太掛け		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出入隅用横棧		4	5	6	7
出入隅用小根太		LR各2	LR各3	LR各4	LR各4
出入隅用雨どいカバー		1	1	2	2

出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

●出隅屋根部品セット R型・1.0間用

名 称	略 図	600タイプ		1500タイプ	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
前枠コーナー継ぎ手(R・600・出隅用)		1	1	—	—
前枠コーナー継ぎ手(R・1500・出隅用)		—	—	1	1
出入隅前枠スリーブ(R・600)		2	2	—	—
出入隅前枠スリーブ(R・1500)		—	—	2	2
出隅用垂木掛け・棟木取付け金具		1	1	1	1
出入隅用垂木・棟木取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出隅用垂木掛けカバー		1	1	1	1
出入隅用野縁取付け部品		LR各1	LR各2	LR各1	LR各2
出隅用垂木掛け		2	2	2	2
前枠ジョイントカバー		3	3	3	3
連棟用垂木固定裏板		2	2	2	2
裏板		1	1	1	1
端部垂木アタッチ取付用裏板		2	2	2	2
垂木掛け後付けビード(L200)		1	1	1	1
垂木掛け先付けビード		1	1	1	1
R型出隅用排水部品		1	1	1	1
前枠ジョイントカバーパッキン		6	6	6	6
袖用パッキン		1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1
雨どいパッキン		1	1	1	1
φ4×19ナベドリルねじ		8	8	8	8
M8×12六角ボルトねじ		2	2	2	2
M8平座金		2	2	2	2
φ6×70六角タッピンねじ1種		2	2	2	2
M6用平座金		2	2	2	2
M5×10トラス小ねじ		54	70	54	70
M5×16トラス小ねじ		2	4	2	4
φ4×12WHタッピンねじ2種(D=10)		10	13	10	13
φ4×12トラスタッピンねじ3種		6	6	6	6
φ10穴ふさぎラベル	—	6	6	6	6
取付け説明書	—	1	1	1	1

●出隅屋根部品セット F型・1.0間用

名 称	略 図	600タイプ		1500タイプ	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
前枠コーナー継ぎ手(F・600・出隅用)		1	1	—	—
前枠コーナー継ぎ手(F・1500・出隅用)		—	—	1	1
出入隅前枠スリーブ(F・600)		2	2	—	—
出入隅前枠スリーブ(F・1500)		—	—	2	2
出隅用垂木掛け・棟木取付け金具		1	1	1	1
出入隅用垂木・棟木取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出隅用垂木掛けカバー		1	1	1	1
出入隅用野縁取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出隅用垂木掛け		2	2	2	2
前枠ジョイントカバー		3	3	3	3
連棟用垂木固定裏板		2	2	2	2
裏板		1	1	1	1
端部垂木アタッチ取付用裏板		2	2	2	2
垂木掛け後付けビード		1	1	1	1
垂木掛け先付けビード		1	1	1	1
出隅用排水部品		1	1	1	1
前枠ジョイントカバーパッキン		6	6	6	6
袖用パッキン		1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1
雨どいパッキン		1	1	1	1
φ4×19ナベドリルねじ		8	8	8	8
M8×12六角ボルトねじ		2	2	2	2
M8平座金		2	2	2	2
φ6×70六角タッピンねじ1種		2	2	2	2
M6用平座金		2	2	2	2
M5×10トラス小ねじ		54	71	54	71
M5×16トラス小ねじ		2	2	2	2
φ4×12WHタッピンねじ2種(D=10)		9	12	9	12
φ4×12トラスタッピンねじ3種		6	6	6	6
φ10穴ふさぎラベル	—	4	6	4	6
取付け説明書	—	1	1	1	1

出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

●出隅床部品セット				
名 称		略 図	3・4尺	5・6尺
出入隅用雨どいカバー端部キャップA			1	1
出入隅用雨どいカバー端部キャップB			1	1
出入隅用雨どいカバー端部キャップC			—	2
出隅用躯体側コーナーカバー			1	1
出入隅コーナーカバー			1	1
出入隅用雨どいカバー固定部品			3	6
根太スペーサーA			6	8
桁・妻ばり取付け金具			2	2
出入隅用根太掛けキャップ			4	4
出入隅コーナー金具			1	1
出入隅用スペーサー			2	2
束・大引き固定金具			1	1
M8×16六角ボルト(平座金付)			4	4
M6×35六角ボルト			32	40
M6平座金			42	50
M6ナット			32	40
φ6×70六角タッピンねじ1種			10	10
φ4×19ナベドリルねじ			69	93
φ4×50皿ドリルねじ			1	1
φ4×40ナベタッピンねじ3種(座付)			6	12
φ4×13皿ドリルねじ			2	4
φ3.8×45丸木ねじ			2	2
M5×10トラス小ねじ			24	24
φ10穴ふさぎラベル		—	8	10
注意ラベル		—	1	1

●入隅長さセット

名 称	略 図	3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
垂木掛け(入隅用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
垂木掛け後付けビード		2	2	2	2

●入隅棟木セット

名 称	略 図	R型屋根				F型屋根				
		600・1500タイプ				600・1500タイプ				600タイプ
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	7~9尺
野縁		2	2	4	4	2	2	4	4	—
中間垂木カバー		—	LR各1	LR各1	LR各1	—	LR各1	LR各1	LR各1	—
中間垂木R(入隅用)		—	LR各1	LR各1	LR各1	—	—	—	—	—
入隅棟木カバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1
入隅棟木		1	1	1	1	1	1	1	1	1
中間垂木F(入隅用)		—	—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各1	—

●入隅屋根パネルセット

名 称	略 図	R型屋根				F型屋根			
		3尺用	4尺用	5尺用	6尺用	3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
出隅用コーナーパネル1	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出隅用コーナーパネル2	—	—	LR各1	LR各1	LR各1	—	LR各1	LR各1	LR各1

出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

●入隅屋根部品セット R型・1.0間～2.0間用

名 称	略 図	600タイプ		1500タイプ	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
前枠コーナー継手(R・600・入隅用)		1	1	—	—
前枠コーナー継手(R・1500・入隅用)		—	—	1	1
入隅用垂木掛け・棟木取付け金具1		1	1	1	1
入隅用垂木掛け・棟木取付け金具2		1	1	1	1
入隅用垂木掛けカバー		1	1	1	1
出入隅用垂木・棟木取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出入隅用野縁取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
裏板		1	1	1	1
端部垂木アタッチ取付用裏板		2	2	2	2
前枠ジョイントカバー		1	1	1	1
前枠連結スリーブ(R・600)		2	2	—	—
前枠連結スリーブ(R・1500)		—	—	2	2
前枠後付ビード		1	1	1	1
入隅用排水部品		1	1	1	1
袖用バックシン		1	1	1	1
前枠ジョイントカバーバックシン		2	2	2	2
φ4×19ナベドリルねじ		2	2	2	2
M8×12六角ボルト		2	2	2	2
M8平座金		2	2	2	2
φ6×100六角コーチねじ		1	1	1	1
φ6×70六角コーチねじ		6	6	6	6
M6用平座金		7	7	7	7
M5×10トラス小ねじ		38	52	38	52
M5×16トラス小ねじ		2	2	2	2
φ4×40ナベドリルねじ		15	15	15	15
φ4×12WHタッピンねじ2種(D=10)		8	10	8	10
φ4×12トラスタッピンねじ3種		6	6	6	6
φ10穴ふさぎラベル	—	4	4	4	4
取付け説明書	—	1	1	1	1

●入隅屋根部品セット F型・1.0間～2.0間用

名 称	略 図	600タイプ		1500タイプ	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
前枠コーナー継手 (F・600・入隅用)		1	1	—	—
前枠コーナー継手 (F・1500・入隅用)		—	—	1	1
入隅用垂木掛け・棟木取付け金具1		1	1	1	1
入隅用垂木掛け・棟木取付け金具2		1	1	1	1
入隅用垂木掛けカバー		1	1	1	1
出入隅用垂木・棟木取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出入隅用野縁取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
裏板		1	1	1	1
端部垂木アタッチ取付用裏板		2	2	2	2
入隅用排水部品		1	1	1	1
前枠連結スリーブ (F・600)		2	2	—	—
前枠連結スリーブ (F・1500)		—	—	2	2
前枠後付ビード		1	1	1	1
前枠ジョイントカバー		1	1	1	1
袖用バックシム		1	1	1	1
前枠ジョイントカバーバックシム		2	2	2	2
φ4×19ナベドリルねじ		2	2	2	2
M8×12六角ボルト		2	2	2	2
M8平座金		2	2	2	2
φ6×100六角コーチねじ		1	1	1	1
φ6×70六角コーチねじ		6	6	6	6
M6用平座金		7	7	7	7
M5×10トラス小ねじ		38	56	38	56
M5×16トラス小ねじ		2	2	2	2
φ4×40ナベドリルねじ		15	15	15	15
φ4×20トラスタッピンねじ3種		6	6	6	6
φ4×12WHタッピンねじ2種 (D=10)		7	10	7	10
φ10穴ふさぎラベル	—	4	6	4	6
取付け説明書	—	1	1	1	1

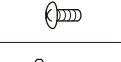
出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

入隅床部品セット

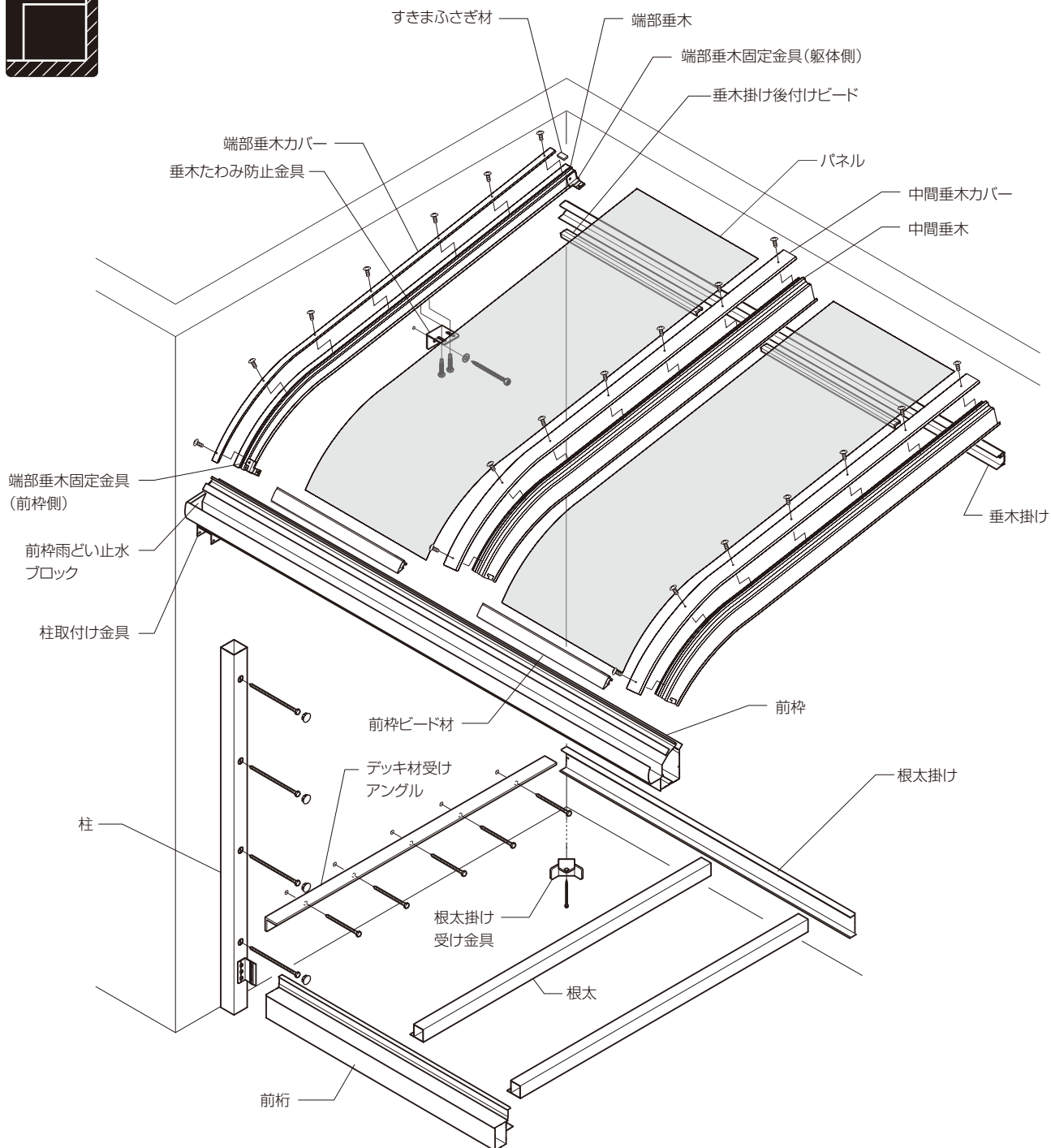
名 称	略 図	3・4尺	5・6尺
出入隅用雨どいカバー端部キャップA		1	1
出入隅用雨どいカバー端部キャップB		1	1
出入隅用雨どいカバー端部キャップC		—	2
入隅用柱側コーナーカバー		1	1
出入隅コーナーカバー		1	1
出入隅用雨どいカバー固定部品		3	6
根太スペーサーA		6	8
桁・妻ばり取付け金具		2	2
出入隅用根太掛けキャップ		4	4
出入隅コーナー金具		1	1
出入隅用スペーサー		2	2
束固定金具		1	1
M8×16六角ボルト(平座金付)		4	4
M6×35六角ボルト		32	40
M6平座金		42	50
M6ナット		32	40
φ6×70六角タッピンねじ1種		10	10
M5×10トラス小ねじ		24	24
φ4×19ナベドリルねじ		71	95
φ4×50皿ドリルねじ		1	1
φ4×40ナベタッピンねじ3種(座付)		6	12
φ4×13皿ドリルねじ		2	4
注意ラベル	—	1	1
φ10穴ふさぎラベル	—	4	4

袖・部分入隅・躯体側出幅違い仕様 取付け説明書

■構造説明図

※本取付け説明書は、内観右側片袖仕様にて記載しています。両袖仕様は本取付け説明書と対象の取付け加工を行ってください。

【袖納まり】



出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

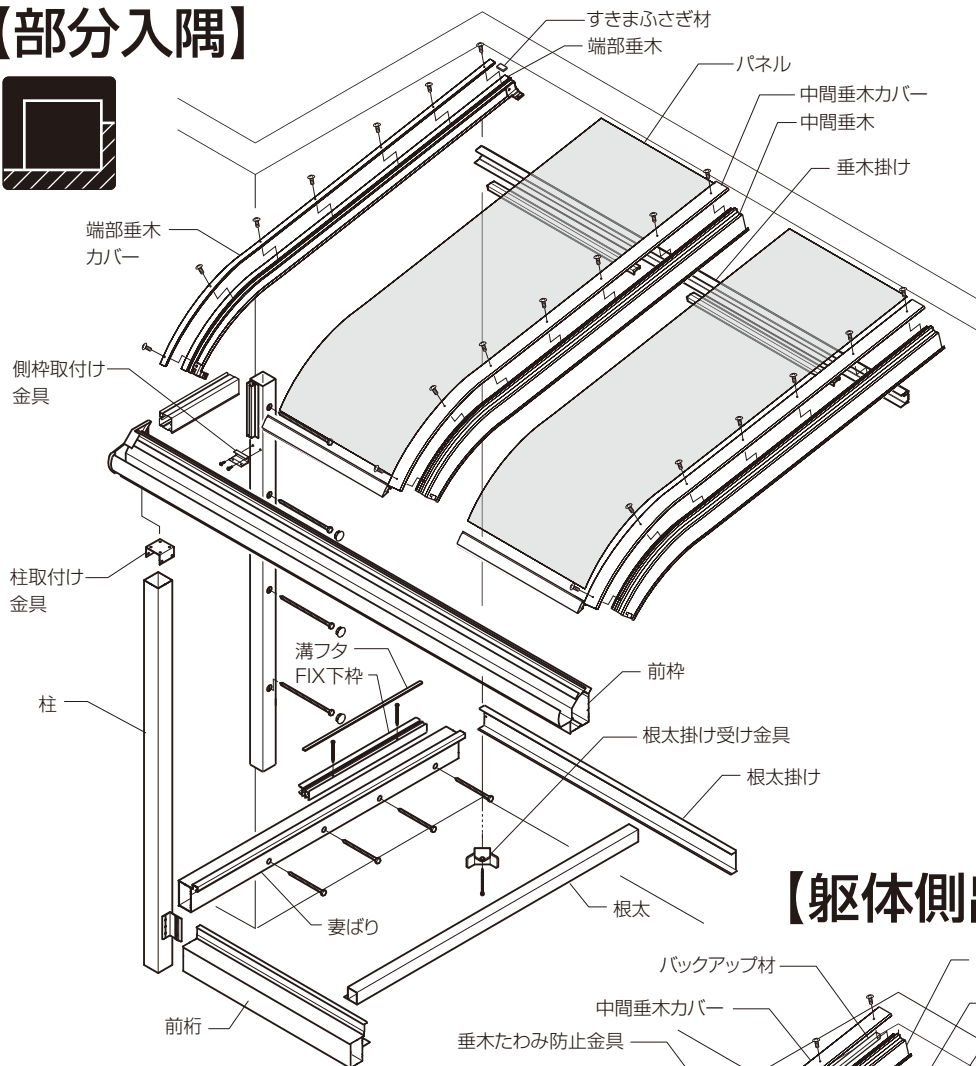
出隅

入隅

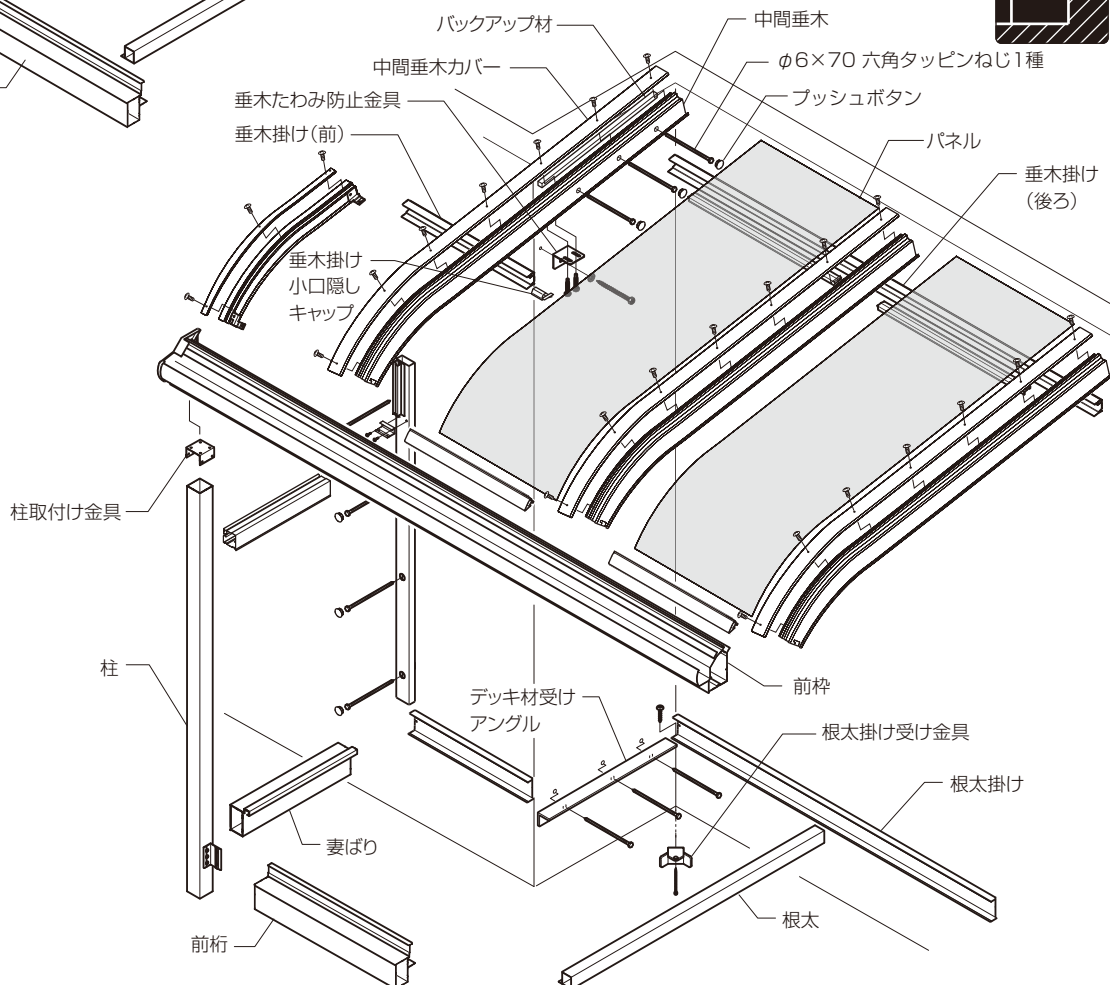
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

【部分入隅】



【躯体側出幅違い】



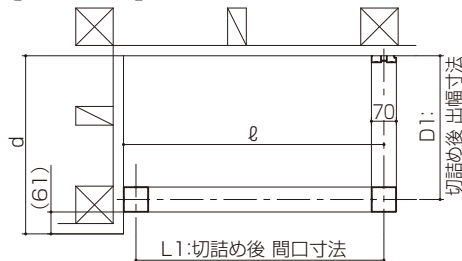
部材の加工

加工寸法

●下図にしたがい、各部材の加工を行ってください。

〈片袖納まり〉

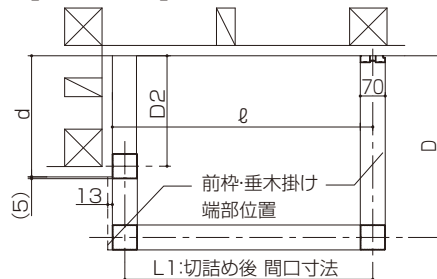
【袖納まり】



L:テラス囲い 間口規格寸法

L	1.0間	1.5間	2.0間
間口間	1820	2730	3640
メーター	2000	3000	4000

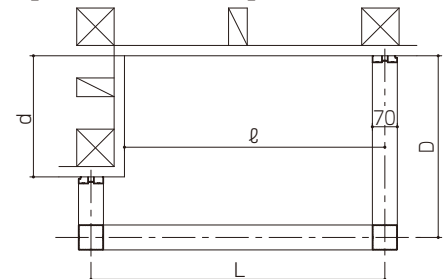
【部分入隅】



D:テラス囲い 出幅規格寸法

D	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
	885	1185	1485	1785	2685

【躯体側出幅違い】



加工図

現場で切詰める場合は、下記の加工を行ってください。

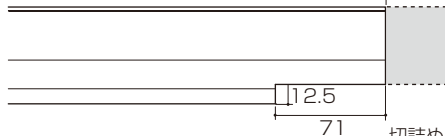
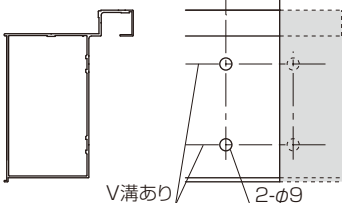
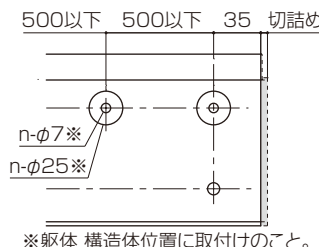
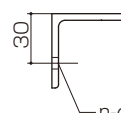
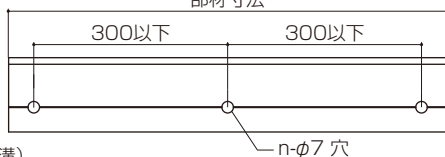
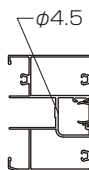
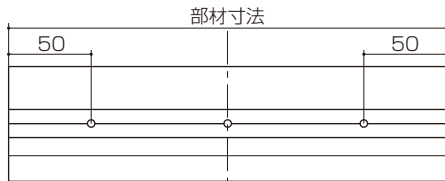
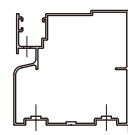
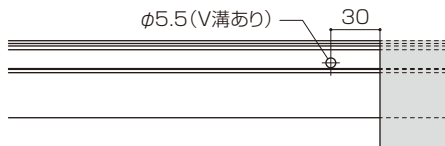
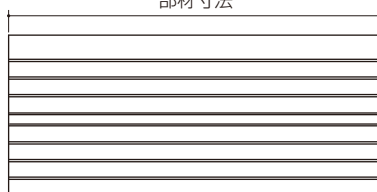
部材名称	加工図	寸法公式		
		【袖納まり】	【部分入隅】	【躯体側出幅違い】
前枠		切詰め寸法 =L-ℓ+40	切詰め寸法 =L-ℓ+35	切詰め不要
垂木掛け		切詰め寸法 =L-ℓ+40	切詰め寸法 =L-ℓ+40	切詰め寸法 =L-ℓ+40 (短尺材は出幅の 小さい側にて使用)
垂木 (R型もF型も 躯体側を切断)	・ 端部垂木	$\text{切詰め寸法} = \frac{(D-D1)}{\cos 10^\circ}$	切詰め不要	【入隅側】 切詰め寸法 =d/cos10°
	・ 中間垂木			【逆側】 切詰め不要
	$\cos 10^\circ = 0.98$			
前桁		切詰め寸法 =L-ℓ+35	切詰め寸法 =L-ℓ+35	切詰め不要

出隅

入隅

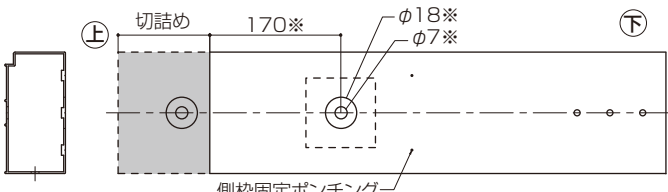
躯体側出幅違い・
袖・部分入隅・

はね出し

	部材名称	加工図	寸法公式			
			【袖納まり】	【部分入隅】	【躯体側出幅違い】	
出隅	見切り材 (前桁用)	・袖納まり 		切詰め寸法 =L-ℓ-35	切詰め寸法 =L-ℓ+35	切詰め不要
入隅		・部分入隅 				
躯体側出幅違い・部分入隅	根太掛け			切詰め寸法 =L-ℓ-35	切詰め寸法 =L-ℓ-35	切詰め寸法 =L-ℓ-35 (短尺材は出幅の 小さい側にて使用)
	妻ばり	【袖納まり・躯体側出幅違い】  【部分入隅】 	【入隅側】 ——— 【逆側】 切詰め寸法 =D-D1	【入隅側】 切詰め寸法 =5 【逆側】 切詰め不要	【入隅側】 切詰め寸法 =d 【逆側】 切詰め不要	
はね出し	デッキ受け アングル	 部材寸法 300以下 300以下 	部材寸法 =D1-45	———	部材寸法 =d-10	
	FIX下枠	 部材寸法 50 50 	———	部材寸法 =D2-61 (溝フタも 同一寸法です)	———	
	側枠	 	【入隅側】 ——— 【逆側】 切詰め寸法 =D-D1	【入隅側】 切詰め寸法 =d-30 【逆側】 切詰め不要	【入隅側】 切詰め寸法 =d 【逆側】 切詰め不要	
	デッキボード	 部材寸法 	部材寸法 =ℓ-65	部材寸法 =ℓ-135	部材寸法 =ℓ-65	

出
隅入
隅袖・部分入隅・
躯体側出幅違い

はね出し

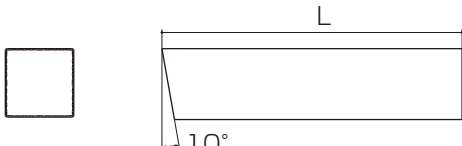
部材名称	加工図	寸法公式		
		【袖納まり】	【部分入隅】	【躯体側出幅違い】
躯体枠	 ※切詰めにより上部の穴が欠けてしまう場合は、躯体枠固定用の穴を開けなおしてください。	1本入り躯体枠の場合は切詰め必要な場合あり (下記表を参照)		

●躯体枠1本入を拾い出した場合は下記表にしたがって上部より切詰めを行ってください。

(単位:mm)

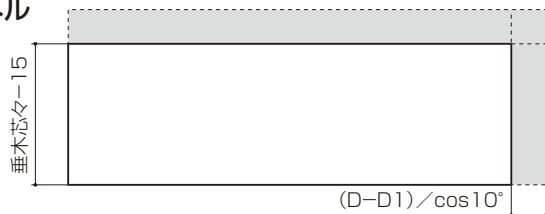
※表中の長さは規格商品コードからの切詰め寸法です。

		R 型		F 型	
		3~6尺	9尺	3~6尺	9尺
		設定寸法 土間: 2956.5 床: 2636.5	設定寸法 土間: 3115 床: 2795	設定寸法 土間: 2820 床: 2500	設定寸法 土間: 2979 床: 2659
600タイプ	3尺	194	—	179	—
	4尺	141	—	126	—
	5尺	88	—	73	—
	6尺	35	—	20	—
	9尺	—	35	—	20
1500タイプ	3尺	159	—	159	—
	4尺	106	—	106	—
	5尺	53	—	53	—
	6尺	切詰めなし	—	切詰めなし	—
	9尺	—	切詰めなし	—	切詰めなし

部材名称	加工図	寸法公式		
		【袖納まり】	【部分入隅】	【躯体側出幅違い】
袖部柱		—	実測 または (下記表を参照)	—

タイプ	仕様	部材寸法公式	タイプ	仕様	部材寸法公式
R 型	土間	600タイプ	F 型	600タイプ	$L=2773.5+(D-440-D2)\tan 10^\circ$
		1500タイプ		1500タイプ	$L=2805.5+(D-440-D2)\tan 10^\circ$
	床	600タイプ		600タイプ	$L=2343.5+(D-440-D2)\tan 10^\circ$
		1500タイプ		1500タイプ	$L=2375.5+(D-440-D2)\tan 10^\circ$
	寸法条件	$D-D2\geq 440$		寸法条件	$D-D2\geq 170$
		$D2\geq 80$			$D2\geq 80$
		$D\geq 885$			$D\geq 885$

●屋根パネル



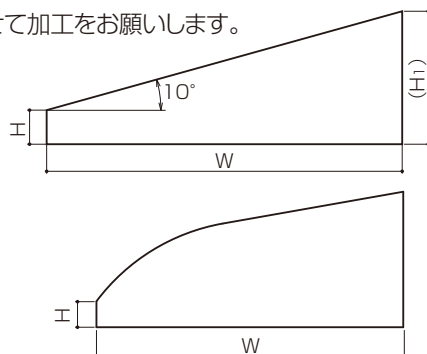
●側面パネル

側面パネル1枚入りはR1500タイプのサイズとなっています。タイプに合わせて加工をお願いします。

F型		H	H ₁	W		
				袖納まり	部分入隅	躯体側出幅違い
600タイプ	3~6尺	62	$H+W\tan 10^\circ$	D1-105	D-D2-105	D-d-105
1500タイプ		82				

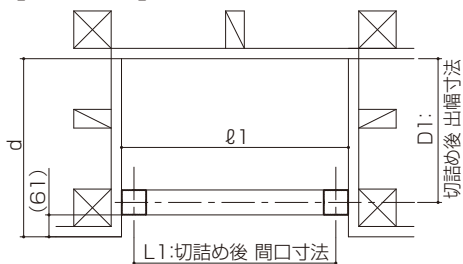
R型		H	—	W		
				袖納まり	部分入隅	躯体側出幅違い
600タイプ	3~6尺	84	—	D1-105	D-D2-105	D-d-105
1500タイプ		119				

※ $\tan 10^\circ=0.1763$ で計算してください。

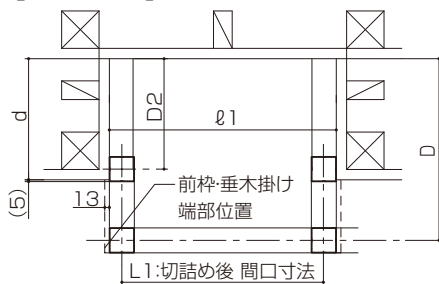


〈両袖納まり〉

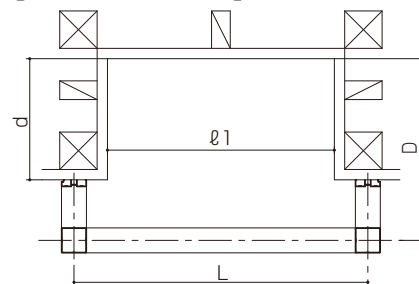
【袖納まり】



【部分入隅】



【躯体側出幅違い】



L:テラス囲い 間口規格寸法

L	1.0間	1.5間	2.0間
関東間	1820	2730	3640
メーター	2000	3000	4000

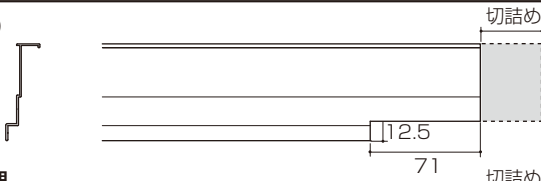
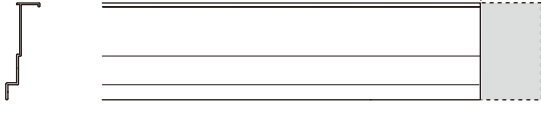
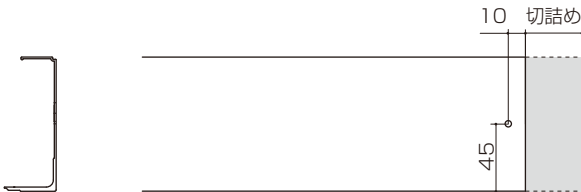
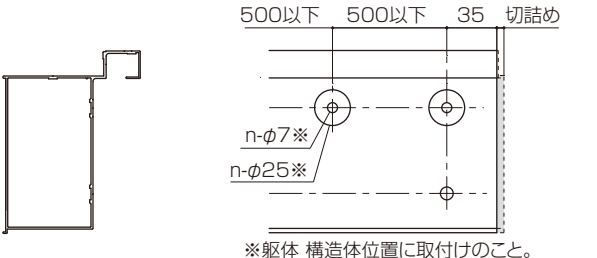
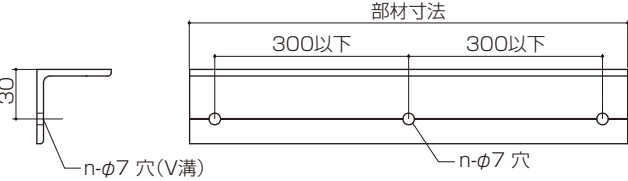
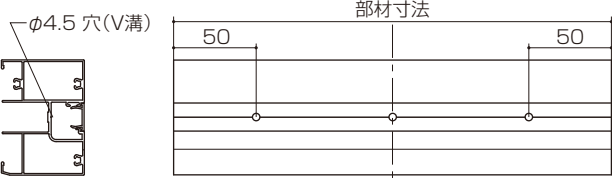
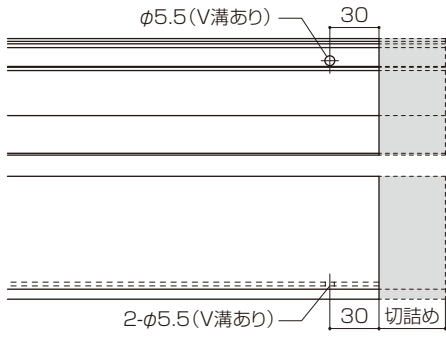
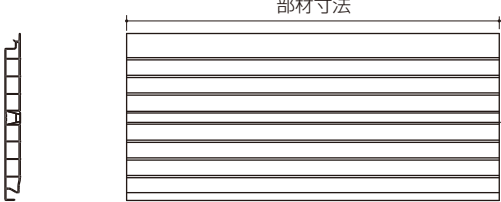
D:テラス囲い 出幅規格寸法

D	3R	4R	5R	6R	9R
	885	1185	1485	1785	2685

■加工図

現場で切詰める場合は、下記の加工を行ってください。

部材名称	加工図	寸法公式		
		【袖納まり】	【部分入隅】	【躯体側出幅違い】
前杵		切詰め寸法 =L-ℓ1+80	切詰め寸法 =L-ℓ1+70	切詰め不要
垂木掛け		切詰め寸法 =L-ℓ1+80	切詰め寸法 =L-ℓ1+80	切詰め寸法 =L-ℓ1+80 (短尺材は出幅の 小さい側にて使用)
垂木 (R型もF型も 躯体側を切断)		切詰め寸法 =(D-D1) /cos10°	切詰め不要	切詰め寸法 =d/cos10°
cos10°=0.98				
前桁		切詰め寸法 =L-ℓ1+70	切詰め寸法 =L-ℓ1+70	切詰め不要

部材名称	加工図	寸法公式		
		【袖納まり】	【部分入隅】	【躯体側出幅違い】
見切り材 (前桁用)	・袖納まり  ・部分入隅 	切詰め寸法 =L-ℓ-70	切詰め寸法 =L-ℓ+70	切詰め不要
根太掛け		切詰め寸法 =L-ℓ1	切詰め寸法 =L-ℓ1	切詰め寸法 =L-ℓ1 (短尺材は出幅の 小さい側にて使用)
妻ばり		—	切詰め寸法 =5	切詰め寸法 =d
デッキ受け アングル		部材寸法 =D1-45	—	部材寸法 =d-10
FIX下枠		—	部材寸法 =D2-61 (溝フタも 同一寸法です)	—
側枠		—	切詰め寸法 =d-30	切詰め寸法 =d
デッキボード		部材寸法 =ℓ1-30	部材寸法 =ℓ1-170	部材寸法 =ℓ1-30

袖部の躯体枠・袖部柱・屋根パネル・側面パネル(片袖は不要)は、片袖納まりと同じ計算式になります。

出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

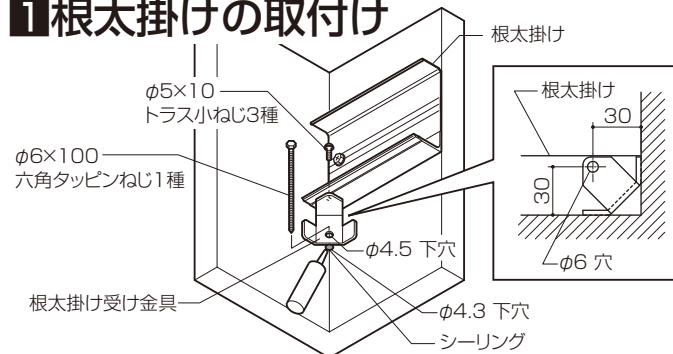
はね出し

袖納まりの取付け順序

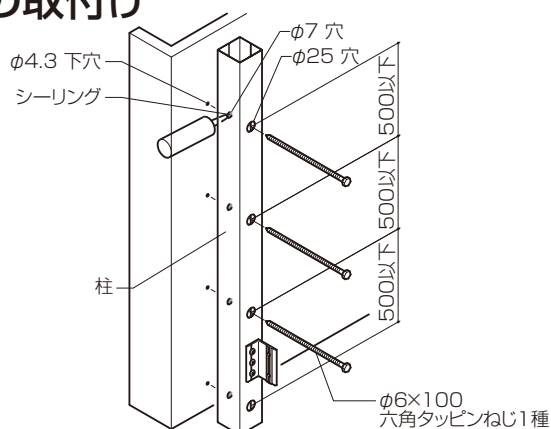
▲ 注意

- 部材・部品を躯体に取付ける際は、柱・間柱・胴差などの構造材に必ず止めてください。

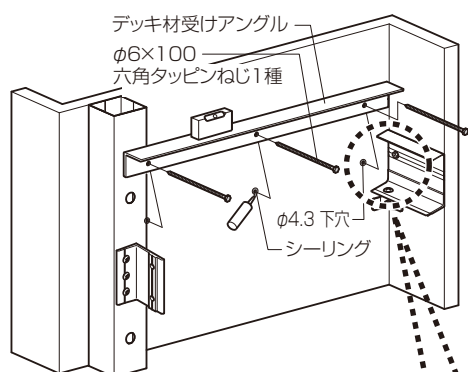
1 根太掛けの取付け



2 柱の取付け

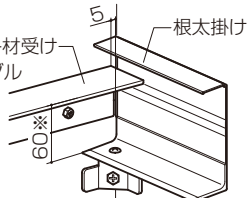


3 デッキ材受けアングルの取付け

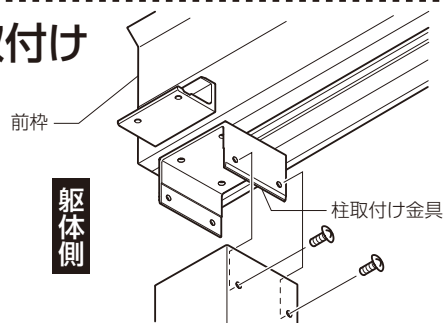


■デッキ材受けアングル 取付け位置詳細図

※図はデッキボード仕様の場合の寸法です。フローリング仕様の場合は、66mmになります。



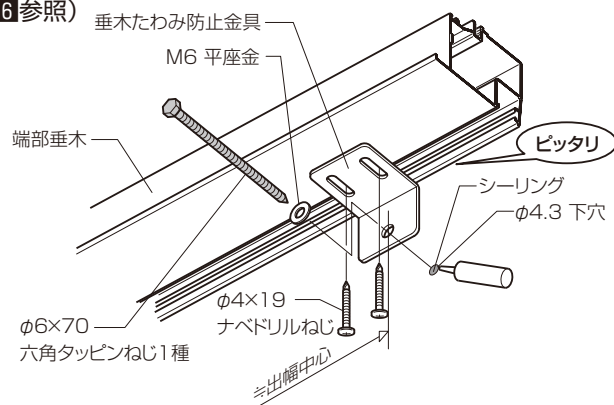
4 前枠の取付け



5 端部垂木の取付け

- 前枠・垂木掛けに端部垂木を取付けた後、躯体構造体のある位置に垂木たわみ防止金具を取付けてください。
- ※端部垂木カバー取付け前に、1次シーリングを行ってください。

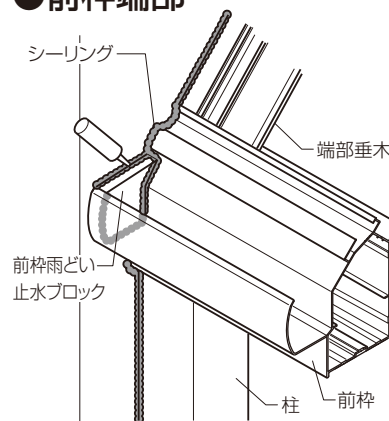
(6参照)



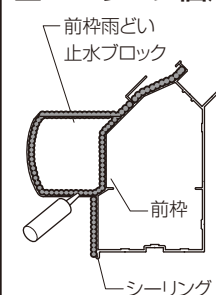
6 各部のシーリング

- ※その他の個所は「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)を参照してください。

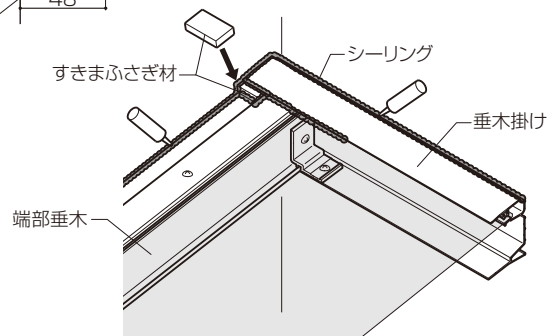
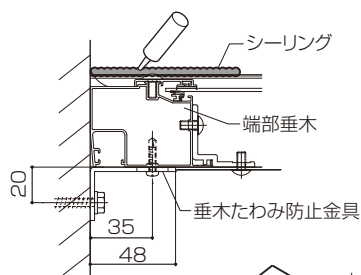
●前枠端部



■シーリング個所



●端部垂木・垂木掛け

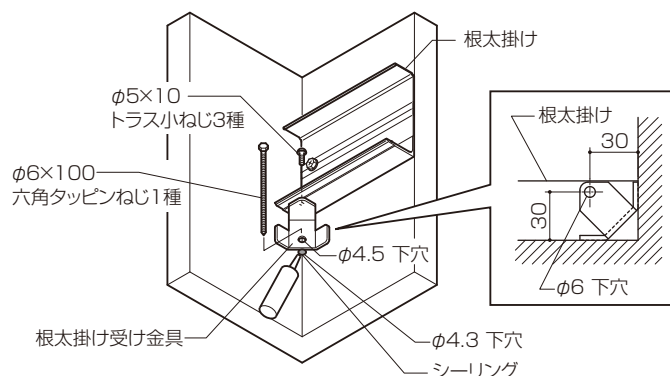


部分入隅の取付け順序

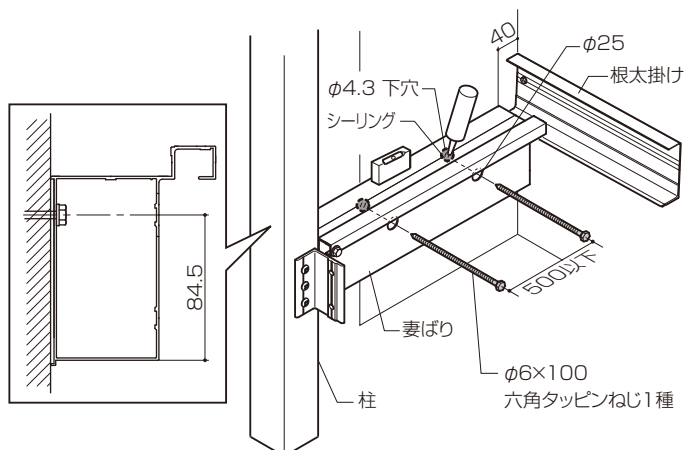
▲ 注意

●部材・部品を躯体に取付ける際は、柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。

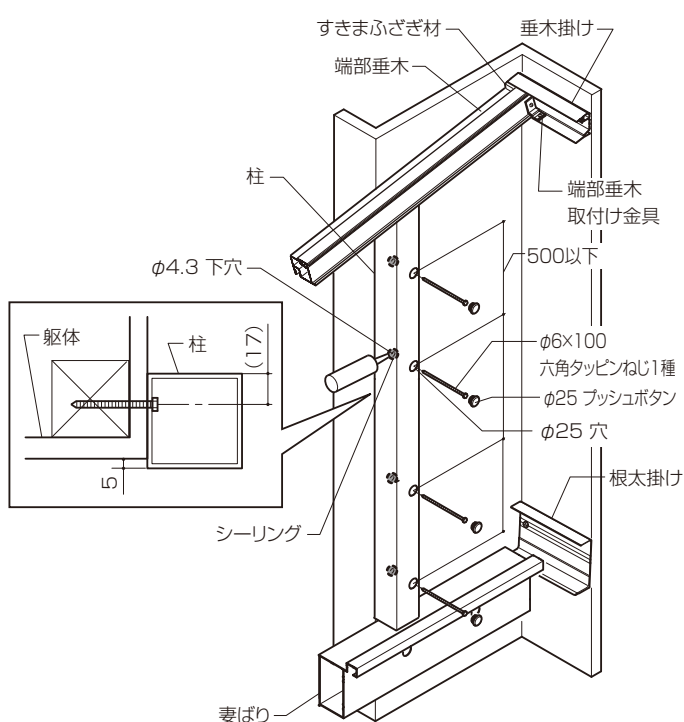
1 根太掛けの取付け



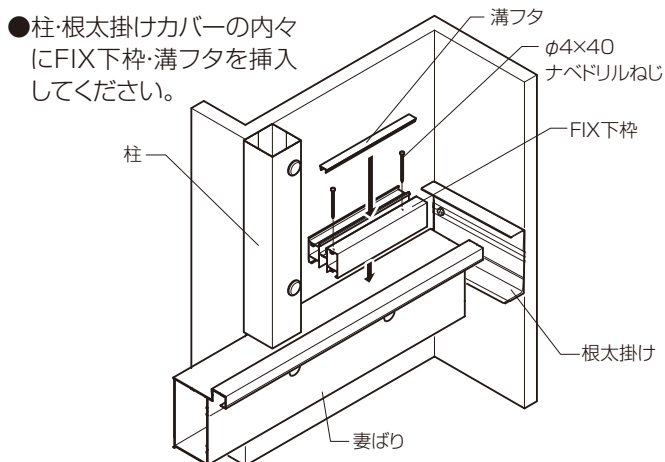
2 妻ばりの取付け



3 端部垂木・柱の取付け

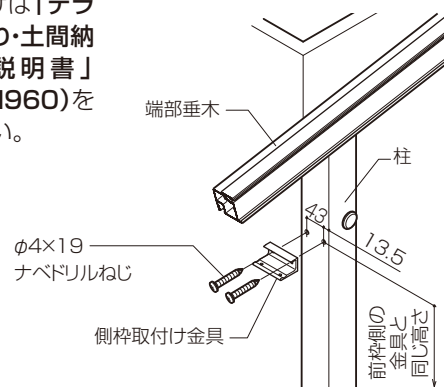


4 FIX下枠・溝フタの取付け



5 部分入隅側の側枠の取付け

※その他の取付けは「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)を参照してください。



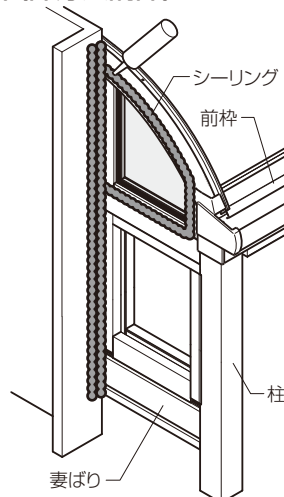
6 各部のシーリング

※下図を参照しシーリングを行ってください。
その他の箇所は「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)を参照してください。

●端部垂木・垂木掛け

※袖納まりのシーリング位置と同様です。

●柱・外壁接合部(部分入隅部)



出隅

入隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

躯体側出幅違いの取付け順序

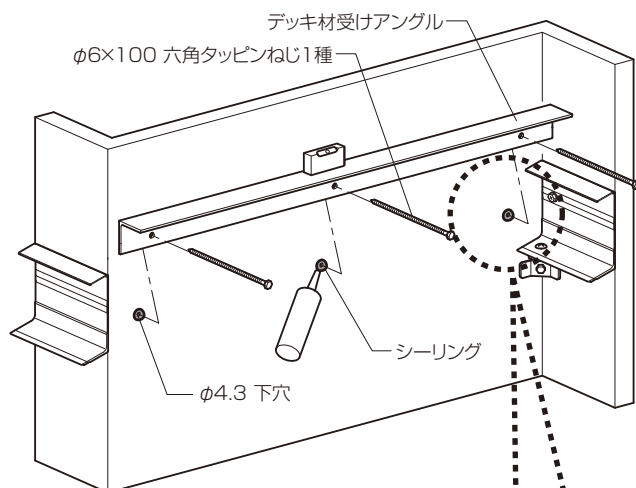
▲ 注意

●部材・部品を躯体に取付ける際は、柱・間柱・胴差などの構造材に必ず止めてください。

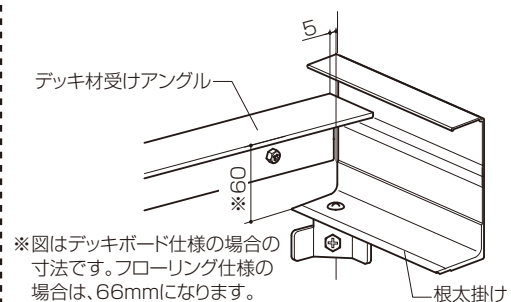
1 根太掛けの取付け

※袖納まりと同様に取付けてください。

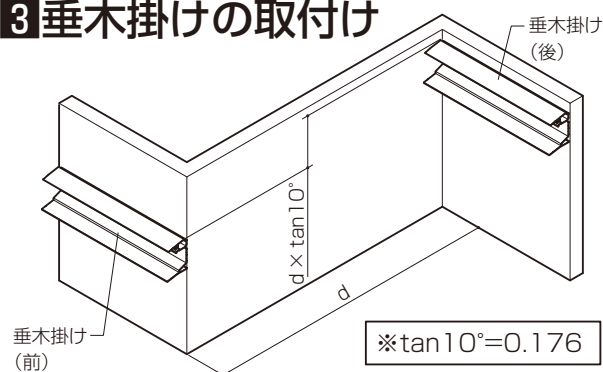
2 デッキ材受けアングルの取付け



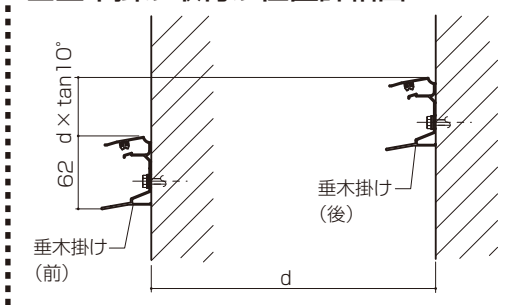
■ デッキ材受けアングル取付け位置詳細図



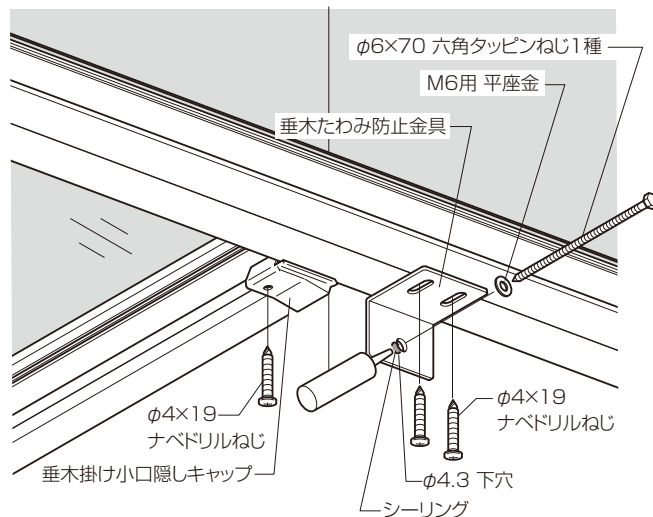
3 垂木掛けの取付け



■ 垂木掛け取付け位置詳細図



4 中間垂木の取付け

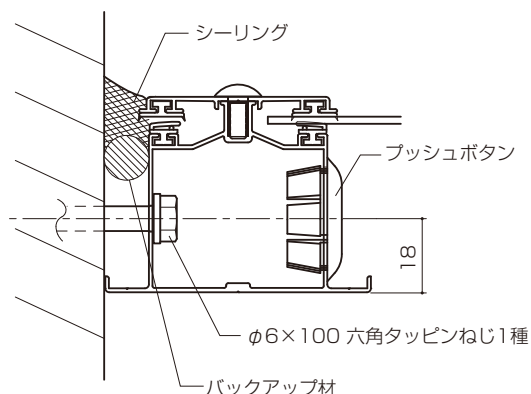


5 各部のシーリング

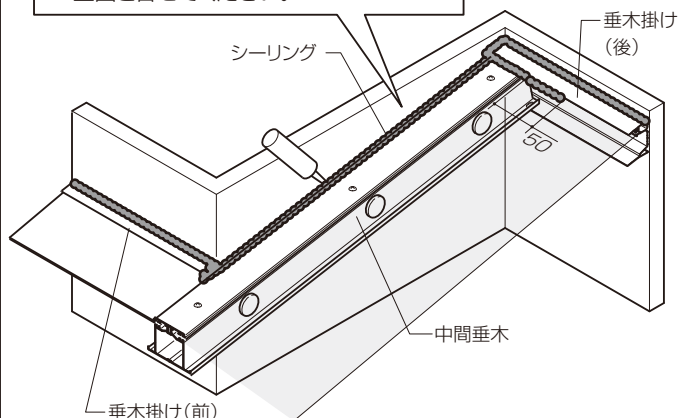
※その他の個所は「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)を参照してください。

● 中間垂木・垂木掛け

※中間垂木と外壁接合部にはバックアップ材を挿入し、シーリングを行ってください。



※シーリング仕上げ上面は中間垂木カバー上面と合せてください。



梱包明細票

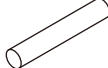
●袖用床部材セット

名 称	略 図	3・4尺	5・6尺	9尺
FIX下枠(袖用)		1	1	1
デッキ材受けアングル		1	1	1
溝フタ(袖用)		1	1	1

●袖用床部品セット

名 称	略 図	員 数
根太受け金具		1
M6用 平座金		10
φ4×40 ナベドリルねじ		3
φ6×100 六角タッピンねじ1種		10
M5×10 トラス小ねじ		1

●袖用屋根部品セット

名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
垂木たわみ防止金具		2	M6用 平座金		2
垂木掛け小口隠しキャップ(左用)		1	φ4×19 ナベドリルねじ		5
垂木掛け小口隠しキャップ(右用)		1	M5×10 トラス小ねじ		17
前枠止水ブロック		1	φ6×100 六角タッピンねじ1種		9
φ25用 プッシュボタン		9	φ6×70 六角タッピンねじ1種		2
バックアップ材(φ15)		1	取付け説明書	-	1
すきまふさぎ材		1			

出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

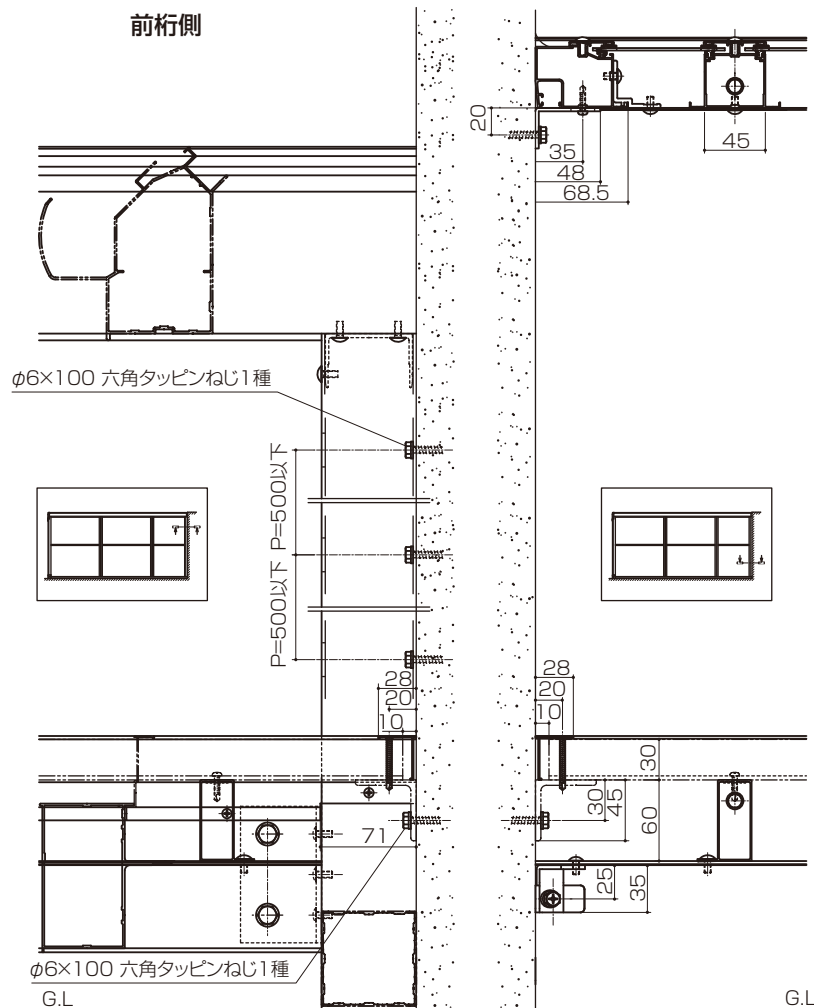
はね出し

参考納まり図

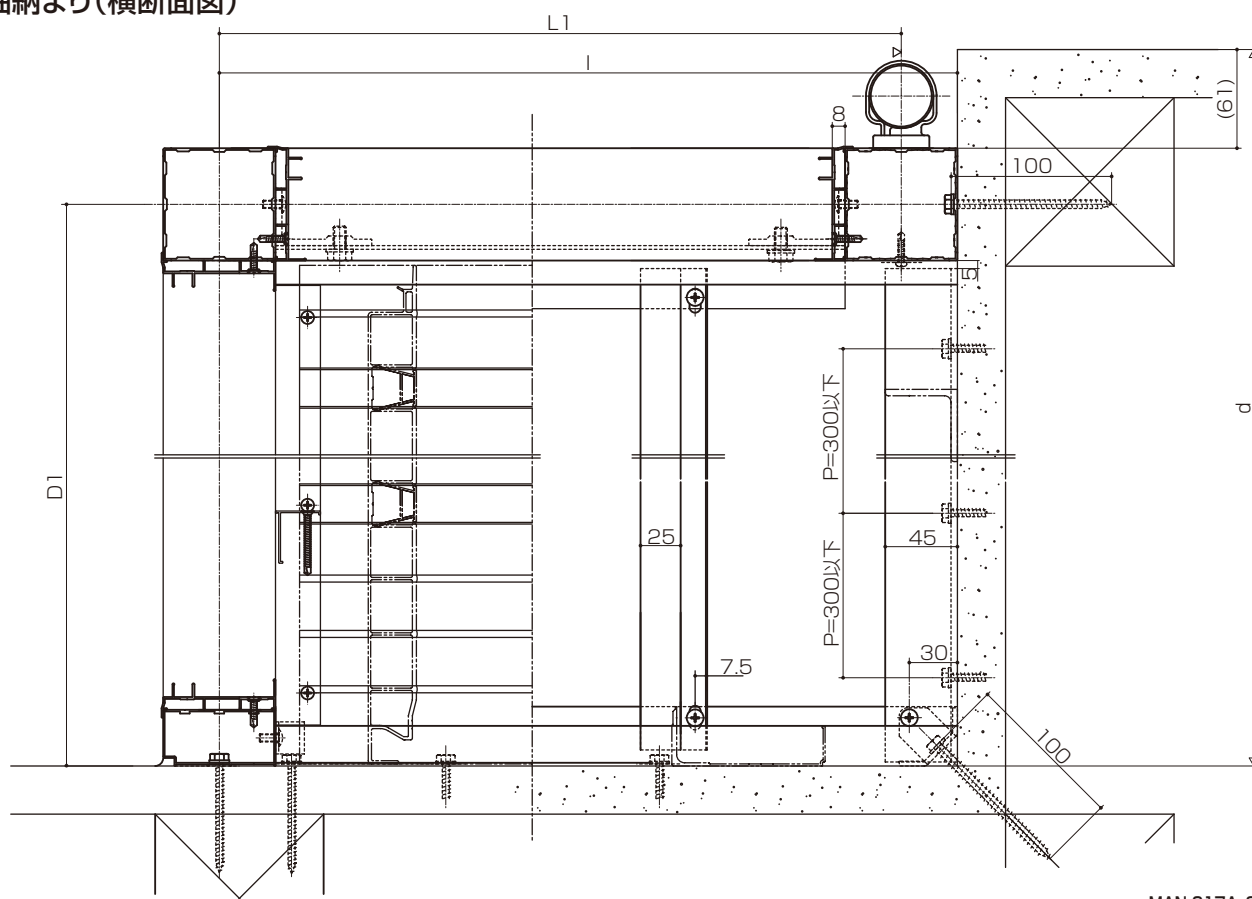
●袖納まり(縦断面図)

前桁側

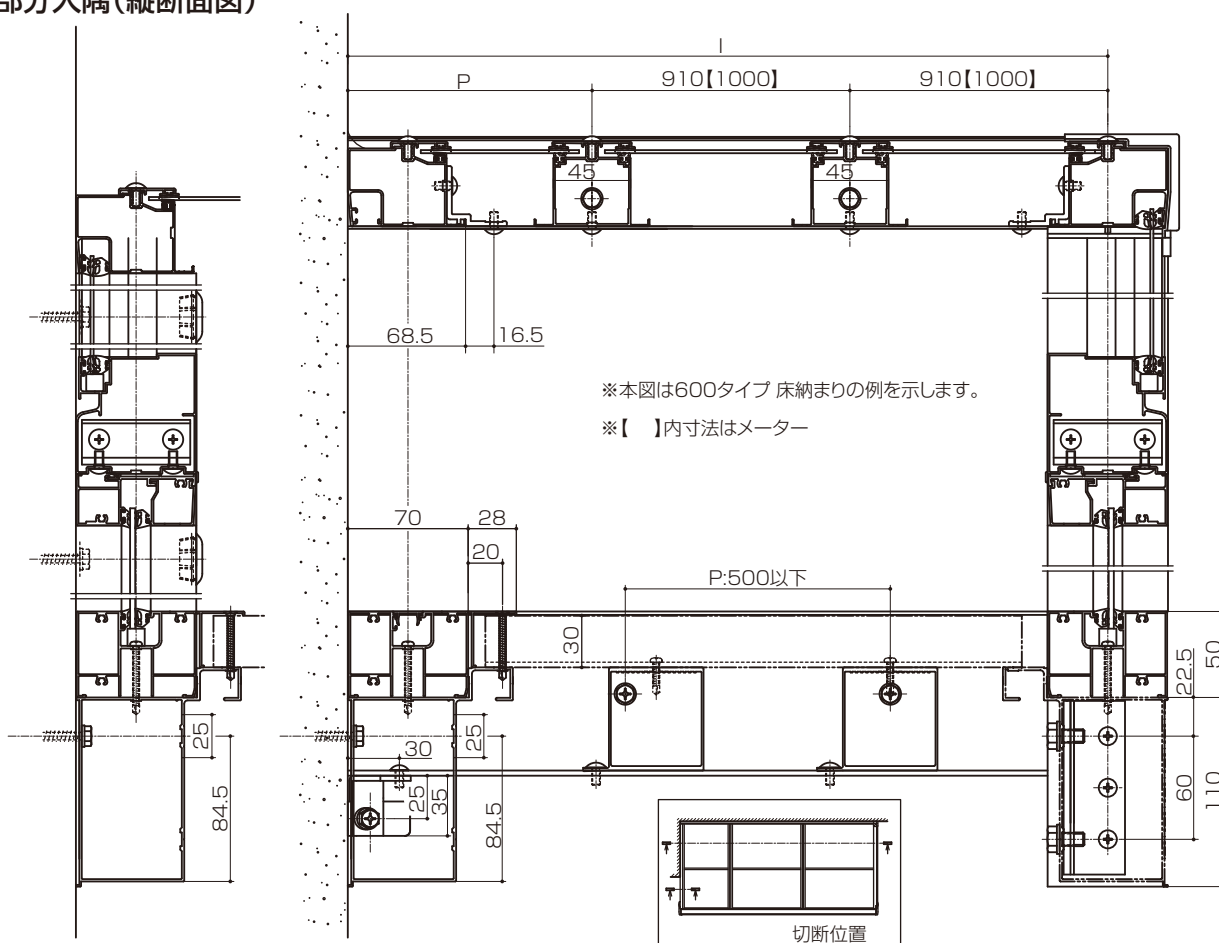
躯体側



●袖納まり(横断面図)



●部分入隅(縦断面図)



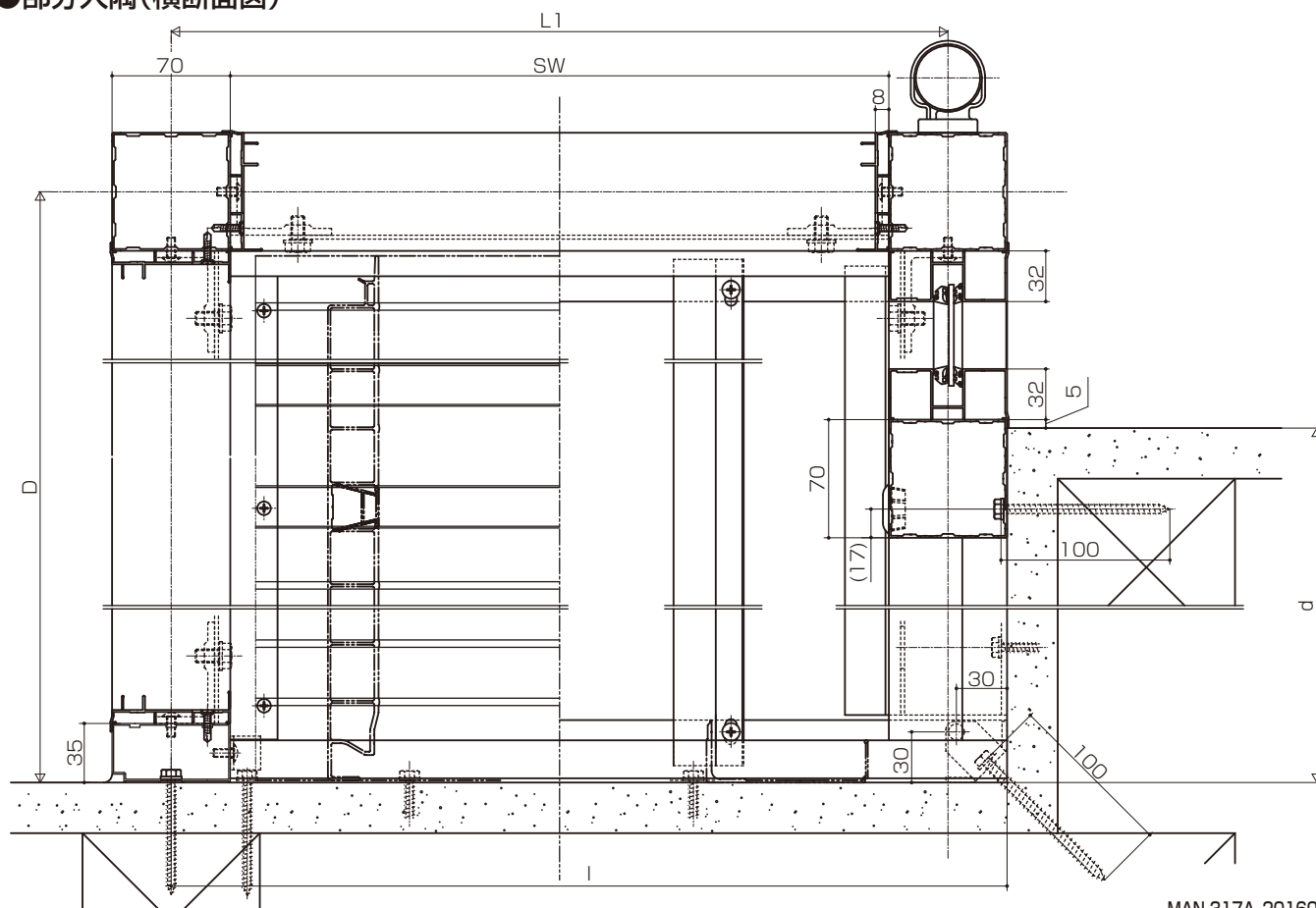
出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

●部分入隅(横断面図)



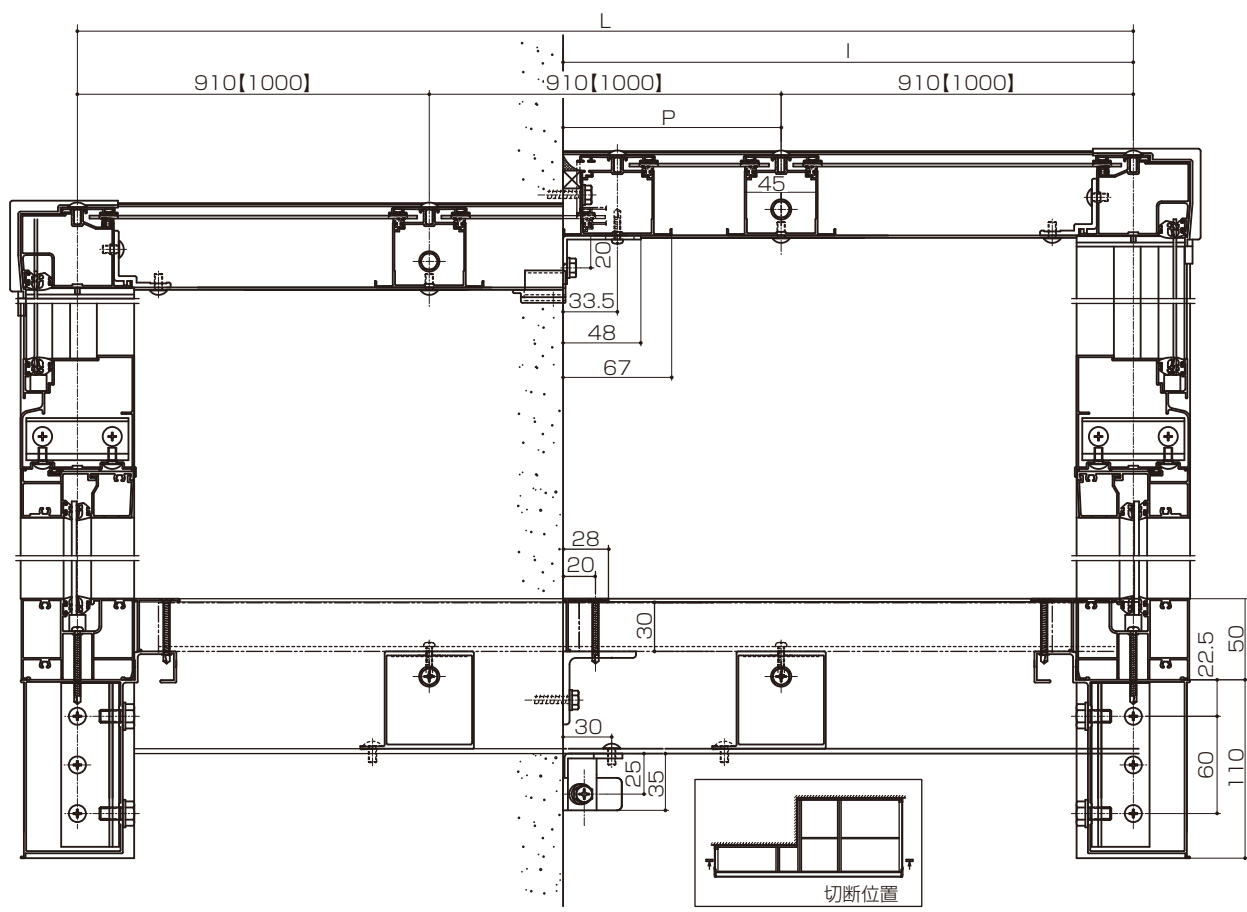
出
隅

入
隅

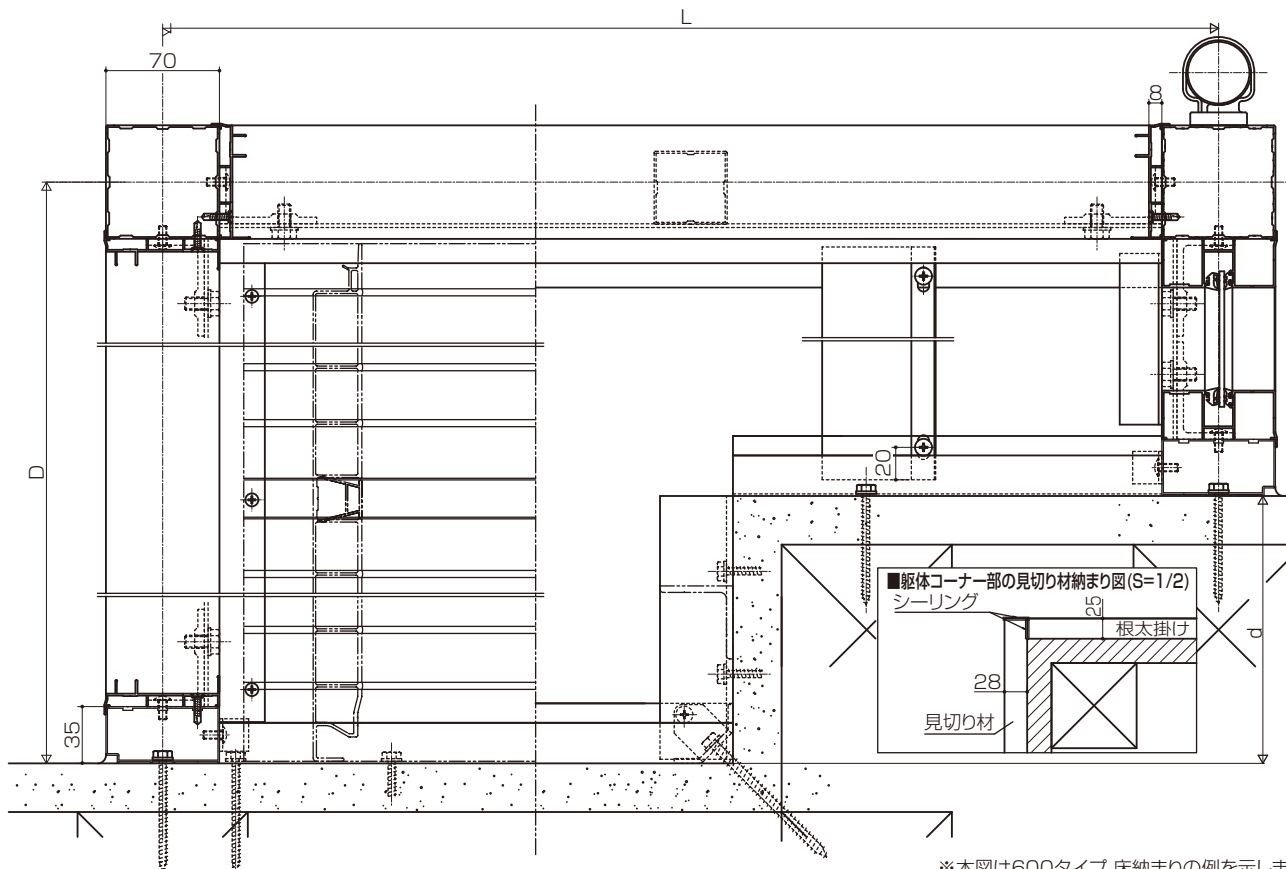
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

●躯体側出幅違い(縦断面図)



●躯体側出幅違い(横断面図)

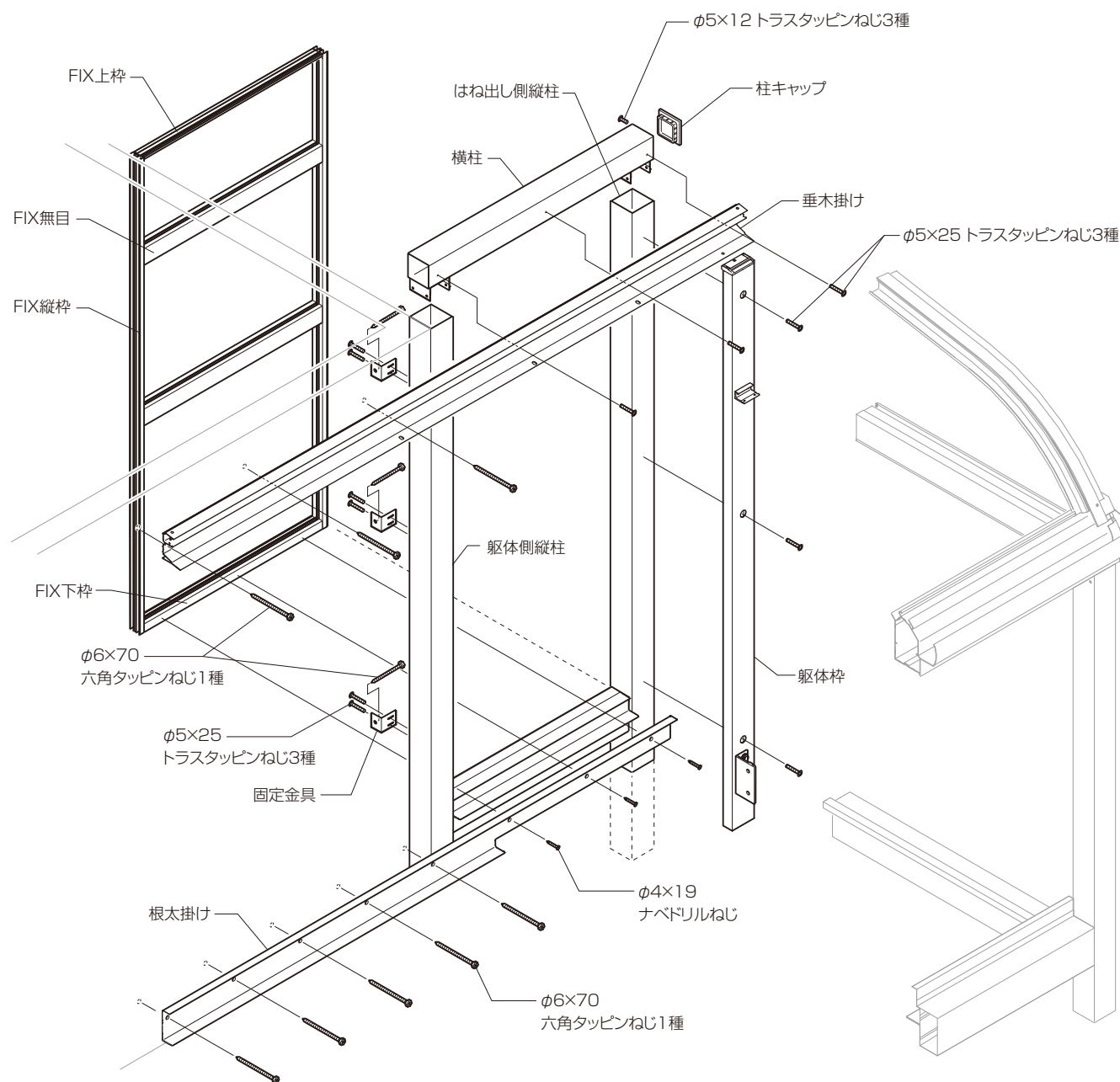


※本図は600タイプ 床納まりの例を示します。

はね出し仕様 取付け説明書



構造説明図



出
隅

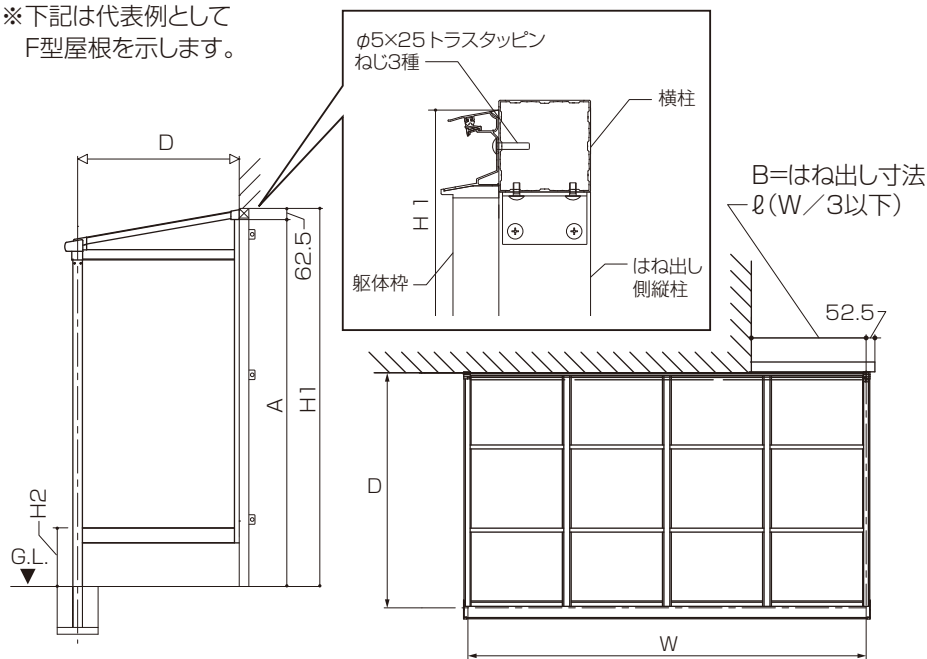
入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

寸法図

※下記は代表例として
F型屋根を示します。



●参考寸法表

強度	出幅	D	H1	
			R型屋根	F型屋根
600タイプ	3R	885	2829.5	2708.5
	4R	1185	2882.5	2761.5
	5R	1485	2935.5	2814.5
	6R	1785	2988.5	2867
	9R	2685	3147	3026
31500タイプ	3R	885	2864.5	2728.5
	4R	1185	2917.5	2781.5
	5R	1485	2970.5	2834.5
	6R	1785	3023.5	2887
	9R	2685	3182	3046

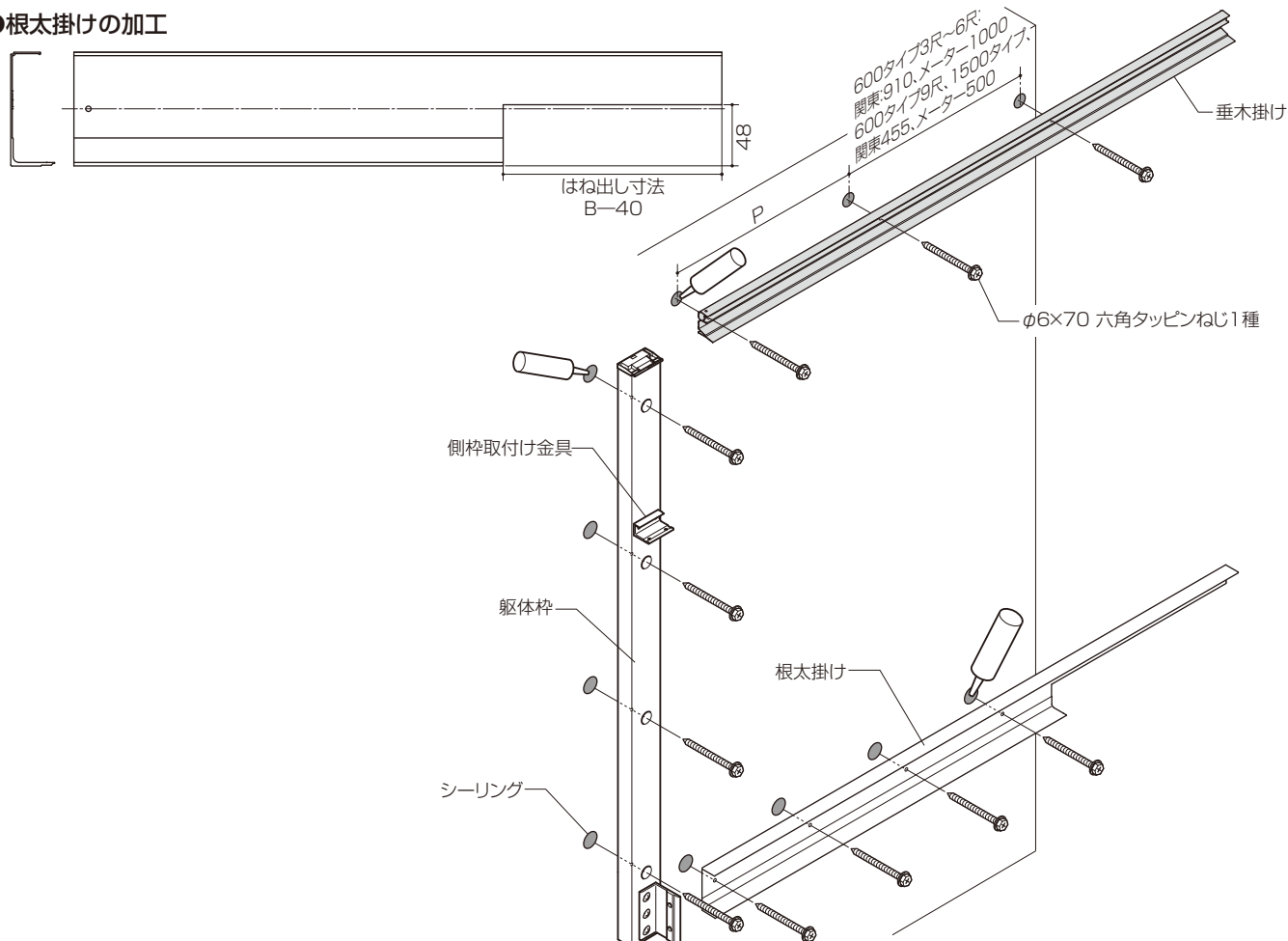
※本図の柱の長さは標準仕様を示します。

はね出し取付け順序

1 根太掛け、躯体枠、垂木掛けの取付け

※躯体枠の加工・部品の取付けは「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)を参照してください。

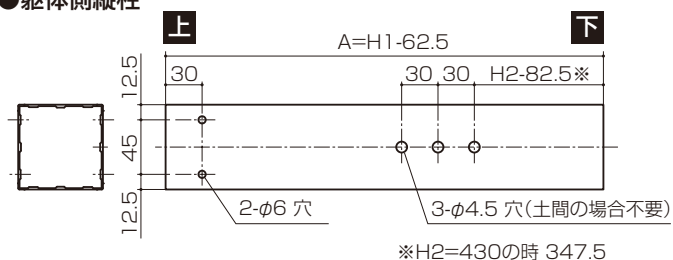
●根太掛けの加工



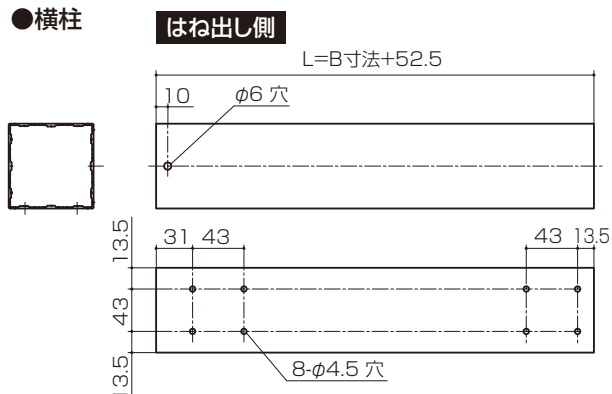
2 柱の固定と部品の取付け

【部材の加工】

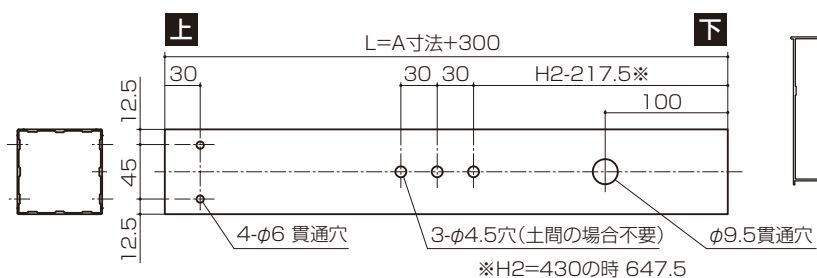
● 躯体側縦柱



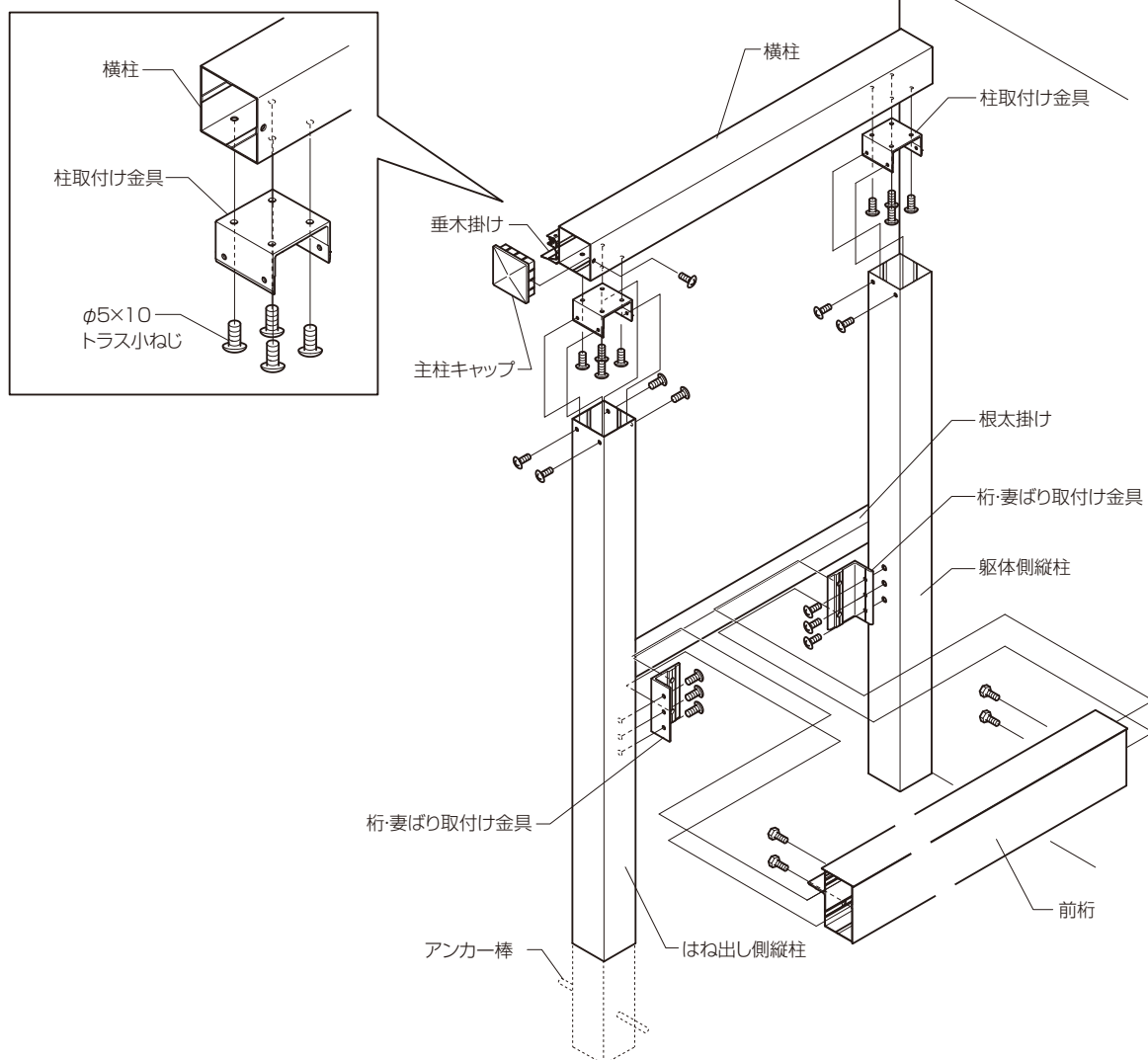
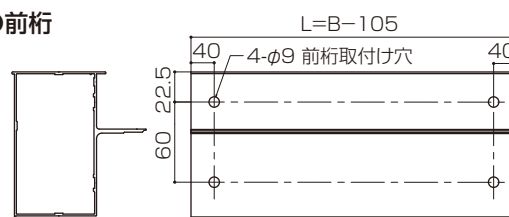
● 横柱



● はね出し側縦柱



● 前桁



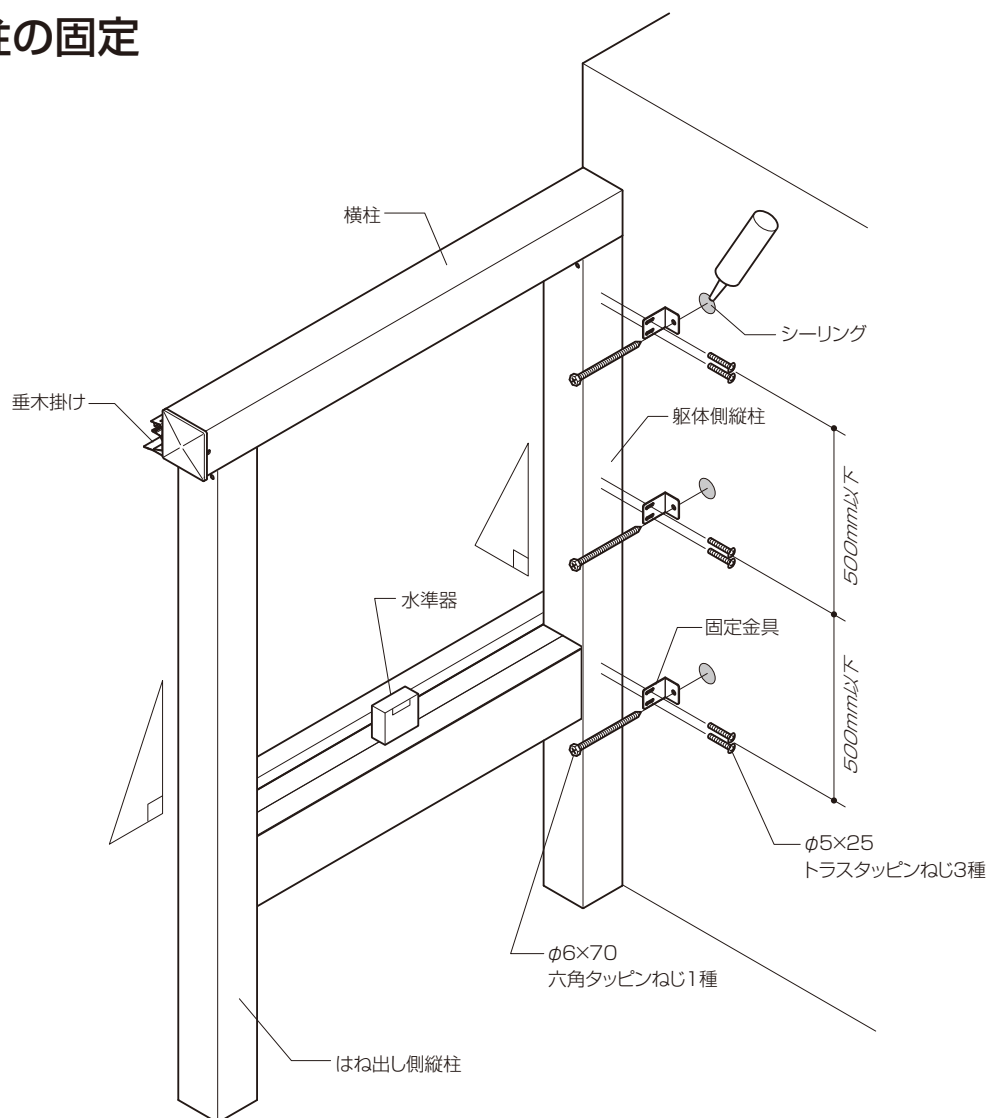
出
隅

入
隅

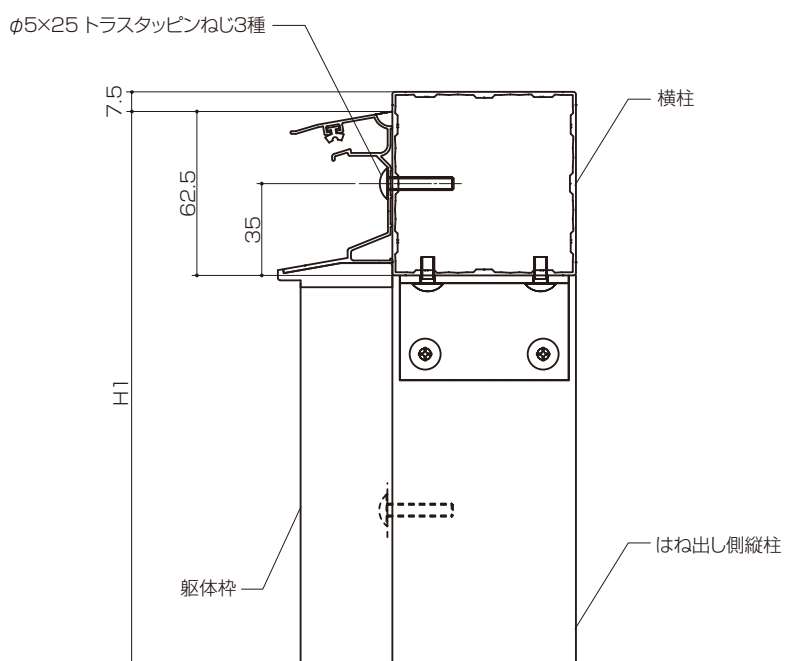
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

3 躯体側柱の固定



4 柱と垂木掛けの固定・はね出し側躯体枠の固定

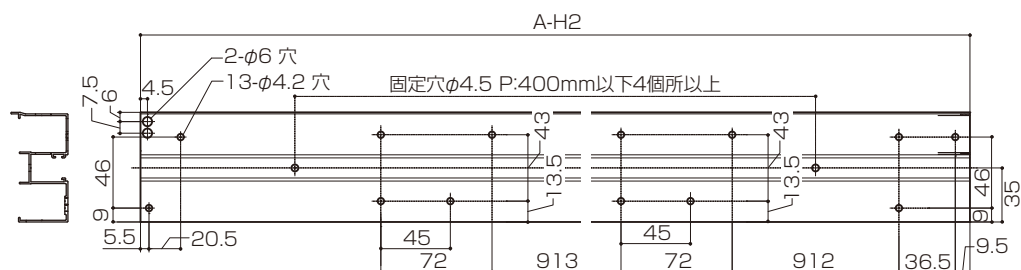


【5】はね出し部分開口部の取付け

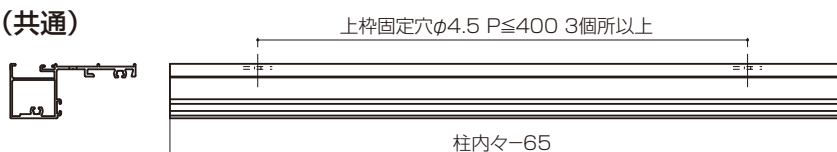
※はね出し開口部の対角を出してください。

●開口枠(FIX)の加工

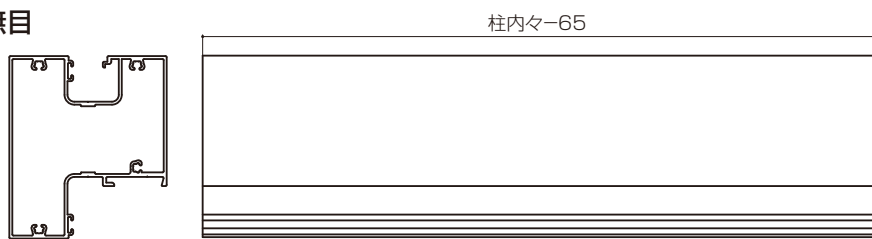
■FIX縦枠(本図は内観左用の加工です。内観右用の加工は左右対称になります。)



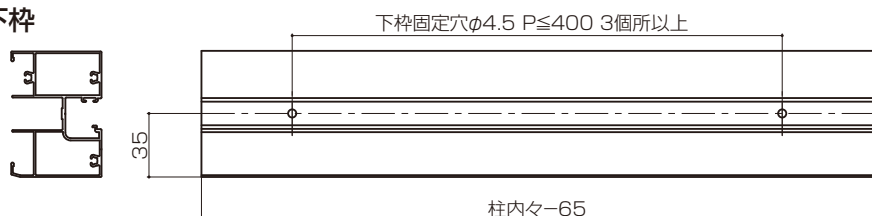
■FIX上枠(共通)



■FIX無目

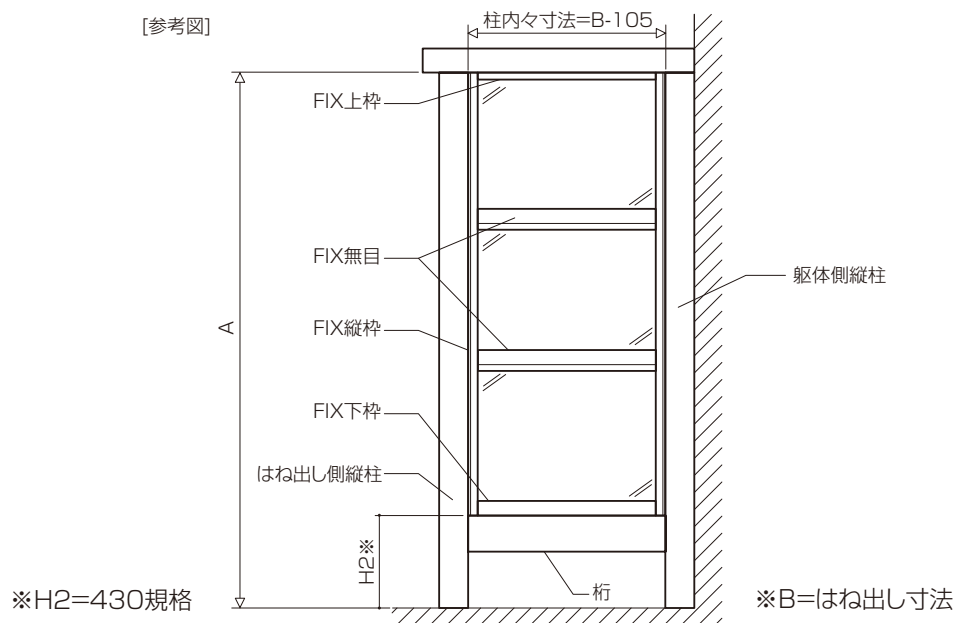


■FIX下枠



●開口枠の組立て、取付け

※「テラス囲い(開口部)取付け説明書」(MAN-311/M956)の組立て方法にしたがい、組立て後、取付けてください。



出隅

入隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

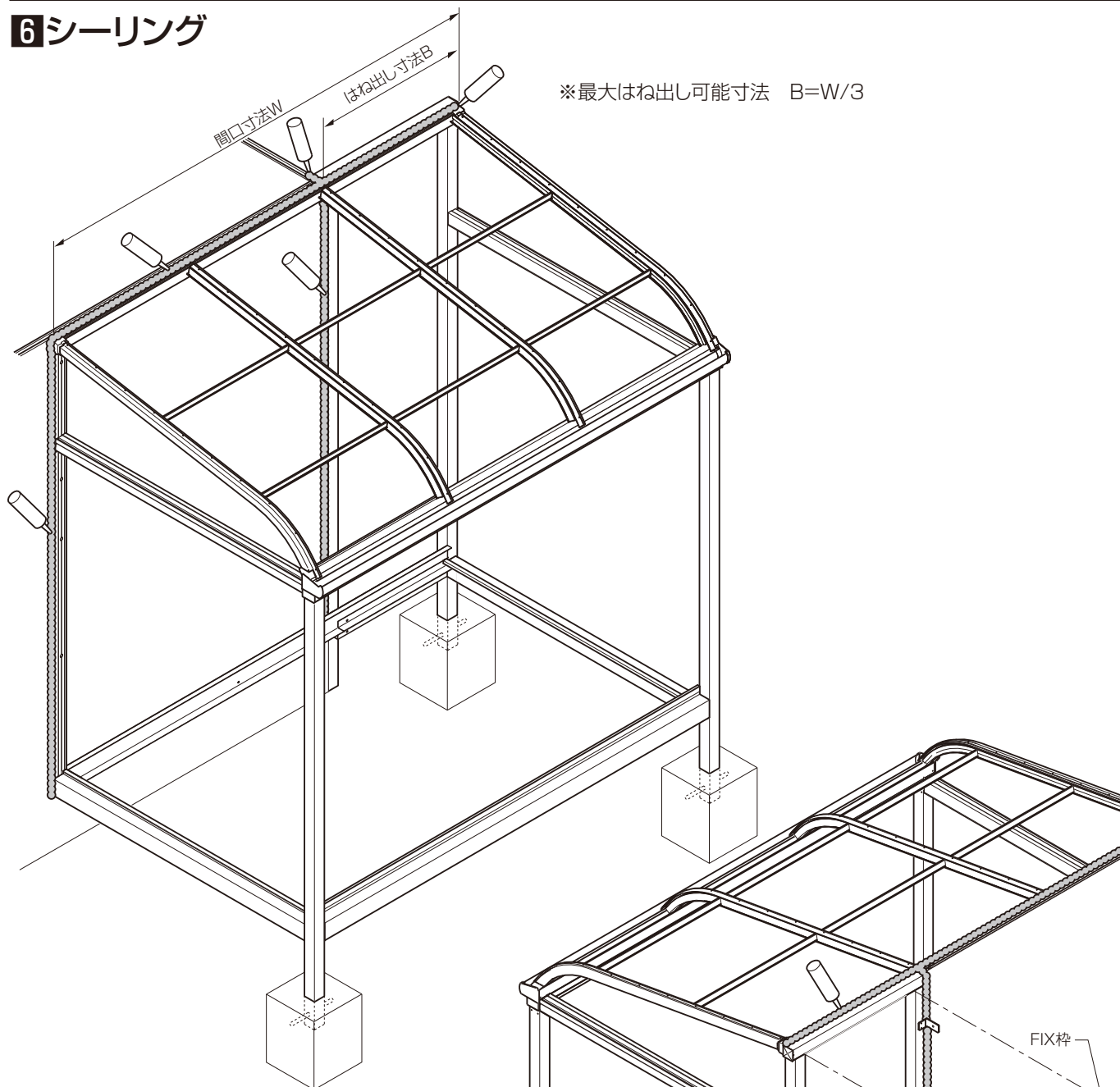
出隅

入隅

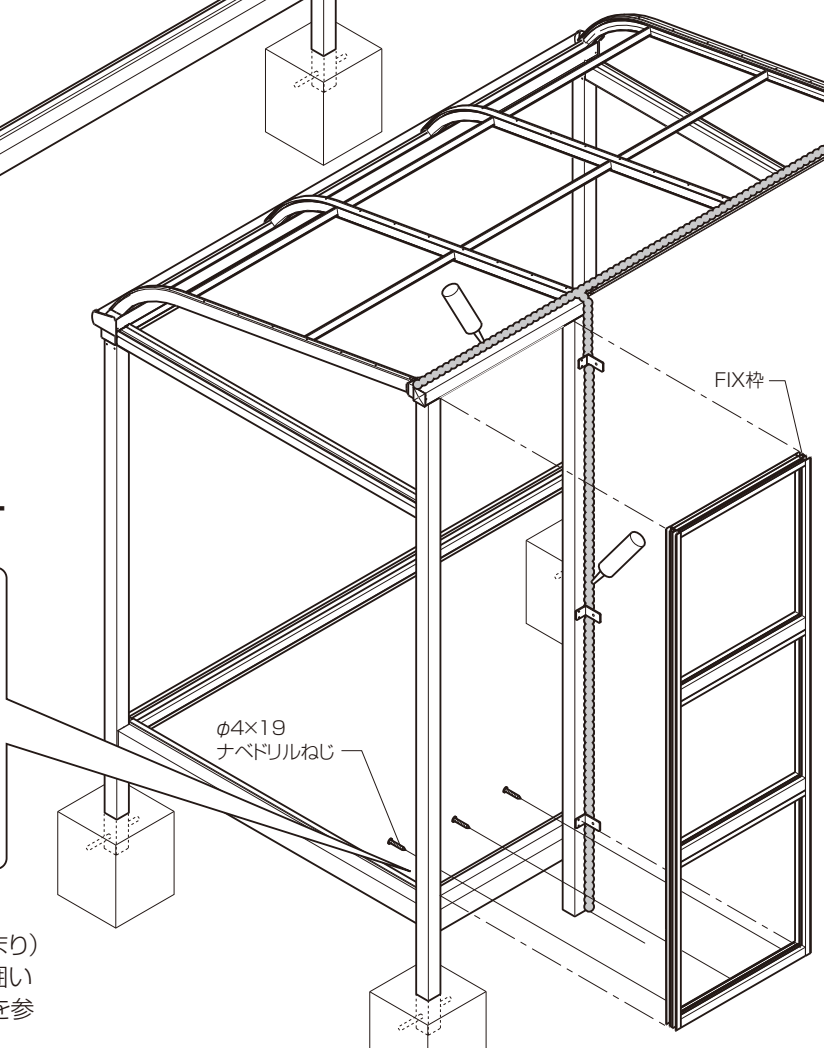
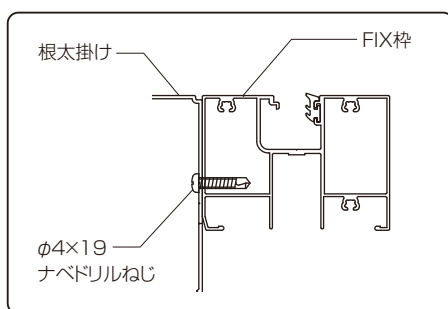
躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

6 シーリング



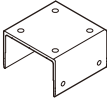
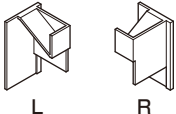
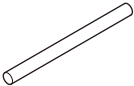
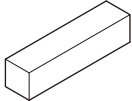
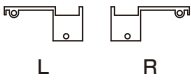
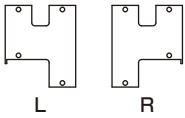
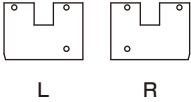
7 根太掛けとFIX枠の取付け



※以降の取付けは、「テラス囲い(床納まり・土間納まり) 取付け説明書」(MAN-307/M960)、「テラス囲い(開口部)取付け説明書」(MAN-311/M956)を参照してください。

梱包明細表

●はね出し部品セット

名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
柱取付け金具		2	無目シーラー裏板	 L R	LR各2
主柱キャップ		1	M5×10トラス小ねじ		25
桁・妻ばり取付け金具		2	M8×16六角ボルト(平座金付)		4
垂木たわみ防止金具		6	φ6×70六角タッピンねじ1種		6
アンカー棒		2	M6平座金		6
ガラスライナー		6	M5×25トラスタッピンねじ3種		24
FIX上枠コーキングシーラー	 L R	LR各1	φ4×19ナベドリルねじ		8
FIX無目コーキングシーラー	 L R	LR各2	φ4×30ナベタッピンねじ2種(G=10)		28
FIX下枠コーキングシーラー	 L R	LR各1	φ4×40ナベドリル		24
取付け説明書 (出隅・入隅・袖・はね出し納まり)	—	1	φ4×50ナベセルフタッブアンカー		4

出
隅

入
隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

はね出し

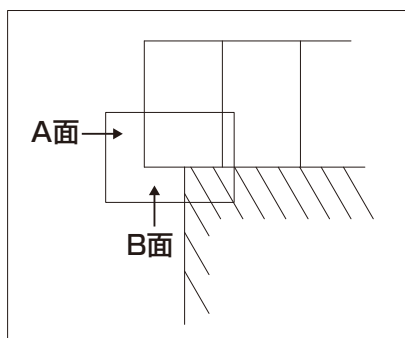
参考納まり図

出隅

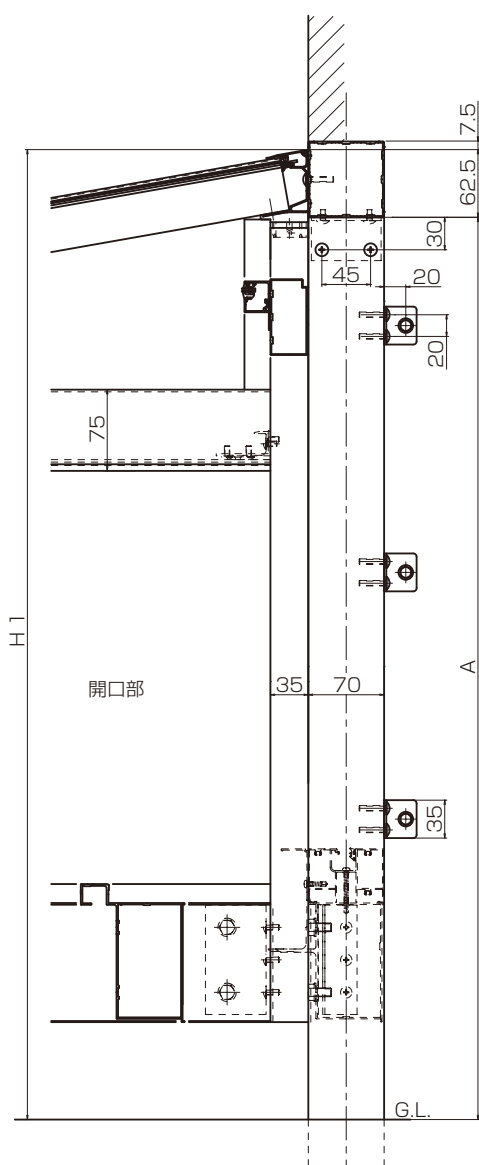
入隅

躯体側出幅違い
袖・部分入隅・

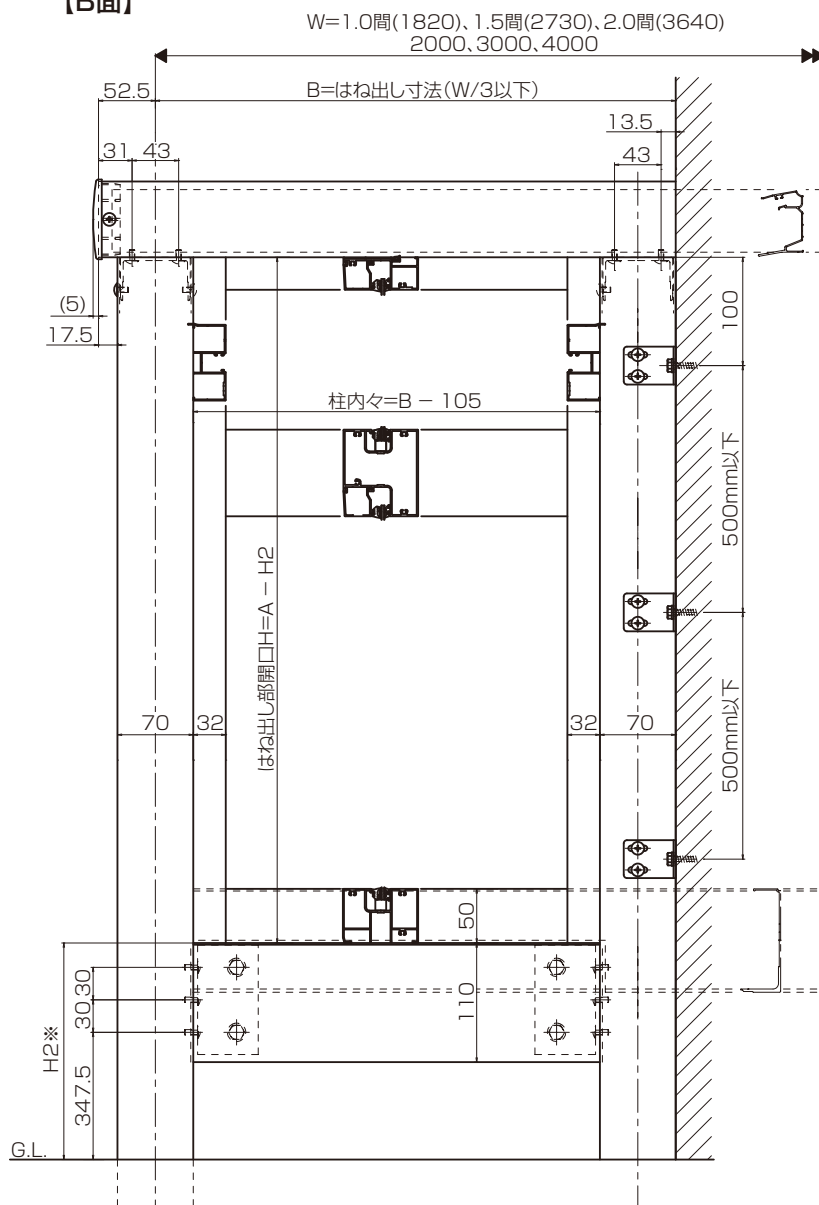
はね出し



【A面】



【B面】



※規格寸法 H2=430

株式会社 LIXIL

取説コード
M950
TOSMAN317C
201509A_1047
201703D_1047